J

LK-301BB

取扱説明書（保証書別添）

ご使用の前に「安全上のご注意」をお読みの上、
正しくお使いください。
本書は、お読みになったあとも、大切に保管して
ください。

LK301JA1B

CASIO®

Z

安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について
この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ **危　険**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ **警　告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ **注　意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。（左の例は感電注意）

⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。（左の例は分解禁止）

●記号は「しなければならないこと」を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠ 危　険

アルカリ電池について

アルカリ電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行ってください。

1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
2. ただちに医師の治療を受ける。
   そのままにしておくと失明の原因となります。

⚠ 警　告

煙、臭い、発熱などの異常について

煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

AC アダプターについて

- AC アダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 必ず本機指定の AC アダプターを使用する

  - 電源は、AC100V (50/60Hz) のコンセントを使用する
  - １つのコンセントにいくつもの電気製品をつなぐ、いわゆるタコ足配線をしない

- AC アダプターは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 重いものをのせたり、加熱しない

  - 加工したり、無理に曲げない
  - ねじったり、引っ張ったりしない
  - 電源コードやプラグが傷んだらお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する

- 濡れた手で AC アダプターに触れないでください。
  感電の原因となります。

- AC アダプターは水のかからない状態で使用してください。水がかかると火災や感電の原因となります。

- AC アダプターの上に花瓶など液体の入ったものを置かないでください。水がかかると火災や感電の原因となります。

警　告

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（⊕と⊖の向き）に注意して正しく入れる

火中に投入しない

本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

水、異物はさける

水、液体、異物（金属片など）が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

分解・改造しない

本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

警　告

落とさない、ぶつけない

本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. AC アダプター使用時はプラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

袋をかぶらない、飲み込まない

本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしないでください。
窒息の原因となります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機やスタンド※にのらない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

⚠ 注 意

ACアダプターについて

● ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
- 電源コードをストーブ等の熱器具に近づけない
- プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
（必ずACアダプター本体を持って抜く）

● ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
- プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
- 雷雨のとき、または旅行などで長期間使用しないときはプラグをコンセントから抜く
- プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように、コンセントから抜いて、年一回以上清掃する

移動させるときは

移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから抜き、その他の外部の接続線をはずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れについて

お手入れの際は、ACアダプター本体をコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注 意

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

コネクター部への接続

コネクター部には、指定以外の別売品を接続しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

置き場所について

本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台のそばなど油煙があたるような場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光があたる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

表示画面について

＊ 表示画面の液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。
＊ 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。
＊ 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
＊ 目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

673A-J-004A

⚠ 注　意

音量について

大きな音量で長時間使用しないでください。特にヘッドホンをご使用の際にはご注意ください。設定によっては聴力障害の原因となることがあります。

健康上のご注意

ごくまれに、強い光の刺激や光の点滅を受けたりしていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいるという報告があります。

＊ このような症状のある方がお使いになる場合は、事前に必ず医師と相談してください。

＊ 本機を使用する場合には、明るい部屋で使用してください。

＊ 使用中にこのような症状がおきた場合には、すぐに使用を中止して、医師の診察を受けて下さい。

⚠ 注　意

重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

スタンド※は正しく組み立てる

スタンドが倒れたり、本機が落ちたりして、けがの原因となることがあります。
スタンドに記載されている組み立ての説明にしたがって、しっかりと組み立ててください。また、本機はスタンドに正しく設置してご使用ください。

※スタンドは別売品です。

電池が消耗したときの状態について

下記のような状態になった場合は、電池が消耗しています。速やかに、新しい電池とお取り替えください。

- 電源ランプが暗くなった。
- 電源が入らなくなった。
- 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 音量が小さくなった。
- 音質が劣化した。
- 大きな音を出すと、時々音が途切れる。
- 大きな音を出すと、突然電源が切れる。
- 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 鍵盤を押していないのに音が出続ける。
- 指定の音色とは異なる音を発音する。
- リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。
- 鍵盤の光が発音時に暗くなる。
- マイクの音量が小さくなった。
- マイクの音質が劣化した。
- マイクを使うと電源ランプが暗くなる。
- マイクを使うと電源が切れる。

主な特長

本機は次のような特長を備えたキーボードです。

■ ピアノ曲をはじめ、120 曲の内蔵曲を鳴らして楽しむことができます。☞19 ページ

本機の内蔵曲には、ソングバンク（自動伴奏曲：70 曲）、ピアノバンク（ピアノ曲：50 曲）の 2 つのグループがあります。曲を聴いたり、自動伴奏曲のメロディーパートやピアノ曲の片方のパートを消して、その部分を自分で弾いたりすることができます。

■ ビデオアウト端子にテレビをつなげて、テレビ画面でリストや歌詞を表示できます。☞16 ページ

本機を映像入力端子付きのテレビと接続すれば、レッスンした曲の採点結果や、歌詞をテレビ画面で見ることができます。

■ 内蔵曲をはじめ、「カラオケスタジアム」（有料）を利用して 20,000 曲以上の曲をカラオケ演奏できます。☞22, 60 ページ

マイク端子に付属のマイクをつなげれば、本機内蔵のソングバンク曲やパソコンでダウンロードした曲、カードに入っている曲データによる演奏でカラオケが楽しめます。また本機をインターネット接続してカシオ・ミュージック・サイト for BB へアクセスすれば、20,000 曲以上のカラオケ演奏が楽しめます（カラオケスタジアム / 有料）。

- テレビ画面に歌詞を表示します。
- 歌の上達度がわかる採点機能が付いています。
- 自分の声でハーモニーを加えたり、男声を女声に／女声を男声に変換して一人でデュエットを楽しんだり、多彩な歌声効果を内蔵しています（11 種類）。
- マイクからの音声にエコーをかけられます（10 種類）。
- 拍手や歓声などを加えられる効果音パッド付きです。

■ パソコンでダウンロードした曲データをソングバンクで使用できます。（ダウンロード機能対応）☞49ページ

付属のCD-ROMに内蔵されているSMF変換ソフトを利用すれば、本機に内蔵していない曲データを本機のソングバンク（最大 10 曲）に取り込んで、再生したり、カラオケで歌ったり、3 ステップレッスン機能で練習することができます。

■ 曲を練習して、できばえを採点することができます。（アドバンスト 3 ステップレッスン）☞27 ページ

3ステップレッスン機能で自分のペースで気軽に練習できます。また、採点機能で練習したできばえを確認しながら、ステップアップすることができます。本機をテレビと接続してレッスンを行えば、テレビ画面上で演奏する鍵盤や運指を表示してくれます。

- 3ステップレッスン機能：内蔵曲をパートごとに3つのステップにわけて練習できます。鍵盤の光※を追いかけて練習することができます。
- 採点機能：ステップ 1、2、3 で練習した成果をそれぞれ採点することができます。また、レッスン中や終了後に採点状況を表示と音声で知らせてくれます。
  ※直射日光の下や非常に明るい照明の下では、鍵盤が光っているのがわかりづらいことがあります。

■ インターネット接続して、4,000 曲以上の曲を練習できます。（メロディーマスター / 有料）☞64 ページ

カシオミュージックサイト for BB にある「メロディーマスター」にアクセスすれば、好きな曲を 3 ステップレッスン機能で練習したり、採点機能でできばえを確認したりできます。

■ ピアノの演奏や練習に便利な“ピアノバンクボタン”付きです。☞32 ページ

ボタン一つで、ピアノ音色とピアノ曲が選択されます。

■ 練習した曲を録音、再生してその成果を聴いてみることができます。（ソングメモリー機能）

☞38 ページ

2パートの演奏内容を本体内に録音して聴くことができます。本機の３ステップレッスンでソングバンクの曲を練習した後にその成果を録音、再生して聴いてみることができます（レッスンソング）。自動伴奏機能と組み合わせることで、本格的なアンサンブルの曲作りも行えます（ユーザーソング）。

ご注意

「カラオケについて」

本機にはカラオケ機能があります。
（22 ページ「マイクを使って歌ってみましょう」参照）

カラオケ再生中、テレビの背景画面が切り替わる際に、一部のボタン※で反応が遅くなる場合がありますが、故障ではありません。

※ キーコントロール／トランスポーズボタン、機能ボタン、テンポボタンなど

目次

各部の名称

673A-J-010A

① マイクイン端子(MIC IN)☞22

② 効果音ボタン☞23

③ カラオケ採点ボタン☞25

④ 機能ボタン☞14, 26, 45, 46, 50～52, 56, 66

● 機能ボタンを使用する設定の概要は、78ページの「機能設定メニュー一覧」を参照してください。

⑤ ソングメモリーボタン☞38～42

⑥ リバーブ／コーラスボタン☞18

⑦ キーライトボタン☞18

⑧ 液晶表示

⑨ トーンボタン☞17, 21

⑩ リズムボタン☞33, 45

⑪ マイクの音量つまみ☞22

⑫ 歌声効果ボタン☞24

⑬ キーコントロール／トランスポーズボタン☞23, 45

⑭ エコーボタン☞24

⑮ カラオケ演奏／停止ボタン☞23, 55, 62

⑯ インターネットボタン☞60, 64

⑰ カードボタン☞55, 63, 65

⑱ ソングバンクボタン☞19, 21, 63, 65

⑲ ピアノバンクボタン☞20, 21, 32, 63, 65

⑳ データアクセスランプ☞49

㉑ メトロノームボタン☞32

㉒ 拍子ボタン☞32

㉓ 運指音声ボタン☞31

㉔ 左手ボタン☞29, 30, 51
トラック1ボタン☞38～42

㉕ 右手ボタン☞29, 30, 51
トラック2ボタン☞38, 39, 41, 42

㉖ スピーカー

㉗ 音名☞34

㉘ 打楽器イラスト☞17

㉙ 運指音声☞31

㉚ 電源ランプ☞17, 60, 64

㉛ 電源ボタン☞17, 60, 64

㉜ 全体の音量スライダー☞17

㉝ モードスイッチ☞17, 33, 34

● ソング／ピアノバンク／リズムコントローラー

㉞ リピートボタン☞21, 23
イントロボタン☞36

㉟ 早戻しボタン☞20, 23
ノーマル／フィルインボタン☞36

㊱ 早送りボタン☞21, 23
バリエーション／フィルインボタン☞36, 37

㊲ 一時停止ボタン☞20, 23
シンクロ／エンディングボタン☞37

㊳ 演奏／停止ボタン☞19, 29～32, 55
スタート／ストップボタン
☞33, 34, 36, 39～41, 55

㊴ ソング／ピアノバンク/カードコントローラーランプ☞11

㊵ リズムコントローラーランプ☞11

㊶ テンポボタン☞20, 23

㊷ スプリットボタン☞43, 44

㊸ レイヤーボタン☞43, 44

● アドバンスト 3ステップレッスン

㊹ 練習フレーズボタン☞31

㊺ 採点1ボタン☞29, 55

㊻ 採点2ボタン☞30, 55

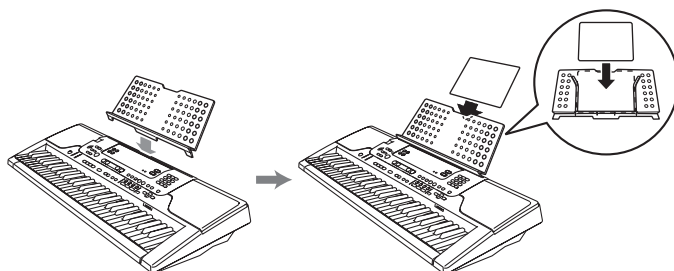
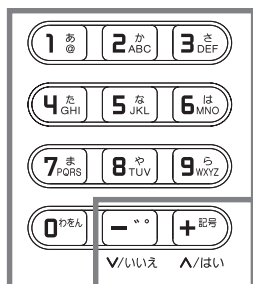
㊼ 採点3ボタン☞31, 55

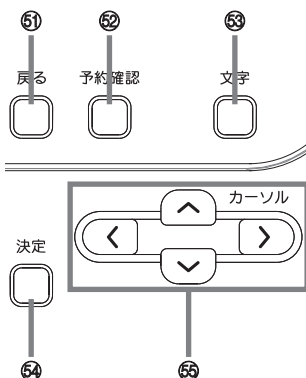
㊽ ステップ1～3ボタン☞29～31, 55

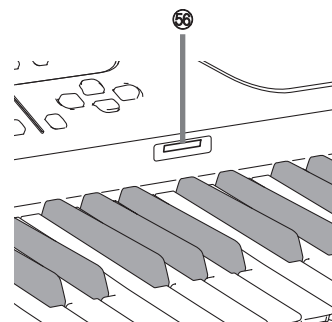
※1 譜面立ての使い方

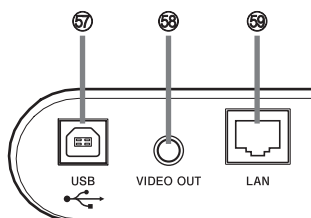
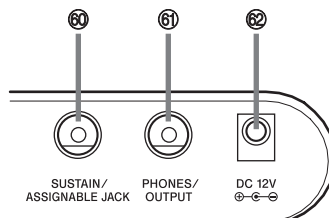
譜面立ては、本体の上面にある溝に差し込んでお使いください。

■リストシートの収納について
お使いにならないリストシートは、譜面立ての裏側にある溝へ差し込んで収納できます。

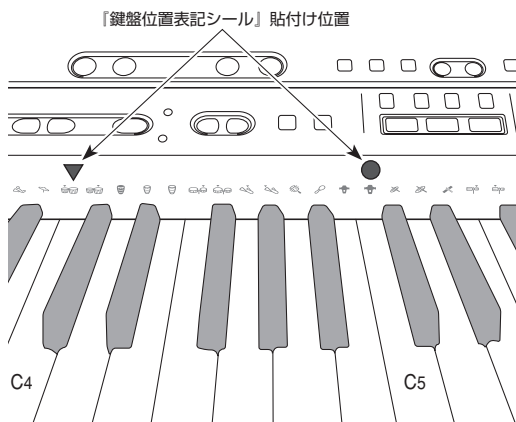
※2
〈入力設定エリア〉

㊾ 数字ボタン、文字入力ボタン
☞ 17, 19, 20, 23, 24, 25, 32, 33, 55, 63
- 表示中の番号や数値を変更するときや文字を入力するときに押します。

㊿ ＋／－ボタン
☞ 17〜21, 23, 33, 42, 45, 50〜52
- 負の数は＋／－ボタンでのみ指定できます。

51 戻るボタン☞56, 62, 63
52 予約確認ボタン☞63
53 文字ボタン☞62
54 決定ボタン☞14, 26, 56, 63〜66
55 [∧]／[∨]／[<]／[>]カーソルボタン
☞ 14, 24, 25, 26, 45, 46, 50〜52, 56, 60, 63〜66

※3

56 カードスロット☞54

【背面図】

57 USB端子(USB)☞48
58 ビデオアウト端子(VIDEO OUT)☞16
59 LAN端子(LAN)☞16

60 サスティン／アサイナブル端子(SUSTAIN/ASSIGNABLE JACK)☞15
61 ヘッドホン／アウトプット端子☞15 (PHONES/OUTPUT)
62 電源端子(DC 12V)☞12

鍵盤位置表示シールの使い方

付属の鍵盤位置表示シールは、下図のように本機鍵盤の上部に貼ってご使用ください。テレビ画面を見ながら曲を練習するときに、テレビ画面上の鍵盤に▼●マークが表示され、本機鍵盤との対応をすばやく認識できます。

コントローラーランプについて

㊴ ソング／ピアノバンク / カードコントローラーランプ

ソングバンク、ピアノバンク、カードボタンのいずれかを押すと、ソング／ピアノバンク / カードコントローラーランプが点灯し、㉞～㊳のボタンが曲をコントロールする機能として働くことを示します。

㊵ リズムコントローラーランプ

リズムボタンを押すと、リズムコントローラーランプが点灯し、㉞～㊳のボタンがリズムをコントロールする機能として働くことを示します。

NOTE

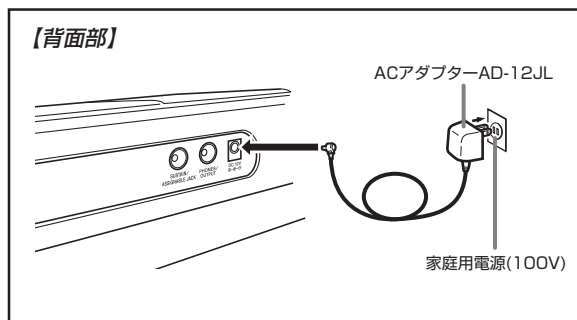
- 本書中では、液晶画面の図が機能説明や操作説明などと共に掲載されています。これらの図は、それぞれの説明の中で一例として挙げているもので、数値や文字表示などは本体と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書上では、特に他の表記が無い場合、「画面」は、本体の液晶画面を示します。
- 液晶表示素子はその特性上、見る角度によってコントラストが変わります。本機ではイスに座ったときの演奏姿勢で見やすくなるように初期設定されています。なお、お客様のお好みでコントラストを調整することはできません。

電源について

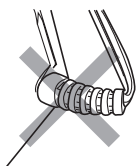
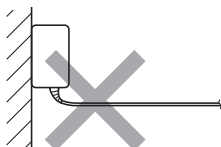
本機は家庭用 100V 電源、電池が使える 2 電源方式です。ご使用後は、必ず電源を切ってください。

家庭用100V電源で使うときには

本機指定の AC アダプターを接続してください。

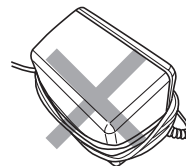
本機指定 AC アダプターの型式：AD-12JL

コード部の断線防止のため、次の点にご注意ください。

<使用時>

- コードを強く引っ張らない
- コードを繰り返し引っ張らない
- コードの根元部分を折り曲げない

- コードをピンと張った状態で使用しない

<移動時>

- 本体を移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントからはずす

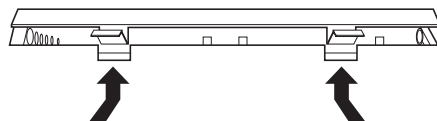
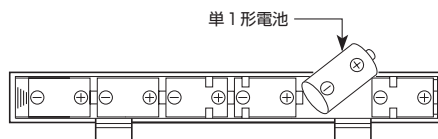
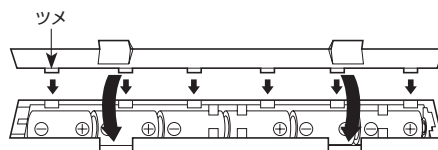
<保管時>

- コードは図のようにACアダプター本体に巻き付けず、束ねてまとめる

重要

- **ACアダプター本体を抜き差しするときは、必ず電源を切ってから行ってください。**
- **ACアダプターは長時間ご使用になりますと、若干熱を持ちますが、故障ではありません。**

電池で使うときには

電池を入れる前には、必ず電源を切ってください。

1. 本機底面部の電池ケースのフタをはずします。

2. 単 1 形電池 6 本を入れます。
   - ⊕ ⊖ の向きに注意してください。

3. 電池ケースの穴にツメを差し込み、電池ケースのフタを閉じます。

電池について

●**電池持続時間は、通常演奏にて下記の通りです。**

- アルカリ電池使用時‥‥‥約４時間※

※ 常温にて、適切な音量で使用した場合の標準値です。大きめの音量や極端な低温下で使用すると、電池持続時間が短くなります。

⚠警告

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（⊕と⊖の向き）に注意して正しく入れる

⚠注意

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

オートパワーオフ機能／電源切り忘れのお知らせ機能

オートパワーオフ機能について

電源を入れたまま、本機を放置すると、自動的に電源が切れる機能です。

無駄な電力消費を防ぐ自動節電機能で、操作完了後約６分で自動的に電源が切れます。

この場合、電源ボタンを押すと、再び電源が入ります。

NOTE

- ACアダプターを使用しているときは、オートパワーオフ機能は働きません。

オートパワーオフ機能をキャンセルするには

1. **トーンボタンを押したまま、電源を入れます。**

NOTE

- このときは、放置しておいても電源が切れたりすることはありませんので、状況に応じてご利用ください。
- 電源を入れ直すとオートパワーオフ機能が働くようになります。

電源切り忘れのお知らせ機能

電源を入れたまま本機を放置すると、約6分後に鍵盤が光って、電源の切り忘れをお知らせします。（このとき、音は出ません。）この場合、各ボタンや鍵盤を押すと、電源を入れたときの状態に戻ります。

NOTE

- 電池を使用しているときは、電源切り忘れのお知らせ機能は働きません。

電源切り忘れのお知らせ機能をキャンセルするには

1. **機能ボタンを押します。**
2. **[‹]／[›] カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“システム”を表示させます。**

```
[システム]
```

3. **[⌃]／[⌄] カーソルボタンを使って、設定項目“オートスタートデモ”を表示させます。**

```
[システム]
オートスタートテ゛モオン
```

4. **＋／－ボタンで、設定を“オフ”にします。**
5. **設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。**

設定とメモリー内容について

設定の保持

本機では、電源ボタンの操作やオートパワーオフ機能の働きで電源が切れた後も、以下の設定が記憶されており、次に電源を入れたときに同じ設定になります。

> ソングメモリー機能で本機に記憶させた内容、ユーザーエリアに保存されている曲、効果音、連続自動演奏、カラオケ採点、電源切り忘れお知らせ機能（オートスタートデモ）、DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバー1/2、プロキシアドレス、プロキシポート

設定や記憶内容を保つためには

本機への電源供給が途切れると、設定や記憶内容は消去されます。記憶内容を保つためには、下記の事項を守ってください。

- 電池交換は、ACアダプターを接続した状態で行ってください。
- ACアダプターを抜くときは、消耗していない電池を入れておいてください。

※上記の操作は電源ボタンで電源を切ってから行ってください。

設定および各種データの初期化について

本機上の各種のパラメーター設定を一括して工場出荷時の状態に戻すことができます（機能設定メニュー「ネットワーク」以外）。こうした操作を初期化（Initialize）と呼びます。

本機上のパラメーター設定を初期化するには

1. **機能ボタンを押します。**
2. **[<]／[>]カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“システム”を表示させます。**

   ［システム］

3. **[∧]／[∨]カーソルボタンを使って、設定項目“パラメーターリセット”を表示させます。**

   ［システム］
   ハ゜ラメータリセット →

4. **[>]カーソルボタンを押します。**
   - 初期化を実行して良いかを確認する画面が表示されます。
5. **[∧]／[∨]ボタンで、“ハイ”を選びます。**
   - 初期化を中止する場合は、“イイエ”を選んで、[<]カーソルボタンを押します。
6. **初期化を実行して良い場合は、決定ボタンを押してください。**
7. **設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。**

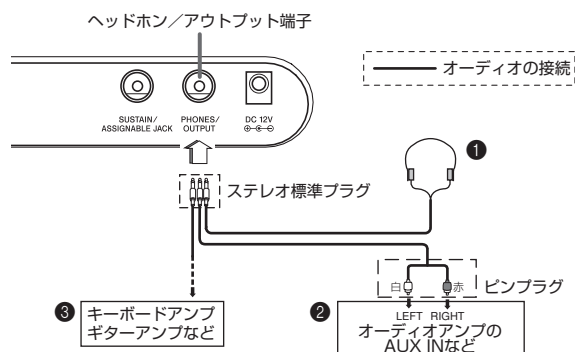
673A-J-016A

接続について

ヘッドホン／アウトプット端子について

準備

- 接続の際は、本機の全体の音量を（接続する機器側に音量調節があればそちらも）絞っておき、接続後、適切な音量にしてください。

【背面部】

●ヘッドホンをつなぐには（図❶）

内蔵スピーカーからは音が出なくなり、夜間なども周囲に気がねなく演奏を楽しめます。

●オーディオ機器と接続するには（図❷）

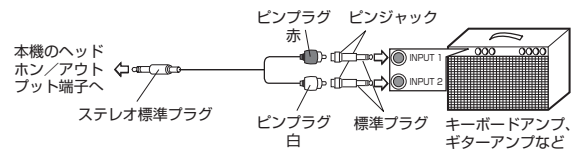
市販の接続コード（標準プラグ×１、ピンプラグ×２）で図のように接続します。その際、片側（本機につなぐ側）がステレオ標準プラグのものをご利用ください。（モノラルプラグでは、ステレオ出力の片側分の音しか出ません。）通常はオーディオ機器側のインプットセレクターで、接続した端子（AUX IN等）に切り替えます。オーディオ機器の取扱説明書もよくお読みください。

●楽器用アンプと接続するには（図❸）

相手側の機器に応じて、市販の接続コード※を使用します。

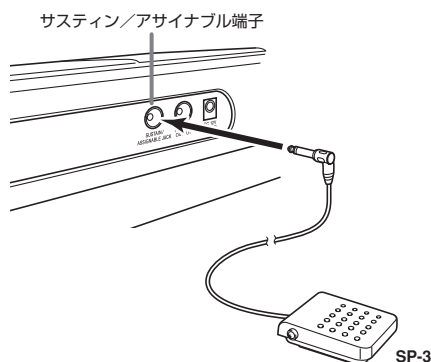
※本機につなぐ側：ステレオ標準プラグのもの
　アンプにつなぐ側：左右両チャンネルの信号が入るようにする。
　（どちらが欠けても、ステレオ出力の片側分の音しか出ません。）

楽器用アンプなどと接続するとき、音量は本機の側を小さめにし、アンプ側で調節してください。

【接続例】

パソコンとの接続について

パソコン（ソフトウェアシーケンサー）に接続して使用することもできます（48ページ「パソコンとの接続について」参照）。

サスティン／アサイナブル端子について

サスティン／アサイナブル端子にサスティンペダル（SP-3またはSP-20）を接続すると、下記のような使い方ができます。それぞれの設定方法については、「ペダルの効果を変えるには」（47ページ）をご参照ください。

●サスティンペダルとして使うと

- ピアノなど減衰音では…ピアノのダンパーペダル同様、鍵盤で弾いた音に余韻の残る効果。
- オルガン系の持続音では…ペダルを踏んでいる間、鍵盤で弾いた音が鳴り続ける「ホールド効果」。

●ソステヌートペダルとして使うと

- サスティンペダルと同様の効果が、鍵盤で弾いた音にかかります。
- サスティンペダルとの違いは効果をかけるタイミングにあります。
- 鍵盤を押してから、その鍵盤を離す前にペダルを踏めば、その音に対してのみ効果がかかります。

●ソフトペダルとして使うと

鍵盤で弾いた音の音量が小さくなります。

●リズムのスタート／ストップとして使うと

ペダル操作で、リズムのスタート／ストップボタンと同じ働きをします。

NOTE

- 指定のペダルを本機へ接続してペダルを踏む操作をすると、画面上にペダルマーク（𝒫𝑒𝑑.）が表示されます（サスティンペダル時のみ）。

マイクイン端子について

マイクイン端子への接続については、22ページの「マイクを使って歌ってみましょう」を参照してください。

ビデオアウト端子について

本機をビデオ入力端子付きのテレビと接続すれば、テレビ画面でレッスンした曲の採点結果※1を見たり、歌詞※2を見たりできます。

※1 内蔵曲やパソコンでダウンロードした曲での採点
※2 内蔵曲やパソコンでダウンロードした歌詞付きの曲、または市販の歌詞付きSMFデータ使用時

また、本機をインターネットに接続して、カラオケスタジアムやメロディーマスターのサービスを利用する際には、テレビと接続されていることが前提になります。

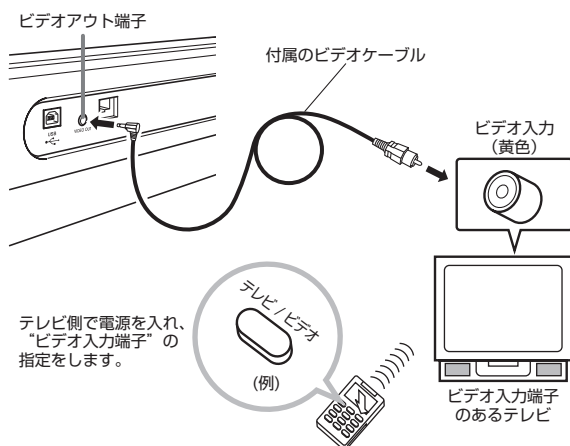
テレビと接続するには

重要

- **接続は、本機とテレビの電源を切った状態で行ってください。**
- **本機をテレビの上や近くに置くと、テレビの画面に色のムラなどがでることがあります。本機をテレビから離してご使用ください。**

付属のビデオケーブルを使って、下図のように本機とテレビを接続します。

- テレビ側で電源を入れて、“ビデオ入力”の指定をします。
- 本機の電源を入れます。

【背面部】

重要

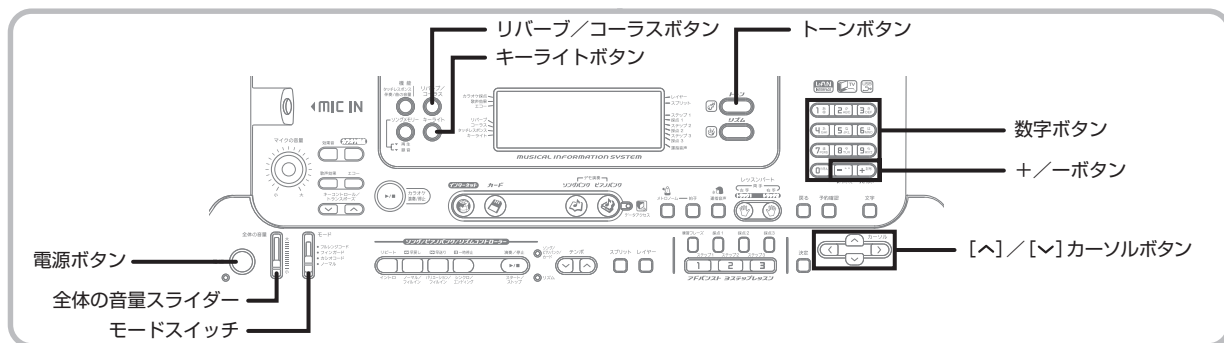
- **ビデオ入力端子については、テレビの取扱説明書を参照してください。**
- **本機のビデオアウト端子は、NTSC方式（日本のTV放送のカラー方式）対応です。**

LAN端子について

LAN端子への接続については、58ページの「インターネットに接続するには」を参照してください。

付属品・別売品について

付属品や別売品は、必ず本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

基本的な操作をしてみましょう

ここでは本機の基本操作について説明します。

音を出してみましょう

1. 電源ボタンを押します。
2. モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせます。
3. 全体の音量スライダーを調節します（弾く前は小さめにしておきましょう）。
4. 鍵盤を弾いてみましょう。
   - 電源を入れた直後は、ソングバンクモードになります。鍵盤の音色は、000番のステレオピアノ音色になります。

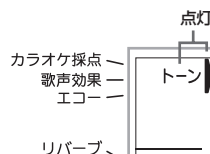
重要

- 電源ボタンを押して本機の電源を入れてから、すべてのボタンが使えるようになるまで、時間を要します（約20秒）。以下のボタン以外は、電源を入れてから約5秒程で操作が可能になりますので、音色や曲の選択はできます。

カードボタン、インターネットボタン、カラオケ演奏／停止ボタン（マイク音声も含む）、カラオケ採点ボタン、機能ボタン

音色を選ぶには

本機には266種類の音色が内蔵されています。

1. 69ページのトーンリストから鳴らしたい音色を選び、その番号を確認します。
2. トーンボタンを押します。

   - 本機をテレビと接続すれば、テレビ画面でトーンリストを表示できます。テレビとの接続については、16ページの「ビデオアウト端子について」を参照してください。

3. 数字ボタンを使って、音色の番号を数字（3桁）で入力します。
   例：“049 アコースティックベース”なら、“0→4→9”と入力します。

トーン 049 アコースティックベ゛ース

NOTE

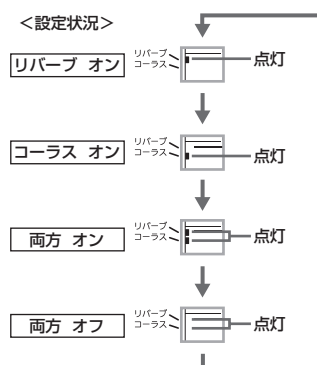
- 音色表示中に＋／－ボタンまたは[︿]/[﹀]カーソルボタンで音色番号を1つずつ切り替えて呼び出すこともできます。
- 音色番号256 ～ 265のドラムセットは、鍵盤ごとに異なる打楽器音や運指音声の発声音が割り当てられています。（鍵盤上の打楽器イラスト、運指音声イラストおよび75ページ参照）

音に効果（エフェクト）をかけるには

本機には、以下の２種類のエフェクトがあります。それぞれオン／オフ、４タイプから設定できます。

リバーブ・・・残響の効果
コーラス・・・音が広がるような効果

1 リバーブ／コーラスボタンをボタンを押すごとに、設定が切り替わります。

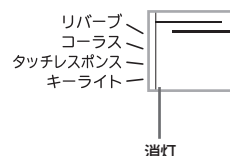
- エフェクトの設定状況は、画面上のリバーブ、コーラスインジケーターで確認できます。

2 リバーブ、コーラスインジケーターを点灯させ、数秒以内に数字ボタンまたは＋／－ボタンを使って、各エフェクトのタイプを選びます。

リバーブ	
0	ルーム１
1	ルーム２
2	ホール１
3	ホール２

コーラス	
0	コーラス１
1	コーラス２
2	コーラス３
3	コーラス４

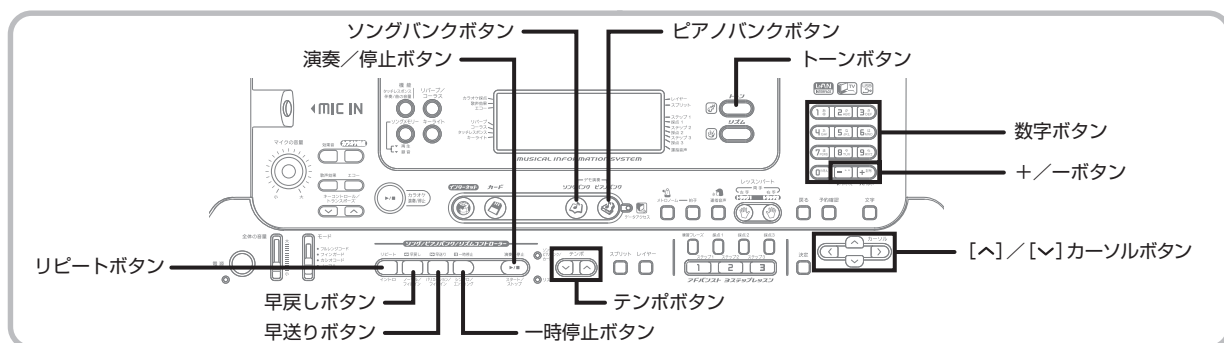
鍵盤の光を消すには

1 キーライトボタンを押すごとに、オン／オフが切り替わります。

- キーライトをオフにすると、画面上のキーライトインジケーターが消灯します。

同時発音数について

本機は、同時に最大32音まで発音します。ただし、一部の音色では２種類の音色を組み合わせているため最大16音になるものもあります。

- リズムや自動伴奏が鳴っているときは、鍵盤での演奏音の同時発音数が少なくなります。

内蔵曲を鳴らしてみましょう

本機は 120 種類の自動演奏曲を内蔵しています。その中からお好きな曲を選んで、聴いたり、練習したり、歌ったりできます。内蔵曲は、次のように２つのグループにわかれています。

- ソングバンク／カラオケグループ : 70 曲
  自動伴奏曲です。マイクを接続してカラオケモードにしたときは、ボーカル曲※として歌うことができます。
  ※カラオケ演奏／停止ボタンを押すと、メロディー・パートの音量が小さくなり、音色が歌のガイドとして聴き易い音色に変更されます。
- ピアノバンクグループ : 50 曲
  ピアノ曲です。練習曲集（20 曲）と名曲集（30 曲）にわかれています。

内蔵曲に加えて、パソコンからダウンロードした曲を再生することもできます（49 ページ参照）。

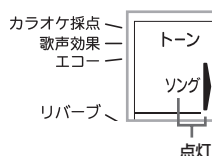
ソングバンクの曲を聴いてみましょう

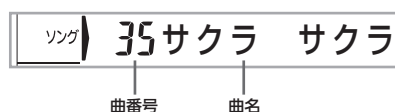
準備

- 全体の音量（17 ページ）を調節します。

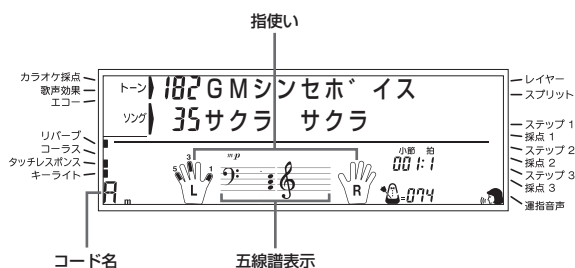
1 74ページのソングバンク／カラオケリストから曲を選び、その番号を確認します。

2 ソングバンクボタンを押してソングバンクモードにします。

- ソングバンクボタンが点灯します。

3 数字ボタンで、曲の番号（2 桁）を入力します。

例 :“35　さくら　さくら”なら“3→5”と入力します。

NOTE

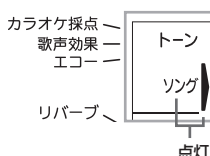
- 電源を入れたときは 00 番の曲が選ばれています。
- 曲番号は、＋／－ボタンまたは[∧]／[∨]カーソルボタンでも指定できます。

4 演奏／停止ボタンを押すと自動演奏が始まります。

5 演奏／停止ボタンを押すと自動演奏が止まります。

- 演奏を止めるまで、同じ曲が繰り返し演奏されます。

ピアノバンクの曲を聴いてみましょう

1 74 ページのピアノバンクリストから曲を選び、その番号を確認します。

2 ピアノバンクボタンを押して、ピアノバンクモードにします。
- ピアノバンクボタンが点灯します。

NOTE
- ピアノバンクボタンを押すとメイン音色がステレオピアノ（音色番号 000）になります。
- レイヤー、スプリット機能もオフになります。

3 数字ボタンで、曲の番号（2 桁）を入力します。

NOTE
- 電源を入れたときは 00 番の曲が選ばれています。
- 曲番号は、＋／－ボタンまたは[∧]／[∨]カーソルボタンでも指定できます。

4 演奏／停止ボタンを押すと、演奏が始まります。

5 演奏／停止ボタンを押すと演奏が止まります。
- 演奏を止めるまで、同じ曲が繰り返し演奏されます。

テンポを調節するには

テンポ（1 分間に演奏される拍数）を 10 ～ 255 の範囲で調節します。テンポの設定は、以下の機能／内容に対して行えます。

ソングバンク、ピアノバンク、3 ステップレッスン、コード自動伴奏、メトロノーム、ソングメモリー機能、カードに保存されている曲データ、カラオケスタジアム／メロディーマスターでの演奏曲

1 テンポボタンを押します。
∧･･･数値が増える（テンポが速くなる）
∨･･･数値が減る（テンポが遅くなる）
- テンポ：1 分間に演奏される 4 分音符の数です。

NOTE
- テンポ値の点滅中は、数字ボタン※、＋／－ボタンでも調節できます。
※“090”のように 3 桁で入力します。
- テンポボタンの∧／∨ボタンを同時に押すと、現在選ばれている曲のおすすめのテンポに戻ります。
- ピアノバンクの曲をおすすめのテンポで演奏しているときは、曲調に変化をつけるためにテンポが変化します。

曲を一時停止するには

曲の演奏中に一時停止ボタンを押すと、演奏が一時的に停止します。もう一度ボタンを押すと、止めた位置から演奏を再開できます。

1 曲の演奏中に一時停止ボタンを押します。
- 曲の演奏が止まります。

2 もう一度、一時停止ボタンを押すと、曲が止まった位置から演奏を再開します。

曲を早戻しするには

現在演奏している位置から前の方向へ 1 小節単位で移動します（カラオケ演奏時は、拍単位になります）。

1 曲の演奏中（または一時停止中）に早戻しボタンを押し続けます。
- 早戻し中の小節数と拍数を表示します。

2 早戻しボタンを離すと、その位置から曲の演奏を始めます。

NOTE

- 再生中に早戻しボタンを短く押すと曲の頭へ戻ります。
- 再生処理の都合上、早戻しボタンを押してから早戻しが始まるまでに、時間のかかることがあります。

曲を早送りするには

現在演奏している位置から後の方向へ 1 小節単位で移動します。

1 曲の演奏中（または一時停止中）に早送りボタンを押し続けます。

- 1 小節単位で早送りを始めます。
- 早送り中の小節数と拍数を表示します。

2 早送りボタンを離すと、その位置から曲の演奏を始めます。

NOTE

- 再生中に早送りボタンを短く押すと次の小節の頭へ進みます。

フレーズを繰り返し聴くには

曲の演奏中に小節単位で、特定のフレーズ（区間）を繰り返し再生させることができます。

1 曲の再生中に、リピートの開始点にしたい小節でリピートボタンを押します。

- 画面のリピートインジケーターが点滅します。

2 リピートの終点（折り返し点にしたい小節）で、もう一度リピートボタンを押します。

- リピートを解除するには、もう一度リピートボタンを押して、画面のリピートインジケーターを消灯させます。

メロディーの音色を変えるには

ドラム音色を除いた本機に内蔵されている 256 種類の音色の中から曲のメロディーの音色を選ぶことができます。音色の変更は、曲の演奏中でも、一時停止中でも行えます。

1 トーンボタンを押します。

2 トーンリストから音色を選び、数字ボタンで音色番号を入力します。

NOTE

- ＋／－ボタンまたは[∧]／[∨]カーソルボタンでも音色を切り替えられます。
- ピアノバンクの曲（両手演奏の曲）については、左右のパートとも同じ音色が割り当てられます。
- 同じ曲をもう一度選び直すと、あらかじめその曲に設定されている音色に戻ります。

デモ演奏を聴くには

ソングバンクとピアノバンクの曲をすべて通して聴くことができます。

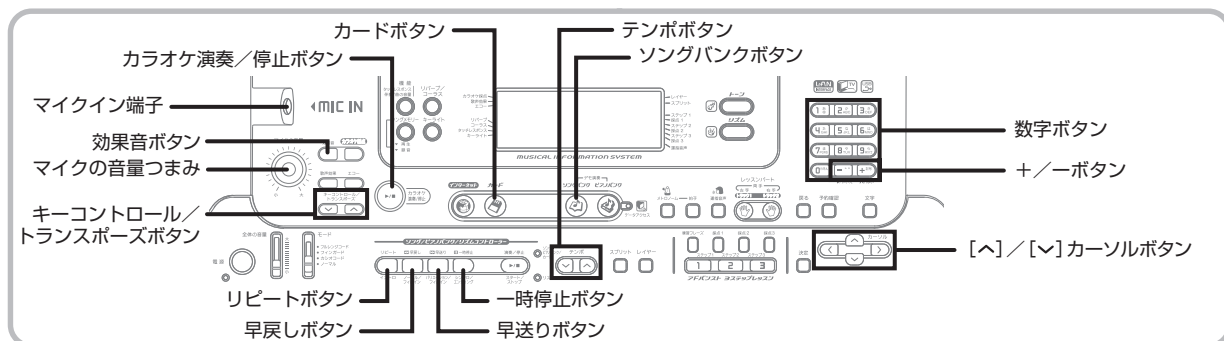
1 ソングバンクボタンとピアノバンクボタンを同時に押します。

- ソングバンク曲の 00 番から全曲自動演奏します。
- 曲の演奏中は、ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンが点滅します。

2 演奏／停止ボタンを押して、デモ演奏を停止します。

NOTE

- 数字ボタンまたは＋／－ボタンを押すとお好きな曲を選んで聴けます。

マイクを使って歌ってみましょう

マイクイン端子に付属のマイクを接続すれば、ソングバンク／カラオケグループの曲やパソコンからダウンロードした曲（49ページ）による演奏でカラオケが楽しめます。

★インターネットに接続して、カシオミュージックサイト for BBのカラオケサービスを利用できます。詳しくは、58ページの「カシオミュージックサイト for BBのサービスを利用するには」を参照してください。

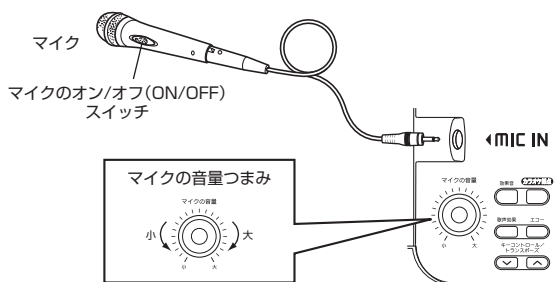
マイクイン端子について

NOTE

- マイクを接続するときはマイクボリュームを絞っておき、接続後、適切な音量にしてください。
- 電源ボタンを押して本機の電源を入れてから、マイクが使えるようになるまで、時間を要します(約20秒)。

1 マイクを接続するときはマイクの音量つまみを“小”の方向に絞っておきましょう。

2 マイクのオン／オフ（ON/OFF）スイッチを“オン（ON）”にします。

3 マイクの音量つまみで適切な音量に調整しましょう。

重要

- **マイクを使用しないときは、オン／オフ（ON/OFF）スイッチを“オフ（OFF）”にして、マイクをマイク端子から抜いてください。**

●**ハウリングについて**

下記のようなことを行うと、キーンという音（ハウリング）が発生します。

- マイクを手でおおう。
- マイクをスピーカーに近づける。

このようなときは、マイクの柄の部分を持つようにし、マイクをスピーカーから遠ざければ鳴りやみます。

●**ノイズについて**

蛍光灯などの近くでマイクを使用するとノイズ（雑音）が発生する場合があります。このような時は、蛍光灯などのノイズを発生させている場所からマイクを離すことでノイズを拾わず、ノイズは鳴らなくなります。

操作手順

準備

- 全体の音量（17ページ）、曲の音量（46ページ）を調節します。
- 内蔵曲でカラオケ演奏をする場合は、74ページのソングバンク／カラオケリストから曲を選び、その番号を確認しておきます。
- メモリーカード内の曲でカラオケ演奏をする場合は、曲データの入ったSDカードをSDカードスロットに挿入しておきます。

1 カラオケ演奏に使う曲に応じて、以下を選びます。

<内蔵曲を使う時>

ソングバンクボタンを押して、ソングバンクモードにします。

- ソングバンクボタンが点灯します。

<カード内の曲を使う時>

カードボタンを押して、カードモードにします。

- カードボタンが点灯します。

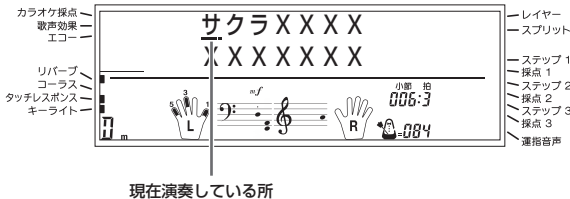
2 数字ボタンで、曲の番号（内蔵曲の場合：2 桁、カード内の曲の場合：3 桁）を入力します。

NOTE

- 電源を入れたときは、00 番の曲が選ばれています。
- 曲番号は、＋／－ボタンまたは[︿]／[﹀]カーソルボタンでも指定できます。

3 カラオケ演奏／停止ボタンを押すと、演奏が始まります。

- 歌詞のある曲を選んだ場合、画面が歌詞表示に切り替わります（内蔵曲のみ）。

例）

現在演奏している所

- マイクを使って、曲に合わせて歌ってみましょう。

演奏を停止するには

1 カラオケ演奏/停止ボタンを押すと、演奏が停止します。

- カラオケ採点が設定されている場合は、演奏を止めた時点までの採点結果が集計され表示されます。
- カラオケ採点が設定されている場合でも、採点画面を飛ばすことができます。採点画面が表示されているとき、カラオケ演奏／停止ボタンまたは演奏／停止ボタンを押します。
- 採点機能の設定については、25ページの「カラオケ演奏の採点機能を使うには」を参照してください。

一時停止するには

1 演奏中に一時停止ボタンを押します。

- もう一度、一時停止ボタンを押すと演奏が再開します。

早送りするには

1 演奏中に早送りボタンを押し続けます。

早戻しするには

1 演奏中に早戻しボタンを押し続けます。

歌い直しするには

1 演奏中に早戻しボタンを短く押します。

- 同じ曲の最初から演奏をやり直します。

同じところを繰り返し歌うには

1 演奏中にリピートボタンを押して、繰り返し演奏の開始点を設定します。

2 リピートボタンを押して、繰り返し演奏の終点を設定します。

- 設定した開始点から終点まで、繰り返し演奏されます。

3 リピートボタンを押すと、繰り返し演奏が解除されます。

効果音を鳴らすには

1 効果音ボタンを押します。

- 効果音の種類を変更できます。（26ページ「機能設定メニュー」の「カラオケ」項目参照）

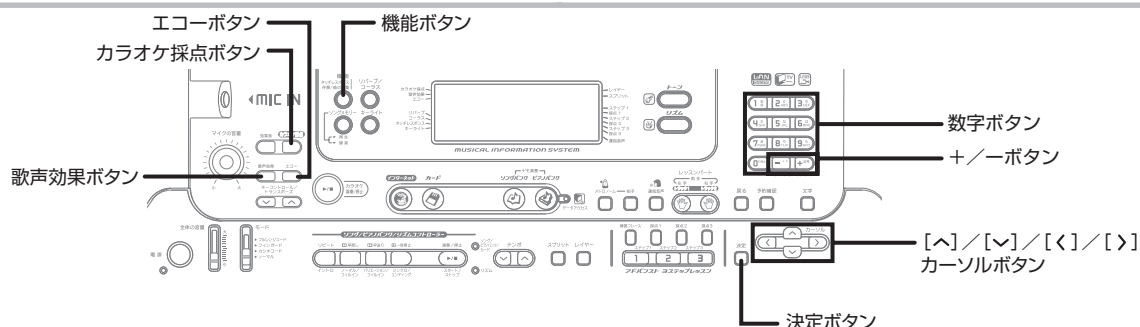
テンポを調節するには

1 テンポボタンを押して、テンポを調節します。

キー（音の高さ）を調節するには

1 キーコントロール/トランスポーズボタンを押して、キーを調節します。

- [︿]/[﹀]を押すごとに、キーが半音ずつ上下します。
- [︿]/[﹀]を同時に押すと、キーが最初の設定に戻ります。

キーコントロール
－10

エコーをかけるには

- 10種類のエコーから一つを選べます。

1 エコーボタンを押します。

- エコータイプの設定画面が表示されます。

```
エコータイプ゜ →
0 カラオケスタジアム
```

2 [⌃]/[⌄]カーソルボタン、数字ボタン、＋/－ボタンでエコーの種類を選びます。

3 [›]カーソルボタンを押して、エコーの深さを調節する画面を表示させます。

```
←エコーレヘ゛ル
 6
```

4 [⌃]/[⌄]カーソルボタン、数字ボタン、＋/－ボタンでエコーの深さを調節します。

- 0～9の10段階で深さを調節できます（0は効果がかかりません）。

<エコーの種類>

0	カラオケスタジアム	カラオケらしい効果がかかります。
1	プロボーカル1	壁や天井に反射した間接音のような残響効果です。
2	プロボーカル2	元音を重ねた感じで力強く、太く立体的に聞こえる感じになる残響効果です。
3	ナチュラルエコー	自然で上品なエコーがかかります。
4	スタンダードエコー	昔ながらのカラオケマイクのようなエコーがかかります。
5	プロボーカル3	やや時間差を強調した効果がかかります。
6	左右反射エコー	左右に反射するエコーがかかります。
7	大ホール	大ホールで歌っているような重厚な響きが楽しめます。
8	小ホール	小ホールで歌っているような響きが楽しめます。
9	ルーム	部屋で歌っているような響きが楽しめます。

歌声効果を使うには

男声→女声へと声質を変化させたり、ハーモニーを加えたり、音の高さを本来の高さに修正してくれる効果を設定できます。

1 歌声効果ボタンを押します。

- 歌声効果の設定画面が表示されます。

```
ウタコ゛エコウカ
00オフ
```

2 [⌃]/[⌄]カーソルボタン、数字ボタン※、＋/－ボタンで効果の種類を選びます。

※ 番号は2桁で指定します。

＜歌声効果の種類＞

00	**オフ**	歌声効果をオフにします。
01	**ハモリビギナー**※	メロディーを歌う声にあわせて、ハーモニーが加わります。ハーモニーパートの音の高さは、自動的に修正されます。
02	**ハモリプロ**※	メロディーを歌う声にあわせて、ハーモニーが加わります。ハーモニーパートの音の高さは修正されないので、メロディーの歌声のピッチがずれるとハーモニーパートも一緒にずれます（プロ並みの歌唱力が要求されますが、その分ハーモニーパートもリアルに再現されます）。
03	**男→女声質変換**	男性の声を女性の声に変えます。
04	**女→男声質変換**	女性の声を男性の声に変えます。
05	**声質変換大柄風**	力士のような体格の声質に変えます。
06	**声質変換子供風**	子供のような感じの声質に変えます。
07	**男女デュエット（男性用）**※	デュエット曲を一人で歌うときに女性パートを女性の声に変えます。
08	**男女デュエット（女性用）**※	デュエット曲を一人で歌うときに男性パートを男性の声に変えます。
09	**メロディー補正通常**	マイク入力の音の高さをガイドメロディーと同じになるように補正します。
10	**メロディー補正オートビブラート付**	声の高さの補正に加えて、歌声にビブラート（震えているような感じ）を自動的にかけます。
11	**リングモジュレーター**	ロボットのような金属音的な声に変えます。

NOTE

● この効果は声のピッチ（音の高さ）を変えてしまうため、採点機能と併用すると良い点数が出ない傾向があります。

※演奏する曲がその歌声効果に対応している場合のみ、効果が得られます。

カラオケ演奏の採点機能を使うには

カラオケ演奏を採点するかを設定します。採点レベルを初級、中級、上級の 3 段階から選んでおくと、カラオケ演奏中に一定区間内で即座に採点して、点数、コメント文字、画像等が表示されます※。また、カラオケ演奏終了後に採点結果を効果音と共に表示します（途中で演奏を終了した場合でも、採点が可能な範囲で採点して結果を表示します）。

1 カラオケ採点ボタンを押します。

● 採点の種類を設定する画面が表示されます。

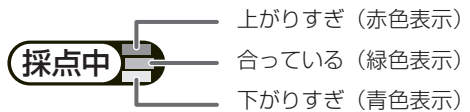
```
サイテン
1　ショキュウ
```

2 [∧]/[∨]カーソルボタン、数字ボタン、＋/－ボタンでカラオケ採点の種類を選びます。

＜採点の種類＞

0：オフ
1：曲のメロディー音などに対して多少歌がずれても、甘く採点します。
2：初級よりもやや厳しく採点します。
3：曲のメロディー音などに対して、正確に歌えているか厳しく採点します。

※テレビの画面上に、歌声の音程を評価するインジケーターも表示されます。

上がりすぎ（赤色表示）
合っている（緑色表示）
下がりすぎ（青色表示）

● 全部消えている場合：音程を計測できなかった場合等
● このイラストはイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

NOTE

● 下記の内蔵曲では、カラオケ採点機能が使えません。（採点を行う設定をしてあっても採点されず、結果が 0 点になります。）

[聖者の行進]　[アルプス一万尺]

〈ご参考〉
採点は、歌唱部分について「正しい音の高さ」や「正しいテンポ」などとの比較で行われます。上記2曲のように歌唱部分が短い場合、比較するデータの不足により採点不能となります。

テレビ画面の歌詞表示について

本機をテレビと接続している場合、歌詞のある曲を選んで再生すると、テレビ画面がカラオケ画面に切り替わり、歌詞が表示されます。

● テレビ画面上にソングバンク／カラオケリストを表示させ、選んだ曲に歌詞が付いている場合は、曲番号の横にマイクアイコンが表示されます。
● 現在演奏している部分は歌詞表示の色が変わります。
● 本機をテレビと接続してしている場合、歌詞付きのSMFデータを選んで再生すると、テレビ画面がカラオケ画面になり、歌詞が表示されます。
● ソングバンクの曲では、本機の画面上で漢字がカタカナで表示されます。

機能設定メニュー

カラオケ演奏に関する各設定は、以下の操作で行います。

機能設定メニュー / 設定項目 / 設定値	内容			
カラオケ				
ガイド音量	カラオケのメロディー音の音量を調節します。			
0~9				
カラオケ伴奏音量	カラオケの伴奏の音量を調節します。※			
0~9				
ガイドメロディー音色	カラオケでメロディーをガイドする音色を設定します。			
	0.自動 1.ピアノ 2.エレクトリックピアノ	3.オルガン 4.ハーモニカ 5.ハープ	6.トロンボーン 7.サックス 8.クラリネット	9.ファンタジー
効果音	効果音ボタンに割り当てる音色を設定します。			
	0.ブラボー 1.イェーイ 2.ご一緒に	3.拍手 4.手拍子 5.タンバリン	6.鈴 7.さいこー 8.ボヨヨーン	9.カラス
連続自動演奏	予約リストに登録されている曲を自動的に順番に再生します。			
オン				
オフ				

※カラオケ演奏中の鍵盤演奏の音量は、カラオケ伴奏音量の設定に応じて変わります。

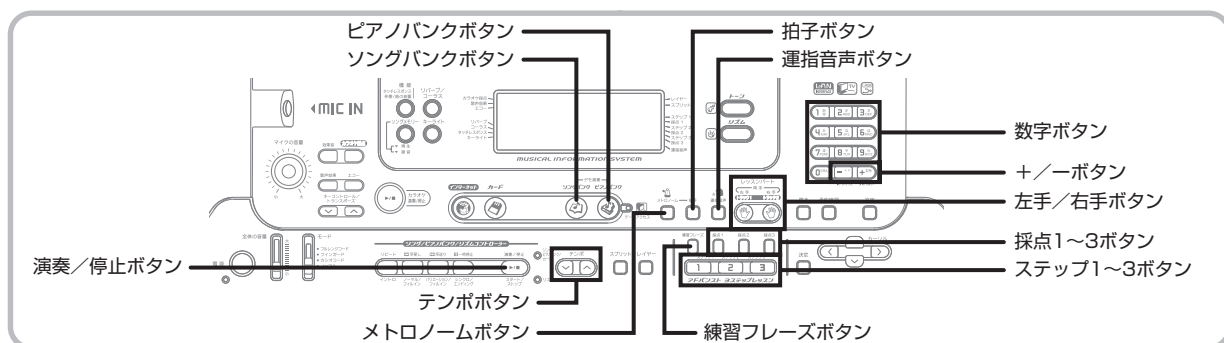
カラオケ演奏中にガイド音色、効果音ボタンの設定を変更するには

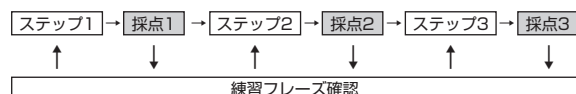
1. **機能ボタンを押します。**
   - 機能設定メニュー画面が表示されます。
2. **[<]／[>]カーソルボタンを押して、「設定項目」を選びます。**
3. **[∧]／[∨]カーソルボタンで「設定値」を選びます。**

各設定を行うには

カラオケ演奏停止中に設定を行います。

1. **機能ボタンを押します。**
   - 機能設定メニュー画面が表示されます。
2. **[<]／[>]カーソルボタンを押して、「機能設定メニュー」を選びます。**
3. **[∧]／[∨]カーソルボタンを押して、「設定項目」を選びます。**
4. **[>]カーソルボタンを押します。**
5. **[∧]／[∨]カーソルボタンを押して、「設定値」を選びます。**
6. **設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。**

曲を練習してみましょう（アドバンスト3ステップレッスン）

本機のアドバンスト3 ステップレッスン機能を使って、内蔵曲やパソコンからダウンロードした曲（49 ページ参照）を練習したり、できばえを採点することができます。
さらに本機をテレビと接続して（16 ページ参照）レッスンを行えば、テレビ画面上で演奏する鍵盤や運指を表示してくれます。
また、本機をインターネットに接続して、カシオミュージックサイトにある「メロディーマスター」を利用できます（64 ページ参照）。

＜レッスンの流れ＞

3 ステップレッスン機能について

3ステップレッスンは、曲を３つのステップに分けて練習していくための機能です。

ステップ 1：弾くタイミングを覚えます　☞29 ページ

ステップ 2：弾く鍵盤、指使いを覚えます　☞30 ページ

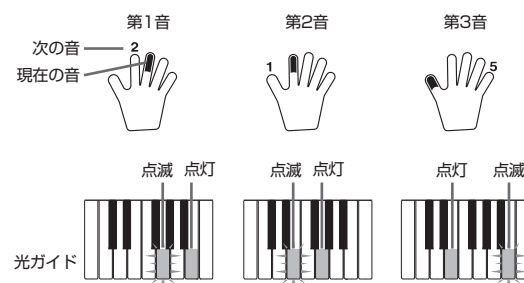
ステップ 3：普通の速さで弾いてみましょう　☞30 ページ

練習できるパート

3ステップレッスンでは、右手、左手、両手のすべてのパートを練習できます。

3 ステップレッスンでの液晶表示について

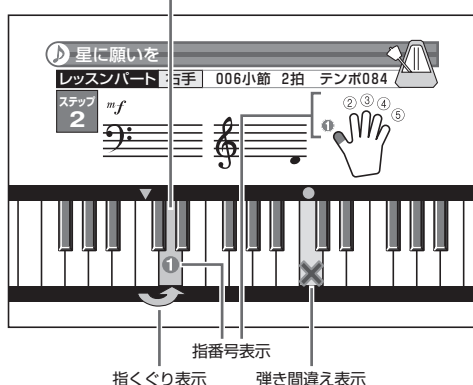
3ステップレッスンで自動伴奏の曲を選んでいるとき、鍵盤の光ガイドや液晶表示の五線譜部分で、音の高さ、音の長さが表示されます。同時にその音符を弾くための指使いを液晶表示で確認できます。それぞれの見方は次の通りです。

- 音の高さ ‥‥ 現在点灯している鍵盤が押さえるべき鍵盤です。音の高さは五線譜の表示でも確認できます。指使いの液晶表示は押さえる指の位置が点灯します。
- 音の長さ ‥‥ 鍵盤が点灯してから消灯するまでの時間が、その音の長さになります。五線譜や指使いの表示も同じ間だけ点灯します。
- 次の音 ‥‥‥ 点滅している鍵盤が、次に押さえる鍵盤です。指使いの表示は次に押さえる指の番号が点灯します。
- 同じ音の高さが連続する場合
  ‥‥‥‥‥‥ 鍵盤が前の音の音符の長さだけ点灯した後、一瞬消灯して再び点灯します。五線譜や指使いの表示も同様に点灯します。

3 ステップレッスンでのテレビ表示について（テレビ接続時）

1. **次に押さえるべき鍵盤の上で、指番号※が点滅します。**
   ※ 本機の内蔵曲のみ

2. **押さえるべきタイミングで、鍵盤が点灯します。**
   右手パート：赤色
   左手パート：緑色

③ **正しく押さえると鍵盤の上に★印が表示されます。**

● 弾き間違えると、×印が表示されます（ステップ2、3の場合）。

※このイラストはイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

NOTE

- 両手演奏の曲（ピアノバンク）のステップ１と２では、音の長さのガイドは行いません。点灯した鍵盤を押さえると同時に消灯し、次に押さえるべき鍵盤が点滅します。
- 両手演奏の曲のステップ３では音の長さも鍵盤ガイドで示されます。この場合、点灯している鍵盤が押さえる鍵盤で、次に押さえる鍵盤は点滅しません。
- ステップ３では次の音の指番号は表示しません。現在の音の指番号を表示します。

３ステップレッスンのテンポ設定について

３ステップレッスンのテンポは、「テンポを調節するには」（20ページ）の方法で変えることができます。

３ステップレッスンでリピート機能を使う

レッスン中にリピート機能を使うことで、好きな部分を繰り返し練習できます。鍵盤の光やテレビ画面を見ながらの練習をより効率的にするための方法として、21ページの「フレーズを繰り返し聴くには」を参照してください。

採点機能について

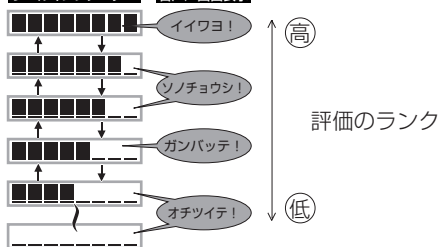
３ステップレッスンのステップ１、２、３で練習した成果を100点満点で採点してくれる機能です。採点モードで演奏中も、画面上や音声で演奏の評価を確認できます。

採点モード中の画面表示について

レベルインジケーター：現在の演奏評価が一目でわかります。インジケーターの点灯が多いほど、得点が高いことを表します。

星マーク：採点モード中、各音符ごとにタイミングのずれ具合を知らせてくれます。星マークの点灯が少ないほど、タイミングがずれていることを表します。

音や声のガイドについて

鍵盤を押すタイミングがずれると、演奏している音色が違う音色に変わり、タイミングが悪かったことを知らせてくれます。また、採点モード中は現在の演奏に対する評価のランクを音声と表示で知らせてくれます。ランクが上下しそうな場合にも、効果音で知らせてくれます。

正しい鍵盤を押せず、しばらくの間、演奏が止まってしまった場合

採点結果について

曲の始めから最後までの演奏を採点し、総合得点と評価ランクを画面に表示します（評価ランクは音声付き）。得点が高い場合には、効果音が鳴ります。

<評価ランクの音声／表示と効果音>

音声／画面表示	効果音
“スバラシイ！”	拍手と歓声
“スゴーイ！”	拍手
“ガンバッタネ！”	無し
“ガンバッテ！”	無し

高　評価のランク　低

● “****” 採点を途中で止めた場合に表示されます

NOTE

- 満点の場合は、採点結果の表示時に“パーフェクト！スバラシイ！”と表示されます。
- 採点モード中に演奏／停止ボタンを押して演奏を中断した場合は、その時点の得点だけが表示されます。評価ランクの表示や効果音はありません。

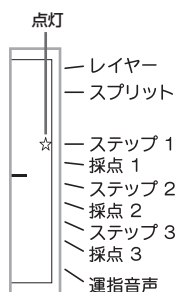
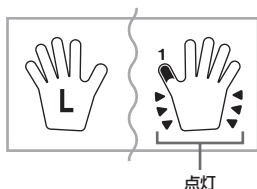
ステップ1：弾くタイミングを覚えます

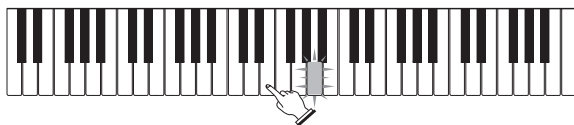
鍵盤を弾くタイミングを覚えるレッスンです。ここではガイドの点灯する鍵盤にタイミングを合わせて、鍵盤のいずれか１つを続けて押すだけで演奏できます。押しまちがいを気にせずに、鍵盤を弾くタイミングだけ覚えましょう。

1 レッスンする曲を選びます。

2 右手ボタンまたは左手ボタンを押して、練習したいパートを選びます。

〈両手を同時に練習したい場合〉
- 右手ボタンと左手ボタンを同時に押します。
- 選んだパートに対応して、画面上の手のL, Rの文字表示が消灯します。

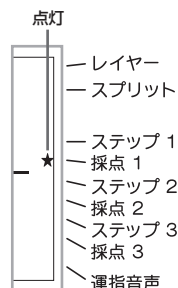
3 ステップ１ボタンを押して、ステップ１のレッスンを開始します。

- レッスンをするパートの手の印の周りにはドットが点灯します。

- カウントの後、（前奏のある曲は前奏に続き）１音目の待機状態になります。
- 片手パートのみをレッスンパートに選んでいる場合は、指番号が音声でガイドされます（「運指音声」31 ページ参照）。

4 鍵盤のいずれか１つを続けて押して、演奏してみましょう。

- カウント中および前奏中は、初めに押さえる鍵盤が点滅します（演奏中は次に押さえる鍵盤が点滅します）。弾くタイミングになると、光のガイドは点滅から点灯に変わります。
- 伴奏（または左手パート）は、次の鍵盤を押さえるまで待ってくれます。
- 誤って複数の鍵盤を続けて押すと、押した鍵盤の数だけ音が進行しますのでご注意ください。ただし、複数の鍵盤を同じタイミングで押した場合は、１つしか音は進みません。

5 レッスンを途中で止めるときは、演奏／停止ボタンを押します。

採点１：ステップ１での練習成果の確認

1 採点１ボタンを押します。

- 画面上の採点１インジケーターが点灯します。

- カウントの後、採点モードになります。

2 画面表示や音声を目安にして、演奏してみましょう。

- 採点を途中で止めるときは、演奏／停止ボタンを押します。そこまでの演奏に対する得点のみ、画面表示されます（評価ランクは“****”が表示されます）。

3 演奏が終了すると、採点結果を表示します。

- 評価ランクの表示と効果音については、28ページの「採点結果について」を参照してください。
- 最も苦手な箇所（点数の低い箇所）を重点的に練習することができます。31 ページの「練習フレーズ機能について」を参照してください。
- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押すと、曲の選択画面に戻ります。

095 スバ゛ラシイ！
得点

ステップ2：弾く鍵盤、指使いを覚えます

音を正しく鍵盤で弾くレッスンです。指使い（運指）を液晶表示で確認しながら、ガイドが示す通りに弾いてみましょう。伴奏（または左手パート）はメロディー（または右手パート）を正確に弾くまで待ってくれますので、最初は自分のペースでゆっくり弾いてみましょう。

1 レッスンする曲を選びます。

2 右手ボタンまたは左手ボタンを押して、練習したいパートを選びます。

〈両手を同時に練習したい場合〉

- 右手ボタンと左手ボタンを同時に押します。
- 選んだパートに対応して、画面上の手のL, Rの文字表示が消灯します。

3 ステップ2ボタンを押して、ステップ2のレッスンを開始します。

- カウントの後、（前奏のある曲は前奏に続き）１音目の待機状態になります。
- 片手パートのみをレッスンパートに選んでいる場合は、指番号が音声でガイドされます（「運指音声」31 ページ参照）。

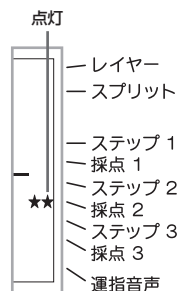
4 鍵盤の光ガイドに合わせて演奏してみましょう。

- カウント中および前奏中は初めに押さえる鍵盤が点滅します（演奏中は次に押さえる鍵盤が点滅します）。弾くタイミングになると、光のガイドは点滅から点灯に変わります。
- 両手演奏曲で複数の鍵盤が点灯しているときは、それらの鍵盤をすべて押さえたときに曲が進行します。

5 レッスンを途中で止めるときは、演奏／停止ボタンを押します。

採点２：ステップ２での練習成果の確認

1 採点２ボタンを押します。

- 画面上の採点２インジケーターが点灯します。

- カウントの後、採点モードになります。

※以降の操作は、前項の「採点 1」と同じです。

ステップ3：普通の速さで弾いてみましょう

ステップ２で練習した曲を普通の速さで弾くレッスンです。押さえる鍵盤はガイドで示されますが、伴奏は待たずに一定のテンポで進行します。

1 レッスンする曲を選びます。

2 右手ボタンまたは左手ボタンを押して、練習したいパートを選びます。

〈両手を同時に練習したい場合〉

- 右手ボタンと左手ボタンを同時に押します。
- 選んだパートに対応して、画面上の手のL, Rの文字表示が消灯します。

3 ステップ3ボタンを押して、ステップ3のレッスンを開始します。

- 伴奏（左手パート）が普通の速さで演奏されます。

4 光ガイドに合わせて演奏してみましょう。

5 レッスンを途中で止めるときは、演奏／停止ボタンを押します。

採点３：ステップ３での練習成果の確認

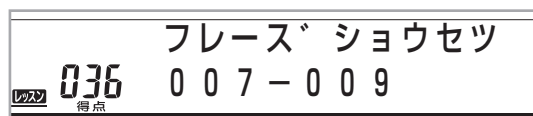
1 採点３ボタンを押します。
- 画面上の採点３インジケーターが点灯します。
- カウントの後、採点モードになります。

※以降の操作は、前項の「採点 1」と同じです。

練習フレーズ機能について

採点機能で最も点数の低かった箇所を重点的に練習することができます。

1 採点結果が表示された後、練習フレーズボタンを押します。

```
        フレース゛ ショウセツ
レッスン 036  007－009
        得点
```

- 練習フレーズモードになり、採点結果から一番点数の低かった得点とその小節番号（開始小節番号～終了小節番号）が画面に表示されます（練習フレーズ）。

NOTE
- 練習フレーズ結果が無い場合は、“***-***”と表示されます。
- 練習フレーズ箇所の情報は、曲を変更したり、他のモードに変更すると消去されます。

練習フレーズを再生するには

1 練習フレーズが画面に表示されているときに、演奏／停止ボタンを押します。
- フレーズの開始小節から曲が再生されます。
- そのフレーズだけ、繰り返し再生されます。
- ステップ練習を止めるには、演奏／停止ボタンを押します。

NOTE
- 曲によってはフレーズの頭出しに数秒かかる場合があります。

練習フレーズを練習するには

1 練習フレーズが画面に表示されているときに、ステップ１～３ボタンを押します。
- フレーズの開始小節から、押したボタンに応じたステップで練習できます。

2 鍵盤を弾いてみましょう。
- そのフレーズだけ、繰り返し再生されます。
- ステップ練習を止めるには、演奏／停止ボタンを押します。

運指音声（しゃべる運指）

指番号を音声でガイドします※。ステップ1あるいは2をレッスン中で、片手パートのみを選択しているとき、弾くべき鍵盤の指番号を喋っていきます。たとえば、親指なら“いち”と、親指・中指・小指なら“いち”“さん”“ご”と順にしゃべってガイドする機能です。
運指音声は、弾くべきタイミングになっても鍵盤が押されなかった場合にだけガイドされます。

※本機の内蔵曲のみ

<運指音声ガイド>

“いち”	：指番号１／親指
“に”	：指番号２／人さし指
“さん”	：指番号３／中指
“よん”	：指番号４／薬指
“ご”	：指番号５／小指

運指音声をオン／オフするには

1 運指音声ボタンを押して、運指音声のオン／オフを切り替えます。
- 画面上に運指音声のインジケーターが点灯していないときは、運指音声は鳴りません。

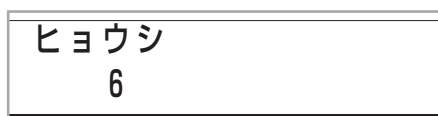
NOTE
- 採点中は、インジケーターが点灯していても運指音声が鳴りません。
- 採点機能を終了すると、運指音声は採点モードに入る前の設定に戻ります。

メトロノームを使うには

本機はメトロノーム音を鳴らすことができます。メトロノーム音には小節の１拍目に鳴るベル音と、その他の拍に鳴るクリック音があります。伴奏（リズム）の無い曲の練習に活用できます。

1 メトロノームボタンを押してメトロノーム音を鳴らします。

2 拍子ボタンを押します。
- 画面上の“ビート”表示が点灯します。５秒以内に操作３を行ってください。

3 数字ボタンまたは＋／－ボタンで拍子を決めます。
- 0、2、3、4、5、6 拍子が設定できます。

NOTE
- 0拍子を選んだ場合は、ベル音は鳴らず、クリック音のみが鳴ります。拍子数にかかわらず練習するのに便利です。

4 テンポボタンを押してテンポを決めます。

︿･･･数値が増える（テンポが速くなる）
﹀･･･数値が減る（テンポが遅くなる）

NOTE
- テンポの数値の点滅中は、数字ボタン※、＋／－ボタンでも調節できます。
  ※“090”のように３桁で入力します。
- テンポボタンの︿／﹀ボタンを同時に押すと、現在指定されているリズムや内蔵曲のお勧めのテンポになります。

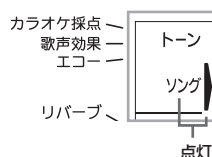
5 メトロノームボタンを押すとメトロノーム音が止まります。

ピアノバンクボタンについて

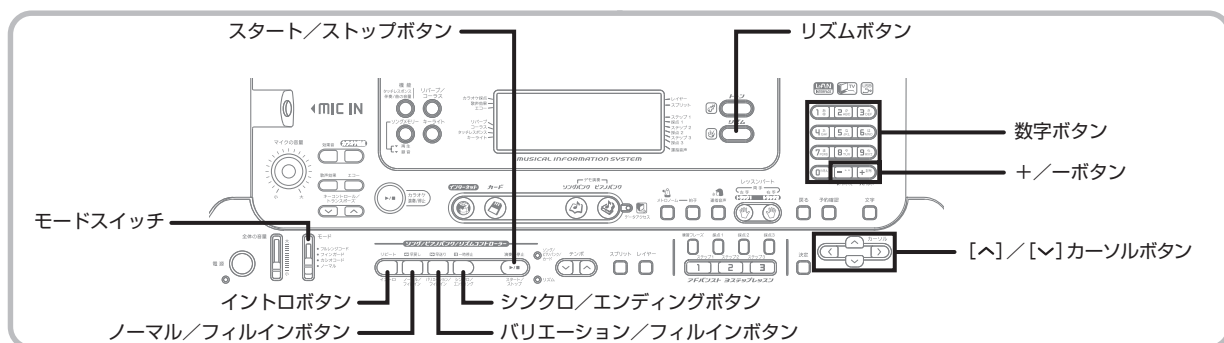
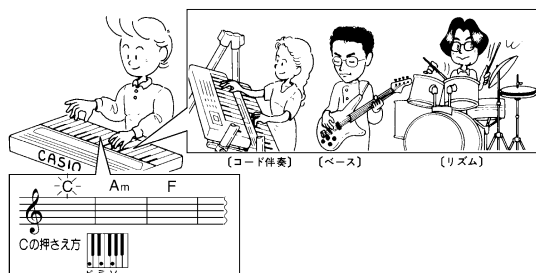
ピアノバンクボタンを押すと、ワンタッチでピアノ音色とピアノ曲が選択されます。

＜設定内容＞
音色 ：“000 ステレオピアノ”

操作手順

1 ピアノバンクボタンを押します。
- ピアノバンクボタンが点灯します。

2 鍵盤を弾いてみましょう。
- ピアノの音色で演奏できます。

3 曲の演奏を聴きたい場合には、演奏／停止ボタンを押します。
- 同じ曲が繰り返し演奏されます。
- 演奏を止めるには、もう一度演奏／停止ボタンを押します。

自動伴奏を鳴らしてみましょう

本機では曲に出てくるコードを押さえることで、ベースパート（低音部）とコード伴奏パートを鳴らすことができます。これらのパートはリズム（打楽器音）と連動しており、リズムの種類ごとに、その雰囲気に合った音色が鳴ります。
これらの伴奏に合わせて右手でメロディーを弾けば、一人でもアンサンブル演奏のような楽しさが味わえます。

リズムを選ぶには

本機にはロック、ポップス、ジャズなど、100種類のリズムが搭載されています。

1. 73ページのリズムリストから鳴らしたいリズムを選び、その番号を確認します。
2. リズムボタンを押します。

3. 数字ボタンで、リズムの番号を数字（2桁）で入力します。

NOTE
- リズム番号は、＋／－ボタンまたは[︿]/[﹀]カーソルボタンでも指定できます。
- リズムの中には、コード伴奏だけで構成されていてドラムなどのリズム音色が入っていないものもあります。これらのリズムは、カシオコード、フィンガード、フルレンジコードのいずれかが選ばれた状態でないと、発音しません。

リズムを鳴らすには

選択したリズムをスタートさせて鍵盤演奏が楽しめます。

1. モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせます。
2. スタート／ストップボタンを押します。
   - 選ばれたリズムが鳴り始めます。
3. スタート／ストップボタンを押すと停止します。

NOTE
- モードスイッチが“ノーマル”の位置のときは、すべての鍵盤がメロディー鍵盤となります。

コード自動伴奏を鳴らすには

準備

- リズムを選び、テンポを調節します。

1 モードスイッチを“カシオコード”“フィンガード”“フルレンジコード”のいずれかに合わせ、コードの指定方法を選びます。

2 スタート／ストップボタンを押してリズムをスタートさせます。

3 伴奏鍵盤でコードを指定してみましょう。

- 伴奏鍵盤や具体的な方法については、モードスイッチの設定に応じて、
「カシオコードについて」······· 34ページ
「フィンガードについて」······· 35ページ
「フルレンジコードについて」··· 35ページ
をご参考ください。

- 選んだリズムと連動したコード自動伴奏が始まります。

4 スタート／ストップボタンを押すと自動伴奏が停止します。

NOTE

- 操作2でスタート／ストップボタンの代わりに、シンクロ／エンディングボタン、イントロボタンの順に押すと、操作3により前奏付きの伴奏が始まります。これらのボタンについて詳しくは、36、37ページを参照してください。
- 操作4でスタート／ストップボタンの代わりに、シンクロ／エンディングボタンを押すと、エンディングが鳴って伴奏が止まります。このボタンについて詳しくは、37ページを参照してください。
- 伴奏パートの音量は、全体の音量とは別に調節できます。詳しくは、46ページの「伴奏や内蔵曲の音量を変えるには」を参照してください。

カシオコードについて

この方法では、コードを知らなくても伴奏鍵盤の押し方により4種類のコードが簡単に指定できます。伴奏鍵盤とコードの指定方法は次のとおりです。

【カシオコードの伴奏／メロディー鍵盤】

重要

- **カシオコードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。**
- **スプリットポイントを変更して伴奏鍵盤の範囲を変えることができます。操作については、43ページの「スプリット機能を利用するには」を参照してください。**

【コードの種類】

カシオコードでは最小限の指使いで以下の4種類を演奏できます。

コードの種類	例
メジャーコード 伴奏鍵盤の上側にアルファベットで音名が書いてあります。コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(伴奏鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	C(C メジャー) 音名→ C D E F G A B C D E F
マイナーコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm(C マイナー) C D E F G A B C D E F
セブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7(C セブンス) C D E F G A B C D E F
マイナーセブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7(C マイナーセブンス) C D E F G A B C D E F

NOTE

- 2つ目以降の伴奏鍵盤は、1つ目より右側なら白鍵／黒鍵を問わず、どれでも使用できます。

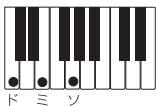
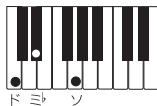
フィンガードについて

この方法で指定できるコードは15種類です。伴奏鍵盤とコードの指定方法（"C" を根音とした場合）は次のとおりです。

【フィンガードの伴奏／メロディー鍵盤】

重要

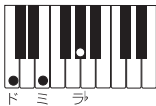
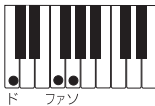
- **フィンガードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。**
- **スプリットポイントを変更して伴奏鍵盤の範囲を変えることができます。操作については、43ページの「スプリット機能を利用するには」を参照してください。**

C(メジャー)

Cm(マイナー)

Cdim(ディミニッシュ)

※1 Caug(オーギュメント)

ド ミ ラ♭

Csus4(サスフォー)

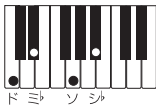
ド ファソ

※2 C7(セブンス)

※2 Cm7(マイナーセブンス)

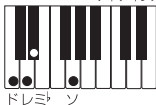
※2 CM7(メジャーセブンス)

Cm7♭5 (マイナーセブンスフラットフィフス)

※1 C7♭5 (セブンスフラットフィフス)

ド ミ ファ♯ シ♭

C7sus4(セブンスサスフォー)

※2 Cadd9(アドナインス)

※2 Cmadd9 (マイナーアドナインス)

※2 CmM7 (マイナーメジャーセブンス)

※1 Cdim7 (ディミニッシュセブンス)

ド ミ♭ ファ♯ ラ

★ *根音が "C" 以外のときは、伴奏鍵盤の範囲内での対応となります（76ページ「フィンガードコード一覧表」参照）。*

※1： 転回形（下の *NOTE* を参照）は使えません。最低音が根音となります。

※2： 5度のソの音を押さえなくても、同じコードが指定できます。

NOTE

- 伴奏鍵盤であれば上記の押さえ方（例えばCを「ドミソ」と押さえる）だけでなく、転回形（コードの構成音は同じで並び方の違う押さえ方。例えばCを「ミソド」や「ソドミ」と押さえる）も有効です。
  ･･･※１のコードを除く。
- 原則として上記の例のように、コードの構成音すべてを押さえる必要があります。構成音を省略したり１音のみを押さえても無効となり、意図したコードは指定されません。
  ･･･※２のコードを除く。

フルレンジコードについて

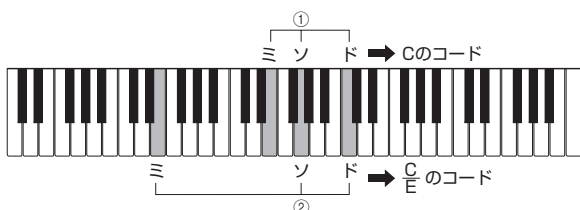
この方法で指定できるコードは、フィンガードの15種類に23種類加えた計38種類です。この場合、本機が判別できるコードの指定方法で鍵盤を３つ以上押したときに限り、コードが指定されます。それ以外（本機が判別できないコードや２つ以下の鍵盤を押している場合）ではメロディー鍵盤と同様に発音しますので、すべての鍵盤でコードの指定とメロディー演奏が行えます。

【フルレンジコードの伴奏／メロディー鍵盤】

《本機で判別できるコード》

分類	コードの種類
フィンガードの対象コード	15種類（35ページ「フィンガードについて」参照）
それ以外のコード	23種類 以下は、"C" をベース音とした場合の例です。 C6、Cm6、C69 D♭/C、D/C、E/C、F/C、G/C、A♭/C、B♭/C、 B/C、D♭m/C、Dm/C、Fm/C、Gm/C、Am/C、B♭m/C、 Ddim/C、A♭7/C、F7/C、Fm7/C、Gm7/C、A♭add9/C

（例）Cメジャーの場合

Cメジャーの構成音は、「ド・ミ・ソ」です。
鍵盤で「ド・ミ・ソ」と押さえると、下記のように指定されます。

《ポイント》
- 転回形についてはフィンガードと同様です。（①）
- 最低音と右隣の音との間に、半音が6つ以上はさまる場合には、最低音をベース音として判別します。（②）

●フルレンジコードを使って演奏してみましょう

音色023、リズム005、テンポ070
シンクロ／エンディングボタンを押す。

イントロを入れるには

リズム演奏や自動伴奏を始める前にイントロ（前奏）を加えることができます。

準備
- リズムを選び、テンポを調節する。
- モードスイッチでコードの指定方法を選ぶ。

1 イントロボタンを押します。
- 選んだリズムに応じたイントロを開始します。
- このとき伴奏鍵盤を弾くと、イントロに自動伴奏が加わります。

NOTE
- イントロが鳴り終わると通常のリズムに戻ります。
- イントロが鳴っているときに、バリエーション／フィルインボタンを押すと、イントロが鳴り終わってからバリエーションのリズムになります。
- イントロが鳴っているときに、シンクロ／エンディングボタンを押すと、次の小節からエンディングのリズムになります。

フィルインを入れるには

フィルインとは演奏中のリズムパターンを一時的に変化させた演奏で、リズムにメリハリを付けることができます。

1 スタート／ストップボタンを押してリズムを鳴らします。

2 ノーマル／フィルインボタンを押します。
- リズムにフィルインが入ります。

NOTE
- イントロが鳴っている最中にボタンを押しても、フィルインは鳴りません。

同じリズムで演奏パターンを変化させるには

通常のリズムと演奏パターンを異なるリズム（バリエーション）に切り替え、伴奏の雰囲気を変化させます。

1 スタート／ストップボタンを押してリズムを鳴らします。

2 バリエーション／フィルインボタンを押します。
- 選んだリズムのバリエーションに切り替わります。

NOTE
- 通常（ノーマル）のリズムに戻すには、ノーマル／フィルインボタンを押します。

バリエーションのリズムにフィルインを入れるには

バリエーションのリズムに変化を付けます。

1 バリエーションのリズムが鳴っているときに、バリエーション／フィルインボタンを押します。

- バリエーションのリズムにフィルインが入ります。

伴奏とリズムを同時にスタートさせるには

伴奏鍵盤を押すと同時にリズムとコード伴奏を同時にスタートさせる方法です。

準備

- リズムを選び、テンポを調節する。
- コードの指定方法を選ぶ。

1 シンクロ／エンディングボタンを押してシンクロスタートの待機状態にします。

2 伴奏鍵盤でコードを指定します。

- リズムとコード伴奏が同時にスタートします。

NOTE

- コードの指定方法をノーマルにしておくと、リズムのみが鳴り始めます。
- 鍵盤を押す前にイントロボタンを押しておくと、イントロからシンクロスタートします。
- 鍵盤を押す前にバリエーション／フィルインボタンを押しておくと、バリエーションからシンクロスタートします。
- シンクロスタートの待機状態のときに、もう一度シンクロ／エンディングボタンを押すと、待機状態が解除されます。

エンディングを付けて曲を終わらせるには

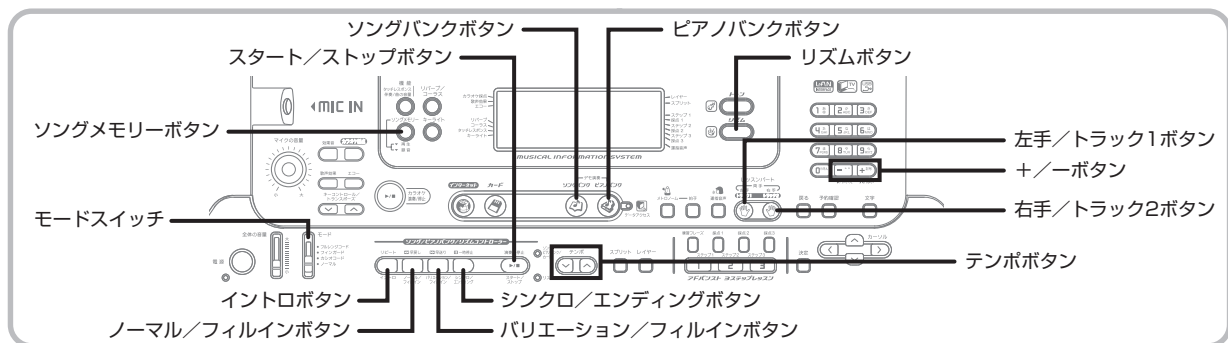
選ばれたリズムに最適なエンディングを加え、伴奏を自動的に停止します。

1 リズム（伴奏）が鳴っているときに、シンクロ／エンディングボタンを押します。

- リズムに応じたエンディングに切り替わり、リズム（伴奏）を終了します。

NOTE

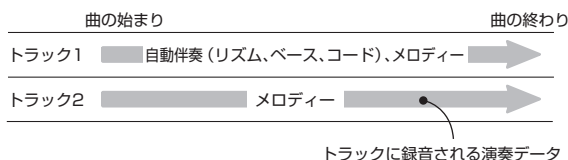
- 各小節の２拍目より前にボタンを押すと瞬時にエンディングを開始し、２拍目以降に押すと次の小節からエンディングを開始します。

演奏を録音してみましょう

本機の録音機能（ソングメモリー）には、レッスン機能で練習した成果を録音する「レッスンソング録音」と、鍵盤の演奏をそのまま録音したり自動伴奏を使って録音する「ユーザーソング録音」があります。

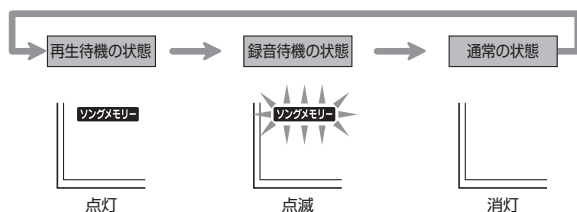
本機で録音できる内容とパート／トラックについて

「レッスンソング録音」と「ユーザーソング録音」で録音できる内容が異なります。

「レッスンソング録音」：右手、左手、両手のいずれかのパートを選んで録音できます。

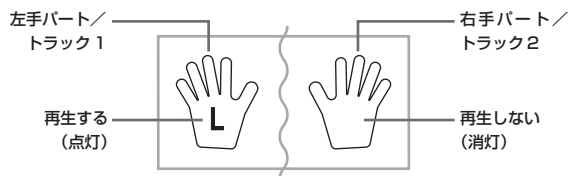
「ユーザーソング録音」：下図のように1曲に対して、異なった演奏内容を2つのトラックに重ねて録音できます。

- それぞれのトラックは独立しているので、弾き間違えて録音しても、そのトラックだけ録音し直すことができます。

ソングメモリーボタンの使い方

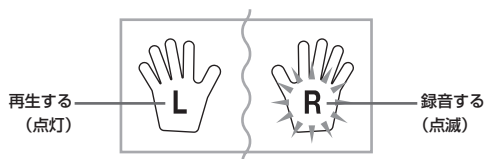
ソングメモリーボタンを、1回押すごとに以下のように状態が切り替わります。

パート／トラックの選択と画面表示の見方

左手パート／トラック1を選ぶ場合は、左手／トラック1ボタンを押します。右手パート／トラック2を選ぶ場合は、右手／トラック2ボタンを押します。選択状況は、画面表示のL、Rの文字表示で確認できます。

●再生待機の状態

ボタンを押すごとに各パート／トラックを再生するか、再生しないかが切り替わります。
再生するパート／トラックは対応する文字の表示が点灯し、再生しないパート／トラックは消灯します。

例）上図は、左手パート／トラック1が再生する、右手パート／トラック2が再生しない状態に設定されている場合

●録音待機の状態

ボタンを押した方のパート／トラックが録音待機の状態になります。
再生するパート／トラックは、対応する文字表示が点灯し、左手／トラック1ボタンまたは右手／トラック2ボタンを押すと録音を指定したパート／トラックは点滅します。
パート／トラックを選択していない状態で、パート／トラックにデータがある場合はそのトラックの表示が点灯します。

例）左手パート／トラック1が再生され、右手パート／トラック2が録音される場合

録音できる長さ（メモリー容量）

ソングメモリー機能で録音できる長さは、レッスンソング1曲、ユーザーソング1曲の2曲合わせて約5200音符です。1曲で5200音符を使いきってしまうと、2曲目は録音できません。

- 録音中に録音できる音符が約100音符以下になると、ソングメモリーインジケーターと画面上のトラック／パートの表示（L、R）が倍の速さで点滅します。
- 録音中にメモリーの容量がいっぱいになると、録音が自動的に終了します（自動伴奏やリズムを鳴らしているときは、その音も止まります）。

録音内容の保持について

- 新しく録音した時点で、以前の録音内容は消えてしまいます。
- 電池やACアダプターで電源を供給している間は、電源をオフにしても録音内容が保持されます。電池で利用しているときに電池を抜いたり、電池が消耗すると録音内容が消去されます。電池の交換は、ACアダプターを接続した状態で行うことをおすすめします。
- 録音中に電源が切れると、録音中のトラックの内容はすべて消去されます。

練習の成果を録音してみましょう（レッスンソング録音）

本機に内蔵されている曲を選んでレッスン機能で練習したパートを、録音して再生すれば、練習の成果を確認できます。レッスンソング録音を開始すると、選んだパート以外が鳴り、一方で鍵盤の光が選んだパートをガイドしてくれます。ガイドに合わせて弾いてみましょう。

準備

- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押して、録音に使う曲を選べるモードにしておきます。

1 ソングメモリーボタンを押して、録音待機の状態にします。

- 画面のソングメモリーインジケーターが点滅します。

2 ソングバンクまたはピアノバンクの中から、録音する曲を選びます。

- 曲の選び方については、19ページの「ソングバンクの曲を聴いてみましょう」または、20ページの「ピアノバンクの曲を聴いてみましょう」を参照してください。

3 左手／トラック1ボタンまたは右手／トラック2ボタンを押して、録音するパートを選びます。

- 両手パートを録音する場合は、2つのボタンを同時に押します。

4 必要に応じて、次の設定をしておきます。

- 音色設定（17ページ）
- テンポ設定（20ページ）

5 スタート／ストップボタンを押します。

- 録音が開始されます。

6 鍵盤で演奏します。

7 演奏が終わったら、スタート／ストップボタンを押します。

- 録音が終了します。

★ *すぐに録音内容を再生したい場合は、もう一度スタート／ストップボタンを押します。*

レッスンソングで記録される内容

鍵盤演奏やコード伴奏以外にも、以下の内容が記録されます。

- 音色
- テンポ
- 曲
- 録音パート
- ペダル操作
- レイヤー、スプリットの設定とその音色
- リバーブ、コーラスの設定とそのタイプ

レッスンソング録音した演奏を聴いてみましょう

準備

- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押して、録音に使う曲を選べるモードにしておきます。
- ソングメモリーボタンを押して、再生待機の状態にします。

1 スタート／ストップボタンを押します。

- 録音された演奏内容を再生します。
- テンポボタンでテンポを調節することもできます。

2 再生を止めるには、もう一度スタート／ストップボタンを押します。

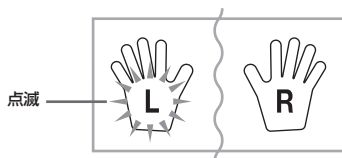
演奏をそのまま録音してみましょう（ユーザーソング録音）

コード伴奏や鍵盤の演奏をそのまま録音してみましょう。

準備

- リズムボタンを押して、リズムモードにしておきます。

1 **ソングメモリーボタンを押して、録音待機の状態にします。**
- 画面のソングメモリーインジケーターが点滅します。

2 **左手／トラック1ボタンを押して、トラック1を選びます。**
- このとき録音するトラックは点滅します。

3 **必要に応じて、次の設定をしておきます。**
- 音色設定（17ページ）
- リズム設定（33ページ）
- モードスイッチ（34ページ）

★ *速いテンポで弾くのが苦手な方は、テンポボタンを使ってあらかじめテンポを下げておくといいでしょう（20ページ）。*

4 **スタート／ストップボタンを押します。**
- 録音が開始されます。

5 **鍵盤で演奏します。**
- 伴奏鍵盤でコードを指定するとそのコードの自動伴奏がそのまま録音されます。またメロディー鍵盤を弾くと演奏がそのまま録音されます。
- 演奏中にペダルを利用している場合、ペダルの操作もそのまま録音されます。

6 **演奏が終わったら、スタート／ストップボタンで録音を終了します。**

★ *録音中に弾きまちがえたときは、操作1からやり直します。*
★ *すぐに録音内容を再生したい場合は、もう一度スタート／ストップボタンを押します。*

NOTE

- ユーザーソング録音で、すでに録音したトラックに再度録音する場合、以前録音されたデータが消えて新しいデータが上書きされます。

ユーザーソング録音でトラック1に記録される内容

鍵盤演奏やコード伴奏以外にも、以下の内容がトラックに記録され、録音時のまま再生されます。

- 音色番号
- リズム番号
- イントロボタン、シンクロ／エンディングボタン、ノーマル／フィルインボタン、バリエーション／フィルインボタンの操作
- ペダル操作
- レイヤー、スプリットの設定とその音色
- スプリットポイント
- テンポ
- リバーブ、コーラスの設定とそのタイプ

トラック1にユーザーソング録音する場合の応用例

●リズムなしで録音するには

操作4を省略します。
- 鍵盤を押すと同時に、リズムなしで演奏内容が録音されます。

●シンクロスタートで録音を始めるには

操作4の代わりにシンクロ／エンディングボタンを押します。
- 伴奏鍵盤でコードを指定すると、自動伴奏と録音が同時にスタートします。

●前奏やエンディング、フィルインを入れて録音するには

録音中はイントロボタン、シンクロ／エンディングボタン、ノーマル／フィルインボタン、バリエーション／フィルインボタンが使用できます。

●シンクロスタートで前奏から録音を始めるには

操作4の代わりに、シンクロ／エンディングボタンとイントロボタンを続けて押します。
- 伴奏鍵盤でコードを指定すると、コード伴奏付きの前奏と同時に録音がスタートします。

●録音途中から自動伴奏をスタートさせるには

操作4の代わりにシンクロ／エンディングボタンを押し、メロディー鍵盤で演奏を始めます。
- 伴奏なしでメロディーの録音を開始します。録音の途中で伴奏鍵盤でコードを指定すると、自動伴奏がスタートします。

ユーザーソング録音した演奏を聴いてみましょう

トラックに録音した演奏内容を再生してみましょう。

準備

- リズムボタンを押して、リズムモードにしておきます。
- ソングメモリーボタンを押して、再生待機の状態にします。

1 スタート／ストップボタンを押します。

- 録音された演奏内容を再生します。ソングメモリー再生時にトラック１ボタンやトラック２ボタンを押すことで、録音された伴奏やメロディーをそれぞれ消して聴くこともできます。
- テンポボタンでテンポを調節できます。

2 再生を止めるには、もう一度スタート／ストップボタンを押します。

NOTE

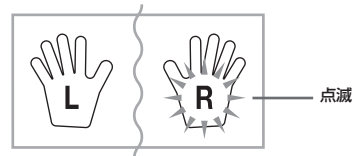
- ソングメモリーの再生中にはモードスイッチの設定にかかわらず、鍵盤がすべてメロディー鍵盤となり、録音した演奏に合わせて弾くことができます。このときスプリットやレイヤー機能（43ページ参照）を使えば、異なる音色を鍵盤の左右で分けて弾いたり、異なる音を重ねて演奏することもできます。
- ソングメモリーの再生では一時停止、早送り、早戻しの操作はできません。

メロディーの演奏を重ねて録音してみましょう（ユーザーソング録音）

トラック1に録音した演奏に合わせ、トラック2にメロディーを重ねて録音してみましょう。

準備

- リズムボタンを押して、リズムモードにしておきます。
- ソングメモリーボタンを押して、録音待機の状態にします。

1 右手／トラック2ボタンを押して、トラック2を選びます。

2 必要に応じて次の設定を行います。

- 音色番号

★ *速いテンポで弾くのが苦手な方は、テンポボタンを使ってあらかじめテンポを下げておくといいでしょう。*

3 スタート／ストップボタンを押します。

- トラック２の録音を開始します。
- トラック１は再生を始めます。

4 トラック１を聴きながら、メロディーを演奏します。

5 録音が終わったら、スタート／ストップボタンを押して録音を終了します。

★ *録音中に弾きまちがえたときは、操作１からやり直します。*
★ *すぐに録音内容を再生したい場合は、もう一度スタート／ストップボタンを押します。*

NOTE

- トラック２はメロディー専用のトラックのため、コード伴奏は録音できません。このためトラック２に録音するときは、モードスイッチの設定にかかわらず、鍵盤はすべてメロディー鍵盤になります。
- 録音済のトラックのメロディーを再生させないで録音したい場合は、あらかじめ、再生待機の状態で録音済のトラックを再生しない状態に設定してから録音待機の状態にして録音を開始してください。ただし、リズムや自動伴奏は消すことはできません。

ユーザーソング録音でトラック2に録音される内容

鍵盤の演奏以外にも以下の内容が録音されます。

- 音色番号
- ペダルの操作

特定のパート／トラックを消去するには

レッスンソング、ユーザーソング録音した特定のパート／トラックを消去することができます。

準備

＜レッスンソング録音したパートを消去する場合＞

- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押しておきます。

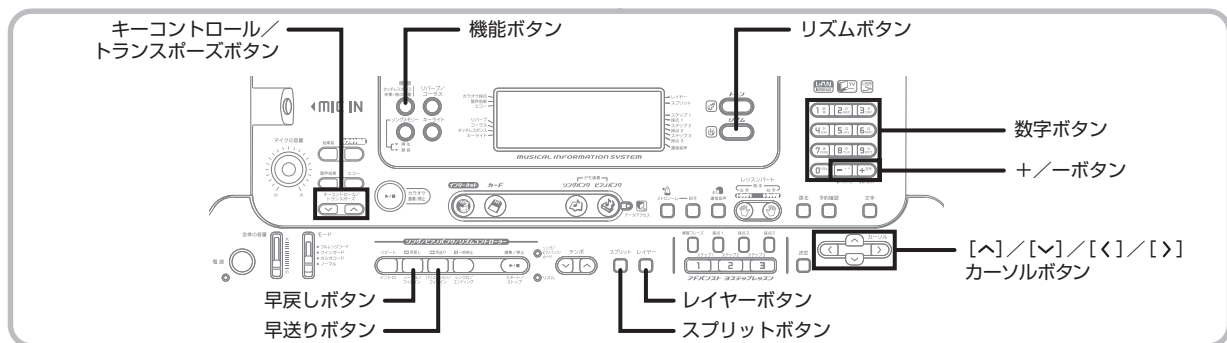
＜ユーザーソング録音したトラックを消去する場合＞

- リズムボタンを押しておきます。

1. **ソングメモリーボタンを押して録音待機の状態にします。**
2. **左手／トラック1ボタンまたは右手／トラック2ボタンを押して、消去したいパート／トラックを選びます。**
3. **ソングメモリーボタンを押し続けます。**
   - 消去して良いかを確認するメッセージが表示されます。
   - 消去を中止する場合は、－ボタン（いいえ）を押します。
4. **消去して良い場合は、＋ボタン（はい）を押します。**
   - 消去が実行され、ソングメモリーの再生待機の状態になります。

NOTE

- トラック／パートを消去する状態でソングメモリーボタンを押すと、録音待機の状態に戻ります。

設定を変えてみましょう

本機では、鍵盤の設定を変更することで２種類の音色を重ねて鍵盤で演奏したり（レイヤー機能）、鍵盤の高音部と低音部に異なる音色を割り当てて演奏する（スプリット機能）など、幅広い演奏方法を楽しむことができます。

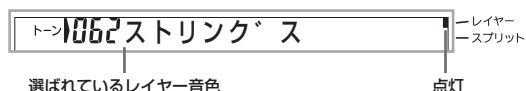
レイヤー機能を利用するには

この機能を利用すれば内蔵音色の中から2つの音色（メイン音色とレイヤー音色）を選んで同時に発音させることで、まったく新しいサウンドを作ることができます。例えばブラスの音色にフレンチホルンの音色を重ねれば、厚みのあるブラスサウンドで鍵盤演奏が楽しめます。

1 メイン音色を指定します。

例："078 ブラス" の音色を指定する場合は、トーンボタンを押し、数字ボタンで "0→7→8" と入力します。

トーン 078 ブ゛ラス

2 レイヤーボタンを押します。

3 レイヤー音色を指定します。

例："077 フレンチホルン" の音色を重ねる場合は、数字ボタンで "0→7→7" と入力します。

トーン 077 フレンチホルン

4 鍵盤を弾いてみましょう。

● ブラスとフレンチホルンが同時に鳴ります。

5 レイヤーボタンを押すと通常の状態に戻ります。

【レイヤー】

スプリット機能を利用するには

両手で鍵盤を演奏するとき、この機能で鍵盤の高音部と低音部に異なる音色を割り当てれば、2種類の楽器を左右に分けて演奏できます。例えば低音部にピチカート、高音部にストリングスを割り当てることで、ストリングスアンサンブルを弾き分けることができます。

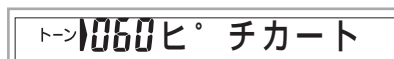
1 メイン音色（高音部の音色）を指定します。

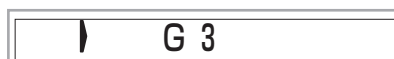
例："062 ストリングス" の音色を指定する場合は、トーンボタンを押し、数字ボタンで "0→6→2" と入力します。

トーン 062 ストリング゛ス

2 スプリットボタンを押します。

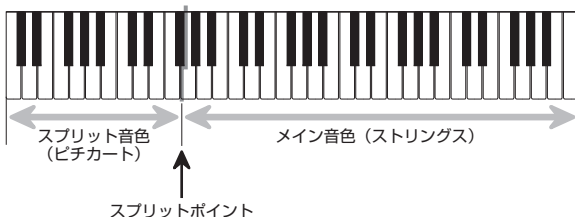
3 スプリット音色（低音部）を指定します。

例：“060 ピチカート”の音色で鍵盤を分けたい場合は、数字ボタンで“0→6→0”と入力します。

4 低音部と高音部の境目（スプリットポイント）を指定します。

例：F♯3とG3の鍵盤で分ける場合は、スプリットボタンを押しながらG3の鍵を弾きます。

5 鍵盤を弾いてみましょう。

- F♯3より下の鍵盤でピチカートの音色が鳴り、G3から上の鍵盤でストリングスの音色が鳴ります。

6 もう一度スプリットボタンを押すと、通常の状態に戻ります。

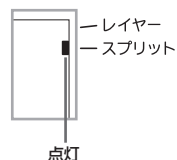
【スプリット】

NOTE

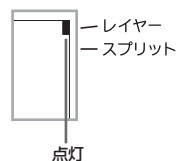
- スプリットポイントは自動伴奏の伴奏鍵盤(34、35ページ）とメロディ鍵盤の境目もかねています。スプリットポイントを変更すると、伴奏鍵盤の範囲もそれに連れて変化します。

レイヤーとスプリットを同時に使うには

レイヤーの状態からスプリットボタンを押すか、スプリットの状態からレイヤーボタンを押すと、それぞれの機能の特徴を兼ね備えた「レイヤースプリット」という状態で利用できます。これは、2種類のレイヤーサウンドが鍵盤の高音部（メイン音色＋レイヤー音色）と低音部（スプリット音色＋レイヤースプリット音色）で発音します。

1 メイン音色を指定します。

2 スプリット機能を使ってスプリット音色を指定します。

- 指定後は、スプリットを解除しておきます。

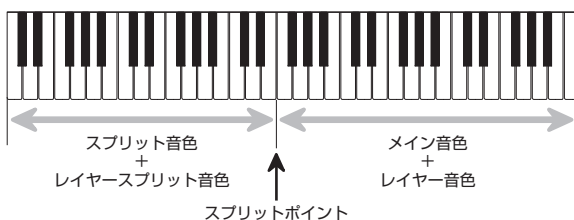
3 レイヤー機能を使ってレイヤー音色を指定します。

4 スプリットの状態からレイヤーボタン、またはレイヤーの状態からスプリットボタンを押して、レイヤースプリットの状態にします。

5 レイヤースプリット音色を指定します。

6 スプリットポイントを指定します。

7 鍵盤を弾いてみましょう。

- レイヤーボタンとスプリットボタンを押すと通常の状態に戻ります。

【レイヤースプリット】

トランスポーズ機能を利用するには

トランスポーズ機能とは、本機全体の音の高さを半音単位で上下させる機能です。例えば、歌の伴奏をするとき、その楽譜が歌う人の声の高さに合わないことがあります。このようなとき、鍵盤演奏はそのままで、簡単に音の高さを変えることができます。

1 リズムボタンを押して、リズムモードにします。

- ソングバンクモードあるいはピアノバンクモード中は、トランスポーズ機能を設定できません。

2 キーコントロール／トランスポーズボタン（∧／∨）で音の高さを設定します。

∧・・・半音単位で音が上がります。
∨・・・半音単位で音が下がります。
例：12 半音下にトランスポーズさせる場合。

```
トランスホ゜ース゛
  －１２
```

NOTE

- トランスポーズの設定範囲は－12（1オクターブ下）～＋12（1オクターブ上）です。
- 電源を入れたときは、“00”になります。
- ボタンを押してから5秒間に何もボタンを押さないと、通常の状態に戻ります。
- トランスポーズの設定は、メモリー機能や自動伴奏の演奏にも反映されます。
- 操作2でキーコントロール／トランスポーズボタンの∧と∨を同時に押すと、“00”になります。＋ボタンと－ボタンを同時に押しても“00”になります。

タッチレスポンス機能を利用するには

タッチレスポンス機能とは、鍵盤を弾く強弱で音量を変化させるかどうか決める機能です。タッチレスポンス機能をオンにすると、実際のピアノのように鍵盤を弾く強さで音量が変化します。

タッチレスポンスは以下の3種類から設定できます。

- OFF（オフ）：タッチレスポンス機能が解除された状態です。鍵盤を弾く強さに関わらず、音の大きさが一定になります。
- 1：通常のピアノ演奏に適した感度のタッチレスポンスがかかります。
- 2：“1”の場合よりも、より大きな音が出しやすいようになります。

1 機能ボタンを押します。

2 [‹]／[›] カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“エンソウ”を表示させます。

```
[エンソウ]
```

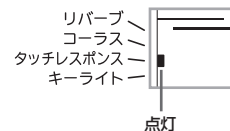
3 [⌃]／[⌄] カーソルボタンを使って、設定項目“タッチレスポンス”を表示させます。

```
[エンソウ]
タッチレスホ゜ンス　１
```

4 ＋／－ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。

例：2 に変更します。

```
[エンソウ]
タッチレスホ゜ンス　２
```

- タッチレスポンス機能がオンの場合。

- タッチレスポンス機能がオフの場合。

5 設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。

NOTE

- ソングメモリー再生や、伴奏、USB 端子からのMIDIノート情報は、タッチレスポンス機能の設定に影響されません。

伴奏や内蔵曲の音量を変えるには

伴奏パートや内蔵曲、メトロノームの音量を通常の演奏とは独立して調節できます。音量の範囲は、最小“000”〜最大“127”です。

1 機能ボタンを押します。

2 [<]／[>]カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“エンソウ”を表示させます。

[エンソウ]

3 [∧]／[∨]カーソルボタンを使って、設定項目“バンソウVol”※を表示させます。

4 ＋／－ボタンまたは数字ボタン（3桁）で伴奏の音量※を指定します。

例：110

[エンソウ]
バ゛ンソウVol　110

※内蔵曲については、*NOTE*を参照してください。

5 設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。

NOTE

- 操作4で＋と－ボタンを同時に押したときは、初期値になります。
- ソングバンクモード、ピアノバンクモードでは、同じ操作で曲の音量を設定できます。画面の表示は「キョクVol」に変わります。

チューニング機能を使うには

チューニング機能とは、本機全体の音の高さを微調節する機能です。この機能を利用すると、チューニングが異なる他の楽器とアンサンブルする場合でも、相手の楽器にチューニングを合わせることができます。

1 機能ボタンを押します。

2 [<]／[>]カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“エンソウ”を表示させます。

[エンソウ]

3 [∧]／[∨]カーソルボタンを使って、設定項目“チューニング”を表示させます。

[エンソウ]
チューニング゛　0

4 ＋／－ボタンまたは数字ボタンでチューニングの量を調節します。

例：チューニングを20下げる場合。

[エンソウ]
チューニング゛　－20

5 設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。

NOTE

- チューニングの設定範囲は－50〜＋50で、±約50セント※です。
  ※100セント＝半音
- 電源を入れたときは、“00”になります。
- チューニングの設定は、ソングメモリー機能や自動伴奏の演奏にも反映します。
- 操作4で＋ボタンと－ボタンを同時に押すと、“00”になります。

ペダルの効果を変えるには

フットペダルの機能を設定します。

●**サスティンを選んだ場合：**
ペダルを踏むとサスティン効果※1がかかります。

●**ソステヌートを選んだ場合：**
ペダルを踏むとソステヌート効果※2がかかります。

●**ソフトを選んだ場合：**
ペダルを踏むとその時に弾いた音が小さくなります。

●**リズムを選んだ場合：**
ペダル操作でスタート／ストップボタンと同じ働きをします。

1. **機能ボタンを押します。**

2. **[‹]／[›]カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“エンソウ”を表示させます。**

```
[エンソウ]
```

3. **[︿]／[﹀]カーソルボタンを使って、設定項目“ジャック”を表示させます。**
例：サスティン／アサイナブル端子はサスティンが選ばれています。

```
[エンソウ]
ジ゛ャック　サスティン
```

4. **＋／－ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。**
例：リズムに変更します。

```
[エンソウ]
ジ゛ャック　リズ゛ム
```

※1　サスティン効果
ピアノなどの減衰系の音色ではダンパーペダルと同じように鍵盤で弾いた音に余韻が残り、オルガンなどの持続音ではペダルを離すまで鍵盤で弾いた音が鳴り続けます。なお、どちらの場合でもペダルを踏んでいる間に弾き直した音に対しても効果があります。

※2　ソステヌート効果
ペダルを踏んだときに押さえていた鍵盤の音のみ、サスティン効果と同じ効果がつきます。ペダルを押している間に弾き直した音には効果がありません。

5. **設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。**

パソコンとの接続について

本機のUSB端子を使えば、パソコンと簡単に接続できます。同梱のCD-ROM内のUSB MIDIドライバをご自分のパソコンにインストールすれば、市販のパソコン用ＭＩＤＩソフトウェアによるパソコンと電子楽器のＭＩＤＩ情報の送受信がUSBポートを介して行えます。

USB MIDIドライバをインストールするには

1 USB端子を備えたパソコンに、USB MIDIドライバをインストールしておきます。

- USB MIDIドライバのインストール方法については、「USBマニュアル/ドライバ CD-ROM」の中にある「CASIO USB MIDIドライバマニュアル（manual.pdf）」を参照してください。

NOTE

- USB MIDIドライバをインストールする前に、「USBマニュアル/ドライバ CD-ROM」のreadme.txtを必ずお読みください。

- Adobe ReaderもしくはAcrobat Readerを用いて、CASIO USB MIDIドライバマニュアル※1を参照します。

※1「CASIO USB MIDIドライバマニュアル（manual.pdf）」を参照するためには、ご使用のパソコンにＡｄｏｂｅ ReaderもしくはAcrobat Readerが事前にインストールされている必要があります。いずれもインストールされていない場合は、以下の手順にしたがってインストールしてください。

Adobe Reader（Acrobat Reader※2）のインストール方法

- 「USBマニュアル/ドライバ CD-ROM」を、お使いのパソコンのCD-ROMドライブに入れてください。
- CD-ROMの中のAdobeフォルダの中の「ar601jpn.exe」（「ar505jpn.exe」※2）をダブルクリックし、表示される説明にしたがってインストールします。

※2 Adobe Readerは、Windows 98にはインストールできません。Windows 98をご使用の方は、「ar505jpn.exe」をダブルクリックしてAcrobat Readerをインストールしてください。

動作環境

ドライバ対応OS

Windows® XP、Windows® 2000、Windows® Me、Windows® 98SE、Windows® 98に対応します。

ドライバ動作環境

ドライバは、以下の環境で動作します。

●共通条件

- IBM ATおよびその互換機
- USBポートを装備し、Windows上で正常に動作していること
- CD-ROMドライブを装備(インストール時に使用)
- ハードディスクの残り容量2MB以上（Adobe Reader分は含まず）

● Windows XPでの条件

- Pentium 300MHz以上
- メモリ128MB以上

● Windows 2000での条件

- Pentium 166MHz以上
- メモリ64MB以上

●Windows Me, Windows 98SE, Windows 98での条件

- Pentium 166MHz以上
- メモリ32MB以上

マイクロソフトの署名について

● Windows XP

- Windows XPに、アカウントの種類が「コンピュータの管理者」であるアカウントでログオンします（「コンピュータの管理者」については、Windows XPの説明書をご参照ください）。
- メニュー [スタート]→[コントロールパネル] (ここで[システム] が見えない場合は、[クラシック表示に切り替える]をクリックして表示させます)→[システム]→[ハードウエア]→[ドライバの署名]を開いて、「無視」を選択し、[OK]をクリックします。

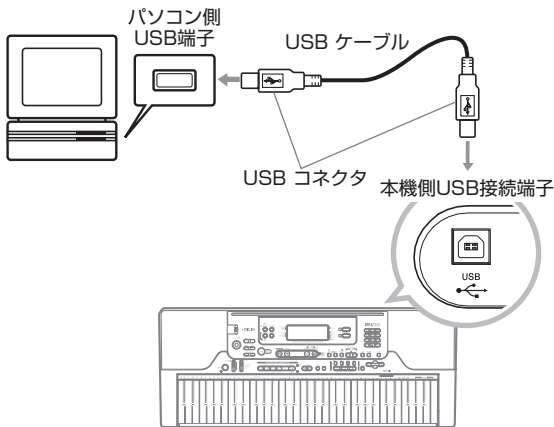
● Windows 2000

- Windows 2000にAdministratorsグループに属するアカウント（例えば、Administrator）でログオンします（Administratorについては、Windows 2000の説明書をご参照ください）。
- メニュー [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウエア]→[ドライバの署名]を開き、「無視」を選択して、[OK]をクリックします。

USB 端子での接続

USB 端子を備えたパソコンと本機の USB 接続端子を接続することで、簡単にパソコンへのデータ転送ができます。接続には、市販の USB ケーブルが必要です。

接続方法

1 市販の USB ケーブルを使って、本機とパソコンを接続します。

重要

データアクセスランプについて

- **本機とコンピューターをUSB ケーブルでつないで、曲データをコンピューターから本機のソングバンクへ送信しているときには、データアクセスランプが点滅します。データアクセスランプが点滅しているときは、USB ケーブルを抜かないでください。**

ソングバンクの曲を増やすには

パソコン内の曲データを本機のソングバンク（No.70 ～ 79：最大 10 曲）へ保存して、内蔵曲と同じように再生したり、練習したり、あわせて歌うことができます。
ご自身で購入／作成した SMF 形式のデータを、付属の CD-ROM に入っているカシオ専用の SMF 変換ソフト（SMF コンバーター）を使ってカシオフォーマットに変換し、本機へ送信して保存します。

★ *最新情報については、下記のウェブサイトで定期的にご確認ください。*

カシオ・ミュージック・サイト http://music.casio.co.jp/

SMF 変換ソフト（SMF コンバーター）をインストールするには

1 USB端子を備えたパソコンに、付属のCD-ROMの中にあるＳＭＦ 変換ソフト（ＳＭＦ コンバーター）をインストールします。

- CD-ROM の中の“SMFConv-j.exe”をダブルクリックし、表示される説明にしたがってインストールします。

※インストールの前に必ず、CD-ROMの中の“smfreadme.txt”をお読み下さい。

SMF コンバーターのご使用方法については、SMF コンバーターをインストールしたフォルダ内にある「help」フォルダの「index.html」又は、スタートメニューから「プログラム」-「CASIO」-「SMF Converter」-「manual」をクリックしてご参照ください。

※マニュアルをみる場合は、Internet Explorer 4 または Netscape Navigator 4.04 以上のフレーム対応ブラウザでお読みください。

動作環境

●対応 OS

Windows 98SE
Windows Me
Windows XP

●条件

ハードディスクの残り容量 10MB 以上

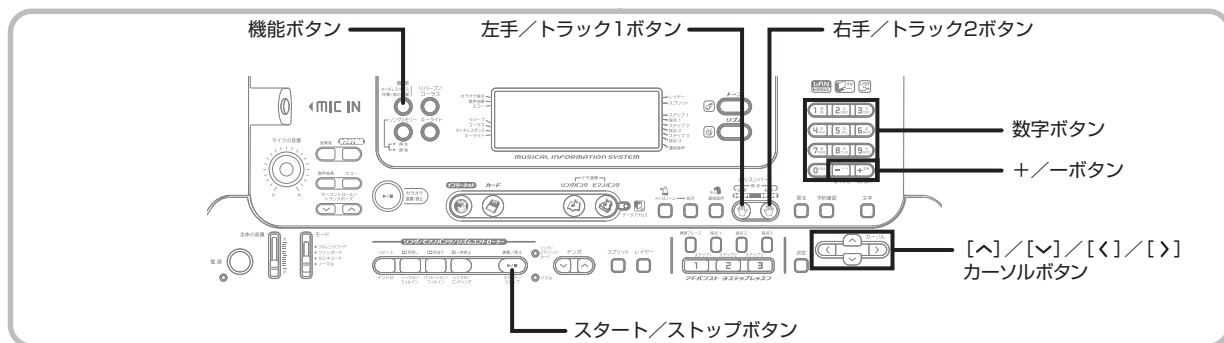
● USB インターフェース

なお、下記のウェブサイトからも SMF 変換ソフトを入手できます。

カシオ・ミュージック・サイト http://music.casio.co.jp/

※各ソフトのインストール方法や使い方、曲データの購入方法、本機との接続などの詳細、最新情報についても、あわせて上記ホームページでご確認ください。

NOTE

- ご自身で購入／作成したSMF形式のデータは、本機の運指音声、運指表示、採点機能時の音声、練習フレーズ機能に対応しておりません。

GMについて

GMの規格では、音色の並び順、ドラム音色の並び順、使用可能なMIDIチャンネル数など、音源部分の仕組みについて決められています。このため、GM 音源用に作られた演奏データであれば、どのメーカーのどの音源でも、比較的同系統の音色、同じニュアンスで再生することができます。

本機の音源部分はGM規格に対応していますので、市販のGM対応データやパソコン通信などで流通しているGM対応データを、コンピューターなどの外部機器と接続することで再生することができます。

設定を変えるには

本機は、単体で楽しむだけでなく、外部のシーケンサーやシンセサイザーなどと組み合わせて、市販のGM対応データを再生したり同時に演奏することができます。

キーボードチャンネルの設定（初期値：1）

キーボードチャンネルとはキーボードのメッセージを外部の機器へ送信するチャンネルのことです。キーボードチャンネルは1〜16のチャンネルの中から1つ指定します。

1. 機能ボタンを押します。
2. [＜]／[＞]カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“MIDI”を表示させます。

```
[MIDI]
```

3. [∧]／[∨]カーソルボタンを使って、設定項目“キーボードCh”を表示させます。

```
[MIDI]
キーボードCh  01
```

4. ＋／ーボタンまたは数字ボタン※で設定値を変更します。

※設定値は2桁で指定します。

例：チャンネル4をキーボードチャンネルに設定します。

```
[MIDI]
キーボードCh  04
```

5. 設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。

ナビゲートチャンネルの設定（初期値：4）

ナビゲートチャンネルとは、メッセージを受信し本機で演奏したときに、音符情報を本機の液晶画面で表示させたり、鍵盤を光らせるチャンネルのことです。ナビゲートチャンネルは1〜16のチャンネルの中から選びます。市販のデータの好きなパートを画面で表示させて、弾き方を研究するのに便利です。

1. 機能ボタンを押します。
2. [＜]／[＞]カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“MIDI”を表示させます。

```
[MIDI]
```

3. [∧]／[∨]カーソルボタンを使って、設定項目“ナビゲートCh”を表示させます。

```
[MIDI]
ナビゲートCh  04
```

4 ＋／－ボタンまたは数字ボタン※で設定値を変更します。

※設定値は2桁で指定します。

例：チャンネル2をナビゲートチャンネルに設定します。

［ＭＩＤＩ］
ナビゲートCh　02

5 設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。

●受信中のデータ再生中に任意の音をオフにするには

《ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルのオン／オフ》

1 データ再生中に右手／トラック2ボタンを押します。

- ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルの音は消えますが、画面の鍵盤表示部は送られてくるデータ通りに点灯します。オンにするには再度押します。

《ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルの－1チャンネルのオン／オフ》

1 データ再生中に左手／トラック1ボタンを押します。

- ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルの－1チャンネルの音が消えます。画面の鍵盤表示部は－1チャンネルのデータが点灯します。オンに戻すには再度押します。

例：ナビゲートチャンネル:4Chの場合→3Chの音が消えます。

ローカルコントロール　オン／オフの設定（初期値:オン）

●ローカルコントロールがオフの場合：

鍵盤による演奏情報は、USB端子からメッセージとして送られますが、本体の音源は発音しません。パソコンなどの外部機器側のMIDIスルー機能を利用するときはオフにして使用してください。

NOTE

- 本機を単体でご使用になるときにローカルコントロールをオフにすると、鍵盤を弾いても音が出なくなりますのでご注意ください。

1 機能ボタンを押します。

2 ［＜］／［＞］カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“MIDI”を表示させます。

［ＭＩＤＩ］

3 ［∧］／［∨］カーソルボタンを使って、設定項目“ローカルコントロール”を表示させます。

例：ローカルコントロールはオンの状態です。

［ＭＩＤＩ］
ローカルコントロールオン

4 ＋／－ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。

例：ローカルコントロールをオフにします。

［ＭＩＤＩ］
ローカルコントロールオフ

5 設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。

アカンプアウト　オン／オフの設定（初期値：オフ）

自動伴奏の内容を外部の音源で鳴らしたいときにこの機能をオンにします。

●アカンプアウトがオンの場合：

自動伴奏を鳴らしたとき、そのメッセージをUSB端子から送信します。

●アカンプアウトがオフの場合：

自動伴奏を鳴らしたとき、そのメッセージはUSB端子から送信されません。

1 機能ボタンを押します。

2 ［＜］／［＞］カーソルボタンを使って、機能設定メニュー“MIDI”を表示させます。

［ＭＩＤＩ］

3 **[⌃]／[⌄]カーソルボタンを使って、設定項目“アカンプアウト”を表示させます。**
例：アカンプアウトはオフの状態です。

```
[MIDI]
アカンプ゜アウト　オフ
```

4 **＋／－ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。**
例：アカンプアウトをオンにします。

```
[MIDI]
アカンプ゜アウト　オン
```

5 **設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。**

本機で送受信可能なメッセージ

MIDIの規格では、さまざまなメッセージが決められています。ここでは本機が送受信できるメッセージについて説明します。なお、(*) 印のついたメッセージは、本機全体に対して働くメッセージ、それ以外は特定のチャンネルに対して働くメッセージです。

《ノートオン／オフ》
本機はノートオフのベロシティは受信しません。
本機のキーボードを弾いたり離したりしたときには、USB端子からノートオン／オフのメッセージが出力されます。
出る音の高さは音色によって異なります（72ページ「音色別発音域表」参照）。本機の受信したノートナンバーが、その音色の発音域より高いか低いときは、同じ音名で一番近い発音域内の音（オクターブ違いの音）に置き代えて発音します。

《プログラムチェンジ》
本機のパネル上で音色番号を選ぶと、同時にUSB端子からプログラムチェンジのメッセージが出力されます。同じように外部機器からプログラムチェンジ情報を送ることで本機の音色を変えることができます。

0～127は本機の264音色に対応しています。ただし、チャンネル10だけはドラム音色専用チャンネルで0、8、16、24、25、32、40、48が本機のドラムセット8音色に対応しています。

《ピッチベンド》
本機ではピッチベンド情報は送信しませんが受信は可能です。

《コントロールチェンジ》
本機が送受信可能なコントロールチェンジ／コントロールナンバー

コントロールチェンジ	コントロールナンバー
バンクセレクト※1	0、32
★モジュレーション	1
★ボリューム	7
★パン	10
★エクスプレッション	11
ホールド1	64
ソステヌート	66
ソフトペダル	67
★RPN※2	100／101
データエントリー	6／38

★印のメッセージは受信のみです。

※1 本機に接続したパソコンからのメッセージ受信により、本機の音色を選ぶ場合、プログラムチェンジ情報にバンクセレクトを組み合わせることで266種類すべての音色を選ぶことができます。プログラムチェンジとバンクセレクトの組み合わせについては、69ページの「トーンリスト」を参照してください。

例：パネル音色96番（フルート1）を選ぶ場合は、
コントロールナンバー0・コントロール値＝2（バンクナンバー）
コントロールナンバー32・コントロール値＝0
プログラムチェンジ＝73
を続けて送信します。

※2 RPN（Registered Parameter Number）は、複数のコントロールチェンジを組み合わせて使用する特殊なコントロールチェンジです。コントロールナンバー100と101のコントロール値でコントロールする要素を選び、データエントリー（コントロールナンバー6／38）のコントロール値で値を設定します。
本機に接続したパソコンからのメッセージ受信により、本機のピッチベンドセンス（ピッチベンドデータによる音高の変化幅）、トランスポーズ（本機全体の音の高さを半音単位で調節する機能）、チューン（本機全体の音の高さを微調整する機能）をコントロールするのにRPNを使用します。

NOTE
- フットペダルによるサスティン／ソステヌート／ソフトの効果も送受信されます（コントロールナンバー65、67、68）。

《オールサウンドオフ》

《オールノートオフ》

《リセットオールコントローラー》

673A-J-054A

《システムエクスクルーシブ》(*)

本機は、次のエクスクルーシブメッセージに対応しています。

● GM システムオン([F0][7E][7F][09][01][F7])

本機に接続したパソコンからのメッセージ受信により、本機をＧＭ システムオンの状態にするユニバーサルシステムエクスクルーシブです。

※ GM システムオンは他のメッセージよりも処理時間がかかります。このためシーケンサーにGMシステムオンを記録する場合は、次のメッセージまで 50msec 以上間隔をあけるようにしてください。

● GM システムオフ([F0][7E][7F][09][02][F7])

本機に接続したパソコンからのメッセージ受信により、本機をＧＭ システムオフの状態にするユニバーサルシステムエクスクルーシブです。

メモリーカードを使用するには

本機は、SDカードスロットを搭載しており、カシオミュージックサイト for BB「メロディーマスター」からダウンロード購入した曲データを市販のSDカードに保存して、本機で再生してレッスンできます。また、別売の曲カード「KCシリーズ」を利用してカラオケ演奏を楽しめます。

●対応可能なSDカード：1GBまで。これ以上の容量のカードは、使用できません。

●保存可能な曲数：最大 1,000 曲※
※ 1曲あたりのデータの容量が大きいと、保存できる最大曲数分を保存できない場合があります。

●対応データ： SMF フォーマット0、
カシオオリジナルフォーマット CM2

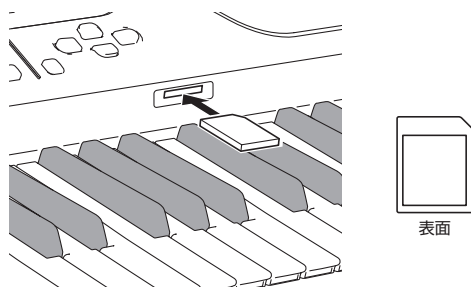
重要

- メモリーカードは必ずSD メモリーカードを使用してください。他のメモリーカードをお使いの場合は動作保証できません。

メモリーカードを入れる／取り出す

重要

- メモリーカードの抜き差しは、電源を切った状態で行ってください。
- カードには、表裏、前後の方向があります。無理に入れようとすると破損の恐れがあります。

1 メモリーカードの表面を上にして、カードスロットへカチッと音がして止まるまで押し込みます。

2 取り出すときは、メモリーカードをさらに押し込みます。

- ロックが外れてメモリーカードが少し押し出されます。出てきた部分をつまんで引き抜きます。

カードとカードスロットの取り扱い上の注意

重要

●カードの取扱い時は、カードに付属の取扱説明書の注意事項をお守りください。

●カードには、書き込み禁止スイッチがあります。誤って消去する不安があるときは使用してください。

●以下のような場所での保管、使用は避けてください。カード上のデータが壊れる場合があります。
- 高温多湿、腐食性のある場所
- 強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい場所

●カードの抜き差し時、接触面に直接触れないでください。

●本機がカードとデータをやり取りしているときは、カードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。カード上のデータが壊れたり、カードスロットが故障したりする場合があります。

●カードスロットには、指定のカード以外は決して入れないでください。故障の原因となります。

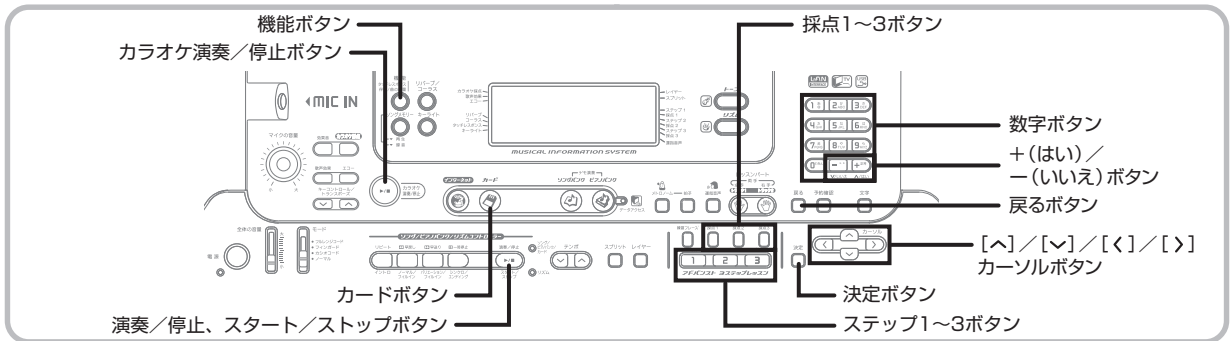
●静電気を帯びたカードを本機のカードスロットに入れると、本機が誤作動する場合があります。このような場合は、一度本機の電源を切ってから、再び電源を入れ直してください。

●長時間使用した後、取り出したカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

●カードには寿命があります。長時間使用するうちに保存や読み出し、削除ができなくなります。その場合は、新しいカードをお買い求めください。

＊カードに保存した内容の消失、障害については、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

本機でカードを使う際には

本機でカードを使う際には、まず最初に必ず本機でフォーマットをしてください。フォーマットの方法については、56ページの「カードのフォーマット」を参照してください。

ファイルの呼び出し

重要

パソコン上でコピーしたデータを本機で再生する場合は、以下の点にご注意ください。

- カード上の曲データを再生する準備として、パソコンからカードに曲データをコピーしておきます。パソコンのメモリーカードスロットに本機でフォーマットしたカードを挿入し、"MUSICDAT"というディレクトリの中に再生させたい曲データをパソコンからコピーします。データを"MUSICDAT"の中にコピーしないと本機では再生できません。"MUSICDAT"の中にディレクトリを作成した場合は、その作成したディレクトリの中のファイルは読めません。

準備

- 呼び出ししたいデータが入っているカードを用意し、本機のカードスロットにしっかり装着します。

NOTE

- カードと本体とでデータをやり取りする場合、完了まで数分かかることがあります（時間はデータの種類や容量によって異なります）。データをやり取りしている間は、画面上に「お待ちください」というメッセージが表示されます。

重要

- カードによるデータの保存や呼出中は、一切本機の操作は行わないでください。誤った操作により、カードの記憶内容が消えたり、損傷を受け呼び出せなくなる恐れがあります。

1 カードボタンを押します。

- カードボタンが点灯します。

2 数字ボタンを使って、呼び出ししたいファイル番号を入力します。

- [︿]／[﹀]カーソルボタンまたは＋／－ボタンでファイルを選ぶこともできます。

3 目的別に以下の操作を行います。

■再生するには

3-1 演奏／停止ボタンを押します。

- 演奏を開始します。

■カラオケ演奏曲として使うには

3-2 カラオケ演奏／停止ボタンを押します。

- 演奏を開始します。
- 歌詞付きの曲データを再生すると、テレビ接続時は画面上に歌詞が表示されます。

■３ステップレッスン曲として使うには

3-3 ステップ１～３ボタンのいずれかを押します。

- 演奏を開始します。
- 曲データは、運指音声機能や画面上の運指表示に対応していません。

■曲を採点するには

3-4 採点１～３ボタンのいずれかを押します。

- 演奏を開始します。
- 曲データは、運指音声や確認フレーズ機能に対応していません。

4 スタート/ストップボタンを押して、曲の演奏を止めます。

カードのフォーマット

カードのフォーマットを以下の手順で実行できます。

重要

- **すでにデータが書き込まれているカードをフォーマットすると、それまでに書き込まれていたデータはすべて完全に消去され、二度と元に戻すことができません。以下の操作を行う前に、本当にフォーマットしても良いかを必ずよくご確認ください。**

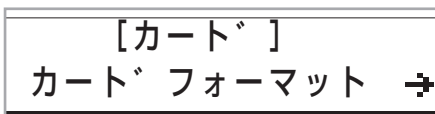
準備

- フォーマットしたいカードを用意し、本機のカードスロットにしっかり装着します。このときカードの書き込み禁止スイッチを解除して、書き込み可能な状態にしておいてください。

操作

1-1 機能ボタンを押してから、[‹]／[›]カーソルボタンを押して「機能設定メニュー／設定項目」の「カード／カードのフォーマット」を表示させます。

1-2 [⌄]カーソルボタンを押して、「カードフォーマット」を選びます。

```
[カート゛]
カート゛フォーマット →
```

2 [›]カーソルボタンを押します。

- フォーマットを実行して良いかを確認する画面が表示されます。
- フォーマットを中止したい場合は、戻るボタンまたは[‹]カーソルボタンを押すと、操作1の画面に戻ります。

3 フォーマットを実行して良い場合は、＋ボタン（はい）を押してから、決定ボタンを押します。

●画面上に“フォーマットチュウ”と表示されます。この間は、一切本機の操作は行わないでください。
フォーマットが完了したことを示すメッセージが表示されます。

●エラーメッセージが表示された場合は、戻るボタンを押すと、操作1の画面に戻ります。原因や解決方法については、次ページを参照してください。

4 設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。

カード使用時のエラーについて

表示	原因	解決方法
カードガアリマセン	1. カードが正しくセットされていない。 2. カードが挿入されていない。または、操作途中に抜き差しした。 3. カードが壊れている。 4. カードが正しくフォーマットされていない。	1. カードをカードスロットに正しく挿入してください。(54ページ) 2. カードを挿入してください。操作途中には、カードを抜き差ししないでください。 3. 他のカードをお使いください。 4. カードを本機でフォーマットしてください。
SMF0デアリマセン	フォーマット0ではないSMF(スタンダードMIDIファイル)を読み込もうとした。	フォーマット0のSMFをお使いください。
データガアリマセン	カードの指定フォルダー内(MUSICDAT)に曲データが無い。	指定のフォルダ内に曲データが入っているカードをお使いください。(55ページ)。
フセイナデータサイズ	カードに保存されている曲データを呼び出し(再生、レッスン、採点)した際、その曲データが320KBを越える場合。	320KBを越えるデータサイズの曲は再生することができません。 320KB以下の曲データを選び直してください。
ダウンロードキョクヲケシテモヨイデスカ?	カードに保存されている曲データを呼び出し(再生、カラオケ、レッスン、採点)した際、その曲データが、ソングバンクのユーザーエリア残量より大きい。	ダウンロード曲の消去確認画面が表示されます。ソングバンクのユーザーエリアに保存されているダウンロード曲を消去する事で再生が出来ます(ただし、カードに保存された曲は消去されません)。
フセイナカードデス	1GBを越えるデータサイズのカードを使おうとした。	1GB以下のカードを使用ください。
フォーマットエラー	カードのフォーマット異常の為フォーマットができなかった。	再度、正しいカードを挿入してフォーマットを実行してください。 実行しても同様エラーの場合は、他のカードをお使いください。
カードロックサレテマス	ロックされたカードをフォーマットしようとした。	SDカードのロックを解除してください。

カシオミュージックサイト for BB のサービスを利用するには

本機をテレビに接続した上で、インターネットに接続して、カシオミュージックサイト for BB にアクセスすれば、以下のサービスが利用できます（サービスはすべて有料です）。

●「カラオケスタジアム」......
ストリーミング再生※で 20,000 曲以上のカラオケ演奏が楽しめます。

●「メロディーマスター」......
4,000曲以上の曲をレッスンできます。なお「メロディーマスター」は、以下の 2 コースに分かれています。

弾き放題のコース：ストリーミング再生※により、お好きな曲をレッスンできます。
ダウンロードのコース：お好きな曲を一曲ずつ購入し、本機のカードスロットにあらかじめ挿入してある市販の S D カードに直接ダウンロードします。（SDカードの使い方については、54 ページ「メモリーカードを使用するには」を参照してください）。

※ストリーミング：再生終了後には、データは本機に残りません。

インターネットに接続するには

ご注意

● インターネットへの接続準備は、本機の電源を切った状態で行ってください。

以下の接続図は、パソコンでブロードバンド・インターネット接続サービスをご利用されることを前提としています（下記 ***NOTE*** 参照）。

NOTE

● モデムやルーターなどの設定は本機上では行えません。本機を接続する前に、パソコンで設定してください。

ADSL

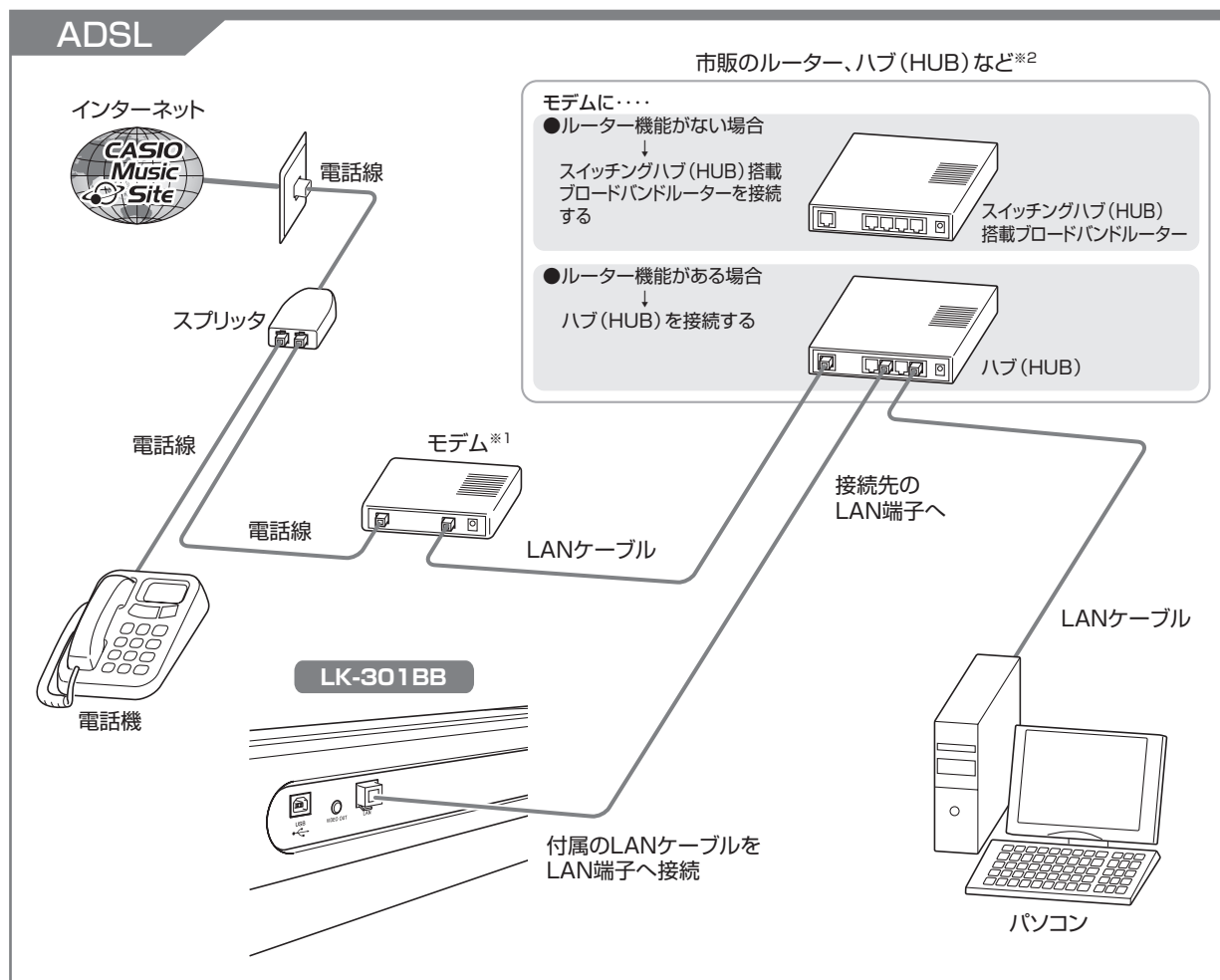
市販のルーター、ハブ（HUB）など※2

モデムに････
●ルーター機能がない場合
↓
スイッチングハブ（HUB）搭載ブロードバンドルーターを接続する

スイッチングハブ（HUB）搭載ブロードバンドルーター

●ルーター機能がある場合
↓
ハブ（HUB）を接続する

ハブ（HUB）

インターネット
電話線
スプリッタ
電話線
モデム※1
電話線
LANケーブル
接続先のLAN端子へ
LANケーブル
電話機
LK-301BB
付属のLANケーブルをLAN端子へ接続
パソコン

CATV、FTTH、無線など

インターネット

CASIO Music Site

同軸ケーブルや光ファイバーケーブルなど

市販のルーター、ハブ（HUB）など※2

ケーブルモデムやONU（回線終端装置）などに・・・

●ルーター機能がない場合
↓
スイッチングハブ（HUB）搭載ブロードバンドルーターを接続する

スイッチングハブ（HUB）搭載ブロードバンドルーター

●ルーター機能がある場合
↓
ハブ（HUB）を接続する

ハブ（HUB）

ケーブルモデムやONUなどデジタル回線用の回線終端装置※3

接続先のLAN端子へ

LANケーブル

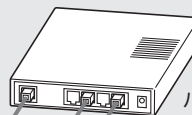
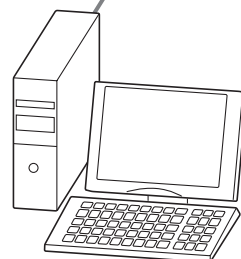
LANケーブル

LK-301BB

USB

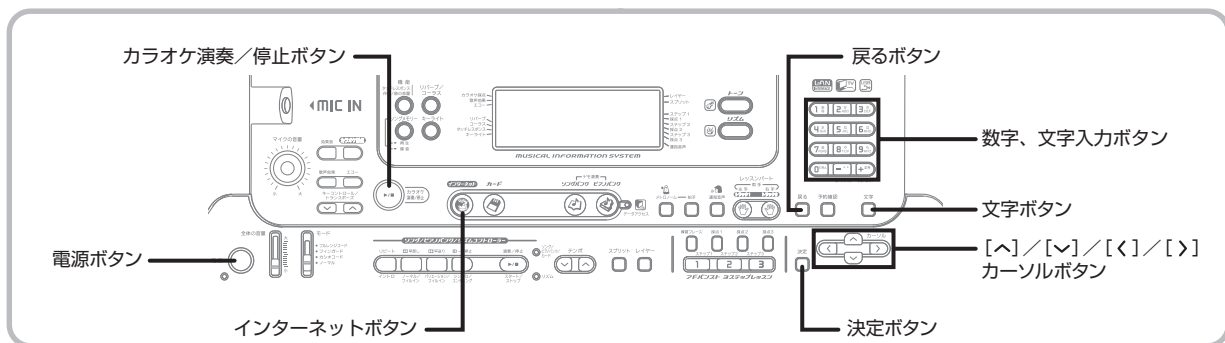
VIDEO OUT

LAN

付属のLANケーブルをLAN端子へ接続

パソコン

※１ モデム：音声信号とデジタルデータの変換をする機器。

※２ ルーター、ハブ（HUB）：ルーターはネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。パソコンショップや家電量販店のパソコンコーナーで販売されています。ハブはパソコンや本機のような通信端末同士を接続し、それらの間でデータ交換可能なネットワーク(LAN)をつくる機器。

※３ ケーブルモデム：CATV の回線を使ってインターネットに接続するための機器。
回線終端装置：光ファイバーでインターネットに接続するための装置。

「カラオケスタジアム」を利用するには（有料）

本機の電源を入れる

すでにブロードバンドのインターネット接続サービスでルーター機能を利用している場合は、以下のような流れでネットワークに接続できます。

1 インターネットへの接続準備を終えたら、本機の電源ボタンを押して、電源を入れます。

- 電源ランプが点灯します。

重要

電源ボタンを押して本機の電源を入れてから、インターネットボタンが使えるようになるまで、時間を要します（約 20 秒）。

2 インターネットボタンを押します。

- インターネットボタンが点灯します。
- テレビ画面に「しばらくお待ち下さい。」→「ネットワークに接続しています。」と表示された後、メールアドレスやニックネームなどのプロフィールを入力する画面が表示されます。

NOTE

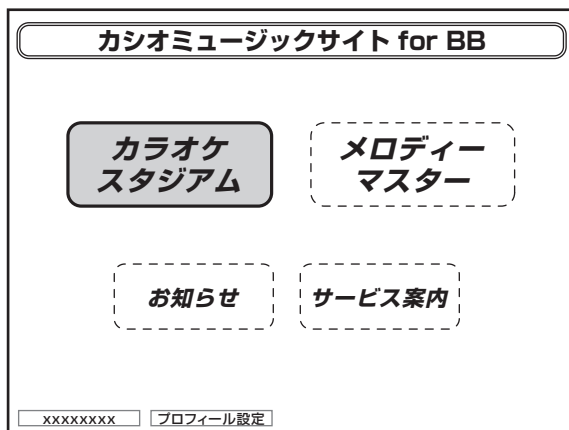
- メールアドレスは正確に入力してください。サービスのリカバリーや利用停止をする際に必要となるIDやパスワードが入力したメールアドレスへ送付されます。

重要

インターネット接続ができていないと、テレビ画面上に「ネットワークに接続できませんでした。」と表示されます。

この場合は、前項目をご参照の上、配線やケーブル接続を確認してください。あるいはプロバイダー、回線事業者などが提示している接続に関する設定情報を調べ、必要に応じて本機の設定メニュー内のネットワークに関する項目を設定してください（66ページ「機能設定メニュー」の「ネットワーク」項目参照）。

- 「重要」の内容を確認後、本機の電源を入れ直してください。電源を入れ直すまでは、テレビ画面上から「ネットワークに接続できませんでした」というメッセージが消えません。

→プロフィールの入力を完了すると、「カシオミュージックサイト forBB」のトップ画面が表示されます。

※このイラストはイメージです。実際の画面とは異なります。

3 [ᐱ]／[ᐯ]／[く]／[〉]カーソルボタンを押して「カラオケスタジアム」を選び、決定ボタンを押します。

- 「利用の手続き」画面が表示されます。

カラオケスタジアムをご利用になる際は、月毎に代金の支払いが必要になります。支払いの手続きや代金については、テレビ画面に表示される詳細をご確認ください。支払いの手続きを行う準備として、メールアドレスとクレジットカードをご用意ください。以下の内容を入力します。

- メールアドレス
- クレジットカード番号
- クレジットカードに記載されているお名前（ローマ字）
- クレジットカードの有効期限

テレビ画面の案内に従い、操作してください。

- 入力項目の移動：[︿]／[﹀]／[<]／[>]
- 文字の入力：62 ページの「文字入力ボタンと入力できる文字」参照
- 入力内容の登録： 決定ボタン

NOTE

- メールアドレスは正確に入力してください。ご利用記録が送付されます（初回のみ）。

→ すべてが完了すると、カラオケスタジアムのトップ画面が表示されます。

NOTE

- お買い上げ後、ネットワーク設定の手続きをすべて完了すると、次回以降、電源を入れたときは「カシオミュージックサイト forBB」のトップ画面が表示されます。
- 最初に行ったプロフィールの入力内容を変更したい場合は、「カシオミュージックサイト forBB」のトップ画面からプロフィールを設定する画面を選ぶことができます。

ご注意

- 「カシオミュージックサイトforBB」のサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

基本操作

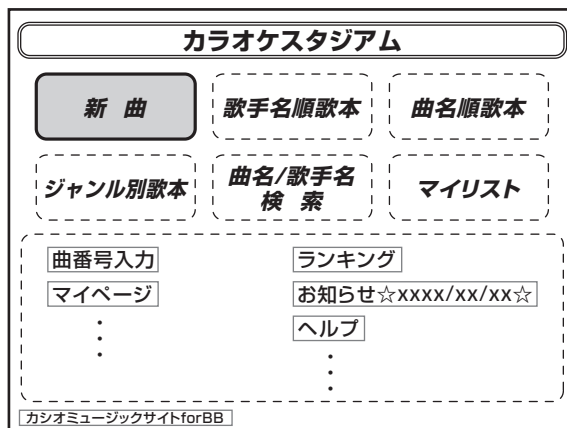
テレビ画面の操作について

本機ではテレビ画面を使用して、設定や曲の選択などさまざまな操作を行います。操作は、本機のボタンを使います。

●テレビ画面で使うボタン

[︿]／[﹀]／[<]／[>] .... このボタンで、選択（入力）したい項目を選びます（反転させます）。

決定ボタン .... このボタンを押して、選択した項目（入力した内容）に決定します。

例：カラオケスタジアム

※このイラストはイメージです。実際の画面とは異なります。

文字入力ボタンと入力できる文字

「文字タイプ」は、入力する項目に応じて自動的に選ばれます。

文字ボタンを押して切り替えることもできます（曲名入力時など）。

ボタン	文字タイプ		
	数字	かな	英字
1 あ @	1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	@.-:_/
2 か ABC	2	かきくけこ	abcABC
3 さ DEF	3	さしすせそ	defDEF
4 た GHI	4	たちつてと っ	ghiGHI
5 な JKL	5	なにぬねの	jklJKL
6 は MNO	6	はひふへほ	mnoMNO
7 ま PQRS	7	まみむめも	pqrsPQRS
8 や TUV	8	やゆよゃゅょ	tuvTUV
9 ら WXYZ	9	らりるれろ	wxyzWXYZ
0 わをん	0	わをんー	（スペース）！？" ＃ % ＆ $ ￥ ( ) ' * + , ; < > = [ ] ^ `
− ゛゜		゛（濁点） ゜（半濁点）	.（ピリオド）
+ 記号			！？＆ ＃ % *

例 1） ひらがなの小さい「っ」を入力する
- 文字ボタンを押して、文字タイプ「かな」にします。
- [4] を 6 回押します。

例 2） ひらがなの「ぷ」を入力する
- 文字ボタンを押して、文字タイプ「かな」にします。
- [6] を 3 回押します。
- [−] を 2 回押します。

例 3） ひらがなの長音「ー」を入力する
- 文字ボタンを押して、文字タイプ「かな」にします。
- [0] を 4 回押します。

例 4） アルファベットの「T」を入力する
- 文字ボタンを押して、文字タイプ「英字」にします。
- [8] を 4 回押します。

例 5） ハイフン「-」を入力する
- 文字ボタンを押して、文字タイプ「英字」にします。
- [1] を 3 回押します。

例 6） @を入力する
- 文字ボタンを押して、文字タイプ「英字」にします。
- [1] を 1 回押します。

例 7） 数字の「3」を入力する
- 文字ボタンを押して、文字タイプ「数字」にします。
- [3] を 1 回押します。

入力した文字を消すには

- 入力した文字を全部消すには、戻るボタンを押します。
- 一文字ずつ消すには、[<]カーソルボタンを押します。

ご注意
- *画面上に消去するボタンの案内があれば、それに従ってください。*

曲を選んで予約するには

「曲名を入力する」、「歌手名から選ぶ」、「曲番号から選ぶ」など、さまざまな選曲方法があります。
操作については、テレビ画面の案内をお読みください。
- 曲番号は以下のウェブサイトで見ることができます。パソコンでご覧ください。本機に曲番号リストは付属しておりません。

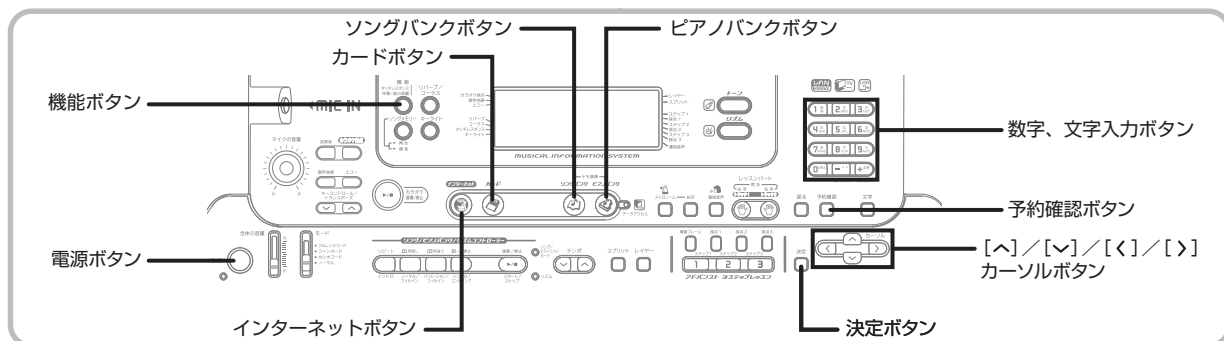
> http://casio.jp/emi/key_lighting/lk301bb.html
> または
> http://karaoke.casio.jp/pc/pc-1.htm

- 演奏中に数字／文字入力ボタンで曲番号を入力すると、画面上に番号が表示されます。決定ボタンを押すと予約できます。
- 演奏中に可能な選曲方法は、曲番号から選ぶ方法のみです。

予約した曲を演奏するには

1 カラオケ演奏／停止ボタンを押します。

カラオケ演奏の操作について

演奏を停止させたりする操作など、カラオケスタジアムの曲は、本機の内蔵曲と同じ要領でカラオケ演奏できます。23 ページの「演奏を停止するには」～25 ページの「カラオケ演奏の採点機能を使うには」を参照してください。

予約リストについて

予約リストを表示させるには

100曲まで予約リストに登録できます。演奏停止中や演奏中にこの予約リストを表示させて演奏曲の予約状況を確認したり、特定の曲をリストから削除できます。

1 予約確認ボタンを押して、画面上に予約リスト表示させます。

NOTE

- 予約曲があり、設定メニューの「連続自動演奏」が“オン”になっている場合は、曲間に予約リストが自動的に表示されます。
- 予約曲がある場合は、演奏中でも予約確認ボタンを押すと、画面上に一曲分だけ表示されます。予約曲が複数ある場合、[︿]/[﹀]カーソルボタンを押して予約内容を確認できます。

●予約リストの曲順を変えたい場合（飛び越し選曲）

① **次に演奏させたい曲を[︿]/[﹀]/[く]/[〉]カーソルボタンで選びます。**
- [く]／[〉]カーソルボタンを押して、ページ間を移動します（ページが複数ある場合）。

② **決定ボタンを押します。**
- 今選んだ曲の演奏が始まります。

NOTE

- 演奏中は飛び越し選曲はできません。

●予約リストの表示を終了して、演奏を開始させたい場合

① **決定ボタンを押します。**

●リストから削除したい曲がある場合

① **[︿]/[﹀]/[く]/[〉]カーソルボタンで曲を選んで、文字入力ボタン[－ﾞﾟ]を押します。**
- 削除して良いかを確認する画面が表示されます。削除を中止する場合には、戻るボタンを押します。

② **削除して良い場合は、決定ボタンを押します。**
- 予約リストから曲が削除されます。

NOTE

- 演奏中でも削除できます。

カラオケスタジアムへの接続を終了するには

1 ソングバンクボタン、ピアノバンクボタン、リズムボタンまたはカードボタンのいずれかを押します。
- インターネット接続を終了し、押したボタンに対応した画面が表示されます。

マイリストについて

マイリストに登録するには

マイリストとは、好きな曲を簡単に選べるように曲名をあらかじめ登録しておく「しおり」のような機能です。お気に入りの曲を100曲までマイリストに登録できます。

1 マイリストに登録したい曲名を選び、文字入力ボタン[－ﾞﾟ]を押します。
- 選んだ曲が登録され、マイリスト画面が表示されます。表示されたページに登録した曲が無い場合は、画面上の「次」または「前」を選んで決定ボタンを押してページを移動させて、確認できます。

NOTE

- 戻るボタンを必要な回数押すと、前の曲リスト画面やカラオケスタジアムのトップ画面に戻ることができます。そこからまた曲を選んで、マイリストに登録できます。
- 同じ曲は二重に登録できません。

マイリスト内の曲を演奏するには

1. **[∧]／[∨]／[<]／[>]カーソルボタンで「カラオケスタジアム」のトップ画面上のマイリストアイコンを選んで、決定ボタンを押します。**
   - 画面にマイリストが表示されます。
2. **[∧]／[∨]カーソルボタンで曲を選んで、決定ボタンを押します。**
   - 予約リストに選んだ曲が追加されます。

マイリストから任意の一曲を削除するには

1. **マイリスト表示中に[∧]／[∨]カーソルボタンで削除したい曲を選び、文字入力ボタン[ー゛゜]を押します。**

マイリストから全曲削除するには

1. **マイリスト表示中、画面上に表示されている「設定」を選んで決定ボタンを押します。**
2. **マイリストの全曲削除の項目を選び、実行します。**

「メロディーマスター」を利用するには（有料）

「メロディーマスター」のサービスは、弾き放題のコースと、ダウンロードのコースがあります。ダウンロードのコースでは、集中的に練習したい曲を一曲ずつ購入し、本機のカードスロットにあらかじめ挿入してある市販のSDカードに直接ダウンロードしてから再生します。

本機の電源を入れる

すでにブロードバンドのインターネット接続サービスでルーター機能を利用している場合は、以下のような流れでネットワークに接続できます。

1. **インターネットへの接続準備を終えたら、本機の電源ボタンを押して、電源を入れます。**
   - 電源ランプが点灯します。

重要

電源ボタンを押して本機の電源を入れてから、インターネットボタンが使えるようになるまで、時間を要します（約20秒）。

2. **インターネットボタンを押します。**
   - インターネットボタンが点灯します。
   - テレビ画面に「しばらくお待ち下さい。」→「ネットワークに接続しています。」と表示された後、メールアドレスやニックネームなどのプロフィールを入力する画面が表示されます。

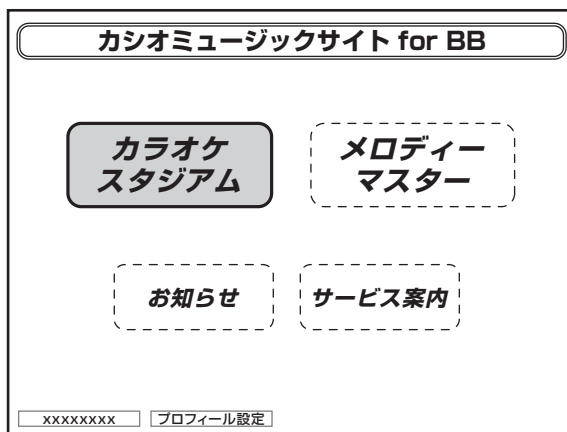
NOTE

- メールアドレスは正確に入力してください。サービスの利用を停止する際に必要となるIDやパスワードが入力したメールアドレスへ送付されます。

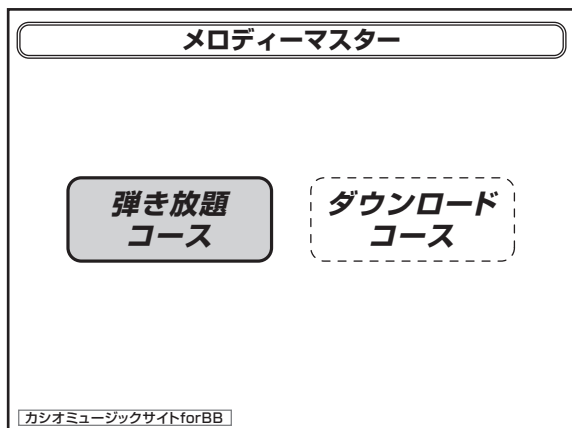
重要

インターネット接続ができていないと、テレビ画面上に「ネットワークに接続できませんでした。」と表示されます。

この場合は、前項目をご参照の上、配線やケーブル接続を確認してください。あるいはプロバイダー、回線事業者などが提示している接続に関する設定情報を調べ、必要に応じて本機の設定メニュー内のネットワークに関する項目を設定してください（66ページ「機能設定メニュー」の「ネットワーク」項目参照）。

→プロフィールの入力を完了すると、「カシオミュージックサイト forBB」のトップ画面が表示されます。

※このイラストはイメージです。実際の画面とは異なります。

3 [⌃]／[⌄]／[<]／[>]カーソルボタンを押して「メロディーマスター」を選び、決定ボタンを押します。

- メロディーマスターには、弾き放題のコースとダウンロードのコースがあります。

メロディーマスター

※このイラストはイメージです。実際の画面とは異なります。

■弾き放題のコースを利用する場合

3-1 [⌃]／[⌄]／[<]／[>]カーソルボタンを押して弾き放題のコースを選び、決定ボタンを押します。

- 「利用の手続き」画面が表示されます。

メロディーマスターをご利用になる際は、月毎に代金の支払いが必要になります。支払いの手続きや代金については、画面に表示される詳細をご確認ください。支払いの手続きを行う準備として、メールアドレスとクレジットカードをご用意ください。以下の内容を入力します。

- メールアドレス
- クレジットカード番号
- クレジットカードに記載されているお名前（ローマ字）
- クレジットカードの有効期限

テレビ画面の案内に従い、操作してください。

- 入力項目の移動：[⌃]／[⌄]／[<]／[>]
- 文字の入力：62 ページの「文字入力ボタンと入力できる文字」参照
- 入力内容の登録：決定ボタン

NOTE

- メールアドレスは正確に入力してください。ご利用記録が送付されます（初回のみ）。

→ すべてが完了すると、弾き放題のコースのトップ画面が表示されます。

■ダウンロードのコースを利用する場合

3-2 [⌃]／[⌄]／[<]／[>]カーソルボタンを押してダウンロードのコースを選び、決定ボタンを押します。

→ ダウンロードのコースのトップ画面が表示されます。

- 購入してパソコンへダウンロードした曲データを、本機で再生するには、市販のSDカードが必要です。SDカードの使い方については、54ページの「メモリーカードを使用するには」を参照してください。

★ 以降はテレビ画面の案内に従い、本機のボタンを使って操作してください。

NOTE

- お買い上げ後、ネットワーク設定の手続きをすべて完了すると、次回以降、電源を入れたときは「カシオミュージックサイト forBB」のトップ画面が表示されます。
- 最初に行ったプロフィールの入力内容を変更したい場合は、「カシオミュージックサイト forBB」のトップ画面からプロフィールを設定する画面を選ぶことができます。

ご注意

- 「カシオミュージックサイトforBB」のサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

テレビ画面の操作について

61 ページの「テレビ画面の操作について」を参照してください。

文字入力について

62ページの「文字入力ボタンと入力できる文字」および「入力した文字を消すには」を参照してください。

基本操作

メロディーマスターは、本機の内蔵曲と同じ要領で行えます。27 ページの「曲を練習してみましょう（アドバンスト3 ステップレッスン）」を参照してください。

メロディーマスターへの接続を終了するには

1 ソングバンクボタン、ピアノバンクボタン、リズムボタンまたはカードボタンのいずれかを押します。

- インターネット接続を終了し、押したボタンに対応した画面が表示されます。

機能設定メニュー

ネットワークに関する各設定は、以下の操作で行います（テレビに接続されていることを前提とします）。

機能設定メニュー	設定項目	設定値	内容
ネットワーク			
	DHCP		
		入	“入”にした場合、以下のDNSサーバー1からIPアドレスまでを入力する必要はありません（カーソルはスキップします）。ネットワーク接続して自動的に情報取得すると、更新した内容を表示します。
		切	“切”にした場合、DNS、IP、サブネットマスク、ゲートウェイを入れます。
	DNSサーバー1		
	DNSサーバー2		
	IP アドレス		
	サブネットマスク		
	ゲートウェイ		
	プロキシアドレス		
	プロキシポート		
	MAC アドレス		
	リンク速度		ネットワーク接続が上手くいかない場合は、この設定を切り替えてください。
		自動 ／ 全二重/10Mbps ／ 全二重/100Mbps ／ 半二重/10Mbps ／ 半二重/100Mbps	
	ネット設定リセット		
		ユーザー識別情報の消去	ユーザー識別情報として、ユーザーIDが保存されています。このユーザーIDが消去されてしまうと、継続してサービスを受けられなくなりますので、本当に実行して良いかご確認ください。
		ネットワーク設定のリセット	設定メニューで行ったネットワーク接続に関する設定が、工場出荷時の状態に戻ります（上記の項目以外）。 NOTE ● 実行後は、一度本機の電源を切り、再度入れ直してください。

各設定を行うには

カラオケ演奏停止中に設定を行います。

1. **機能ボタンを押します。**
   - 機能設定メニュー画面が表示されます。
2. **[‹]／[›]カーソルボタンを押して、「機能設定メニュー」を選びます。**
3. **[∧]／[∨]カーソルボタンを押して、「設定項目」を選びます。**
4. **[›]カーソルボタンを押します。**
5. **[∧]／[∨]カーソルボタンを押して、「設定値」を選びます。**
6. **決定ボタンを押して決定します。**
7. **設定画面を終了するには、機能ボタンを押します。**

NOTE

- 本機を譲渡・廃棄する場合は、「利用停止」の手続きを行った後、必ず機能設定メニュー「ネットワーク」の項目“ユーザー識別情報の消去”を実行してください。
- ネットワーク設定（プロキシアドレス・プロキシポートを除く）をご自身で入力した場合、特定の項目だけ未入力（空白）に設定することができません。未入力に戻したい場合は、機能設定メニュー「ネットワーク」の項目“ネットワーク設定のリセット”を実行してください。

困ったときは

現象	原因	解決方法	参照
鍵盤を押しても音が出ない。	1. 電源が正しくセットされていない。 2. 電源が入っていない。 3. 音量が下がっている。 4. モードスイッチが“カシオコード”や“フィンガード”の位置のときは、伴奏鍵盤での通常演奏はできません。 5. ローカルコントロールがオフになっている。	1. ACアダプターが正しく接続されているか、電池の⊕ ⊖の向きが正しいか、電池が消耗していないかを確認する。 2. 電源ボタンを押す。 3. 全体の音量スライダーを上げる。 4. モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせる。 5. 機能ボタンから、ローカルコントロールをオンにする。	☞ 12ページ ☞ 17ページ ☞ 17ページ ☞ 17ページ ☞ 52ページ
電池で使用していて、下記の状態になった。	電池が消耗している。	新しい電池と取り替える。または、ACアダプターを使用する。	☞ 12ページ

- 電源ランプが暗くなった。
- 電源が入らなくなった。
- 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 音量が小さくなった。
- 音質が劣化した。
- 大きな音を出すと時々音が途切れる。
- 大きな音を出すと突然電源が切れる。
- 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 鍵盤を押していないのに音が出続ける。
- 指定の音色とは異なる音を発音する。
- リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。
- 鍵盤の光が発音時に暗くなる。
- マイクの音量が小さくなった。
- マイクの音質が劣化した。
- マイクを使うと電源ランプが暗くなる。
- マイクを使うと電源が切れる。

現象	原因	解決方法	参照
自動伴奏の音が鳴らない。	伴奏の音量が“000”になっている。	機能ボタンを使って伴奏の音量を上げる。	☞ 46ページ
鍵盤を弾く強弱で音量が変化しない。	タッチレスポンス機能がオフになっている。	機能ボタンを使ってオンの状態にする。	☞ 45ページ
鍵盤が点灯したままになっている。	ステップ1または2で正しい鍵盤が押されているのを待っている状態。	1. 点灯している鍵盤を押して、ステップ1または2での演奏を続ける。 2. スタート／ストップボタンでステップ1または2での演奏を中止する。	☞ 29, 30ページ
音が出ていないのに鍵盤が点灯する。	電源切り忘れのお知らせ機能が働いている。	各ボタンや鍵盤を押すと、電源オン直後の状態に戻る。	☞ 13ページ
他の楽器と同時に鳴らしたとき、お互いのキーまたはチューニングが合っていない。	チューニングまたはトランスポーズの設定が“00”以外になっている。	キーコントロール／トランスポーズボタンまたは機能ボタンでトランスポーズとチューニングの設定を“00”にする。	☞ 45, 46ページ
自動伴奏やリズムが録音できない。	録音トラックにトラック2を指定している（トラック2はメロディー専用トラックです）。	録音待機の状態からトラック指定ボタンでトラック1を選ぶ。	☞ 38ページ
コード伴奏の演奏情報をパソコンに録音できない。	アカンプアウトがオフになっている。	機能ボタンでアカンプアウトをオンにする。	☞ 51ページ

現象	原因	解決方法	参照
マイクの音が出ない。	1. マイクの音量が絞られている。 2. マイクにあるオン/オフ(ON/OFF)スイッチがオフ(OFF)になっている。	1. マイクの音量を上げる。 2. マイクにあるオン/オフ(ON/OFF)スイッチをオン(ON)にする。	☞ 22ページ
マイクを使っているときに雑音が入る。	蛍光灯などのノイズ源が近くにある。	ノイズ源からマイクを離す。	☞ 22ページ
歌詞が表示されない。	選んでいる曲に歌詞データが含まれていない。	歌詞付きの曲を選び直す。	☞ 25ページ
テレビ画面に色ムラがある。	本機がテレビの上や近くにある。	本機をテレビから離す。	☞ 16ページ
音は出ているが、映像に乱れがある。	本機とテレビが正しく接続されていない。	本機とテレビを正しく接続する。	☞ 16ページ
ネットワークに接続できない。	接続先が正しく設定されていない。 **ご注意** • 66ページ「機能設定メニュー」の「ネットワーク」項目“ユーザー識別情報の消去”を実行しないでください。実行すると、ネットワーク利用開始の手続きを完了していても「カシオミュージックサイトforBB」のトップ画面が表示されず、「プロフィール入力」/「リカバリー※」の画面が表示されます。 その場合は、リカバリー※を実行してユーザー識別情報を再設定する必要があります。画面の案内に従って操作ください。 なおリカバリー※には、プロフィール入力後に送付されるユーザーID、パスワード、メールアドレスが必要になります。 ※ ネットワークの設定情報を本機に復旧させる操作です。	1. 接続の準備が完了しているかを再び確認する。 2. プロバイダー、回線事業者などが提示している接続に関する設定情報を調べ、必要に応じて本機の機能設定メニュー内のネットワークに関する項目を設定する。	☞ 58ページ ☞ 66ページ
ネットワークの設定内容を消去できない。	ネットワーク設定をご自身で入力した場合、特定の項目だけ未入力(空白)に設定することができません(プロキシアドレスは除く※)。未入力に戻したい場合は、機能設定メニュー「ネットワーク」の項目“ネットワーク設定のリセット”を実行してください(66ページ)。 ※ 設定メニューのネット設定の状態から[∧]／[∨]でプロキシアドレスを選び、[>]を押して入力された数値を選択します。ここで[<]を押して決定ボタンを押すと未入力に戻ります。		
ネットワーク設定を変更してもネットワークに接続できない。	本機の電源を一度切り、再度入れ直してください。		
同じ音色で鍵盤の位置によって音質や音量が若干異なる音色がある。	デジタルサンプリングという電子処理※によって発生する音域の境目で、故障ではありません。 ※ 元になっている楽器音の音域ごとの音質を再現するために、低域・中域・高域など複数の音域ごとに元の楽器音を録音し、ひとつの音色に仕上げる処理。		

トーンリスト

① グループ名
② 番号
③ 音色名
④ 音域のタイプ
⑤ 同時発音数
⑥ プログラムチェンジ
⑦ バンクセレクトMSB

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
ピアノ	000	ステレオピアノ	A	16	0	2
ピアノ	001	グランドピアノ	A	32	0	1
ピアノ	002	ブライトピアノ	A	16	1	2
ピアノ	003	メローピアノ	A	16	0	3
ピアノ	004	モダンピアノ	A	16	1	3
ピアノ	005	ダンスピアノ	A	32	1	1
ピアノ	006	ストリングスピアノ	A	16	0	8
ピアノ	007	ホンキートンク	A	16	3	2
ピアノ	008	オクターブピアノ	A	16	3	8
ピアノ	009	エレクトリックグランドピアノ	A	16	2	2
ピアノ	010	モダンエレクトリックグランド	A	16	2	3
ピアノ	011	エレクトリックピアノ	A	32	4	2
ピアノ	012	コーラスエレピ	A	16	4	9
ピアノ	013	モダンエレクトリックピアノ	A	16	5	2
ピアノ	014	ソフトエレクトリックピアノ	A	16	4	8
ピアノ	015	エレピパッド	A	16	5	8
ピアノ	016	ハープシコード	A	32	6	2
ピアノ	017	カップルハープシコード	A	16	6	8
ピアノ	018	クラビ	A	32	7	2
クロマチックパーカッション	019	チェレスタ	A	32	8	2
クロマチックパーカッション	020	グロッケンシュピール	B	32	9	2
クロマチックパーカッション	021	ビブラフォン	A	32	11	2
クロマチックパーカッション	022	マリンバ	A	32	12	2
オルガン	023	ドローバーオルガン　1	A	16	16	2
オルガン	024	ドローバーオルガン　2	A	16	16	1
オルガン	025	ドローバーオルガン　3	A	16	16	3
オルガン	026	パーカッシブオルガン　1	A	16	17	2
オルガン	027	パーカッシブオルガン　2	A	16	17	3
オルガン	028	エレクトリックオルガン　1	A	16	16	8
オルガン	029	エレクトリックオルガン　2	A	16	16	4
オルガン	030	ジャズオルガン	A	16	17	4
オルガン	031	ロックオルガン	A	16	18	2
オルガン	032	チャーチオルガン	A	16	19	2
オルガン	033	チャペルオルガン	A	32	19	8
オルガン	034	アコーディオン	A	16	21	2
オルガン	035	オクターブアコーディオン	A	16	21	8
オルガン	036	バンドネオン	A	16	23	2
オルガン	037	ハーモニカ	A	32	22	2
ギター	038	ナイロンストリングスギター	C	32	24	2
ギター	039	スチールストリングスギター	C	32	25	2
ギター	040	12弦ギター	C	16	25	8
ギター	041	ジャズギター	C	32	26	2
ギター	042	オクターブジャズギター	C	16	26	8

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
ギター	043	クリーンギター	C	32	27	2
ギター	044	エレクトリックギター	C	16	27	1
ギター	045	ミュートギター	C	32	28	2
ギター	046	オーバードライブギター	C	32	29	2
ギター	047	ディストーションギター	C	32	30	2
ギター	048	フィードバックギター	C	16	31	8
ベース	049	アコースティックベース	C	32	32	2
ベース	050	ライドベース	C	16	32	32
ベース	051	フィンガーベース	C	32	33	2
ベース	052	ピックベース	C	32	34	2
ベース	053	フレットレスベース	C	32	35	2
ベース	054	スラップベース	C	32	37	2
ベース	055	ソーシンセベース	C	32	38	2
ベース	056	スクエアシンセベース	C	32	39	2
ストリングス/オーケストラ	057	バイオリン	A	32	40	2
ストリングス/オーケストラ	058	スローバイオリン	A	32	40	8
ストリングス/オーケストラ	059	チェロ	C	32	42	2
ストリングス/オーケストラ	060	ピチカート	A	32	45	2
ストリングス/オーケストラ	061	ハープ	A	32	46	2
アンサンブル	062	ストリングス	A	32	48	2
アンサンブル	063	スローストリングス	A	32	49	2
アンサンブル	064	チェンバー	A	16	48	3
アンサンブル	065	シンセストリングス　1	A	32	50	2
アンサンブル	066	シンセストリングス　2	A	32	51	2
アンサンブル	067	クワイア アー	A	32	52	2
アンサンブル	068	クワイア	A	32	52	8
アンサンブル	069	ボイス ドゥー	A	32	53	2
アンサンブル	070	シンセボイス	A	32	54	2
アンサンブル	071	シンセボイスパッド	A	16	54	8
アンサンブル	072	オーケストラヒット	A	16	55	2
ブラス	073	トランペット	A	32	56	2
ブラス	074	トロンボーン	C	32	57	2
ブラス	075	チューバ	C	32	58	2
ブラス	076	ミュートトランペット	A	32	59	2
ブラス	077	フレンチホルン	C	16	60	2
ブラス	078	ブラス	A	32	61	2
ブラス	079	ブラスセクション	A	16	61	3
ブラス	080	ブラススフォルツァンド	A	16	61	8
ブラス	081	アナログシンセブラス	A	16	62	8
ブラス	082	シンセブラス　1	A	32	62	2
ブラス	083	シンセブラス　2	A	16	63	2
リード	084	ソプラノサックス	A	32	64	2
リード	085	アルトサックス　1	C	16	65	1

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
リード	086	アルトサックス　2	C	32	65	2
リード	087	ブレッシーアルトサックス	C	16	65	8
リード	088	テナーサックス　1	C	16	66	1
リード	089	テナーサックス　2	C	32	66	2
リード	090	ブレッシーテナーサックス	C	16	66	8
リード	091	テナーサクスィーズ	C	16	66	9
リード	092	バリトンサックス	C	32	67	2
リード	093	オーボエ	A	32	68	2
パイプ	094	クラリネット	A	32	71	2
パイプ	095	ピッコロ	B	32	72	2
パイプ	096	フルート　1	A	32	73	2
パイプ	097	フルート　2	A	16	73	1
パイプ	098	メローフルート	A	16	73	8
パイプ	099	リコーダー	A	32	74	2
パイプ	100	パンフルート	A	32	75	2
パイプ	101	ホイッスル	A	32	78	2
シンセリード	102	スクエアリード	A	16	80	2
シンセリード	103	ソートゥースリード	A	16	81	2
シンセリード	104	メローソーリード	A	16	81	8
シンセリード	105	サインリード	A	32	80	8
シンセリード	106	エスエスリード	A	16	81	3
シンセリード	107	カリオペ	A	16	82	2
シンセリード	108	ボイスリード	A	16	85	2
シンセリード	109	ベース＋リード	A	16	87	2
シンセパッド	110	ファンタジー	A	16	88	2
シンセパッド	111	ウォームパッド	A	16	89	2
シンセパッド	112	ウォームボイス	A	16	89	8
シンセパッド	113	ポリシンセ	A	16	90	2
シンセパッド	114	ポリソートゥース	A	16	90	8
シンセパッド	115	ボウパッド	A	16	92	2
シンセパッド	116	ヘイロパッド	A	16	94	2
シンセパッド	117	アトモスフィア	A	16	99	2
シンセパッド	118	ブライトネス	A	16	100	2
シンセパッド	119	エコーパッド	A	16	102	2
シンセパッド	120	スターテーマ	A	16	103	2
シンセパッド	121	スペースパッド	A	16	103	8
和楽器	122	尺八	A	16	77	2
和楽器	123	篠笛	A	16	77	8
和楽器	124	三味線	A	32	106	2
和楽器	125	琴	A	32	107	2
和楽器	126	太鼓	D	32	116	2
和楽器	127	鼓	D	32	116	4
GM トーン	128	GM　ピアノ　1	A	32	0	0
GM トーン	129	GM　ピアノ　2	A	32	1	0
GM トーン	130	GM　ピアノ　3	A	32	2	0
GM トーン	131	GM　ホンキートンク	A	16	3	0
GM トーン	132	GM　エレピ　1	A	32	4	0
GM トーン	133	GM　エレピ　2	A	16	5	0
GM トーン	134	GM　ハープシコード	A	32	6	0
GM トーン	135	GM　クラビ	A	32	7	0
GM トーン	136	GM　チェレスタ	A	32	8	0
GM トーン	137	GM　グロッケンシュピール	A	32	9	0

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
GM トーン	138	GM　ミュージックボックス	A	16	10	0
GM トーン	139	GM　ビブラフォン	A	32	11	0
GM トーン	140	GM　マリンバ	A	32	12	0
GM トーン	141	GM　シロフォン	A	32	13	0
GM トーン	142	GM　チューブラーベル	A	32	14	0
GM トーン	143	GM　ダルシマー	A	16	15	0
GM トーン	144	GM　オルガン　1	A	16	16	0
GM トーン	145	GM　オルガン　2	A	16	17	0
GM トーン	146	GM　オルガン　3	A	16	18	0
GM トーン	147	GM　パイプオルガン	A	16	19	0
GM トーン	148	GM　リードオルガン	A	32	20	0
GM トーン	149	GM　アコーディオン	A	16	21	0
GM トーン	150	GM　ハーモニカ	A	32	22	0
GM トーン	151	GM　バンドネオン	A	16	23	0
GM トーン	152	GM　ナイロンストリングスギター	A	32	24	0
GM トーン	153	GM　スチールストリングスギター	A	32	25	0
GM トーン	154	GM　ジャズギター	A	32	26	0
GM トーン	155	GM　クリーンギター	A	32	27	0
GM トーン	156	GM　ミュートギター	A	32	28	0
GM トーン	157	GM　オーバードライブギター	A	32	29	0
GM トーン	158	GM　ディストーションギター	A	32	30	0
GM トーン	159	GM　ギターハーモニクス	A	32	31	0
GM トーン	160	GM　アコースティックベース	A	32	32	0
GM トーン	161	GM　フィンガーベース	A	32	33	0
GM トーン	162	GM　ピックベース	A	32	34	0
GM トーン	163	GM　フレットレスベース	A	32	35	0
GM トーン	164	GM　スラップベース　1	A	32	36	0
GM トーン	165	GM　スラップベース　2	A	32	37	0
GM トーン	166	GM　シンセベース　1	A	32	38	0
GM トーン	167	GM　シンセベース　2	A	32	39	0
GM トーン	168	GM　バイオリン	A	32	40	0
GM トーン	169	GM　ビオラ	A	32	41	0
GM トーン	170	GM　チェロ	A	32	42	0
GM トーン	171	GM　コントラバス	A	32	43	0
GM トーン	172	GM　トレモロストリングス	A	32	44	0
GM トーン	173	GM　ピチカート	A	32	45	0
GM トーン	174	GM　ハープ	A	32	46	0
GM トーン	175	GM　ティンパニ	A	32	47	0
GM トーン	176	GM　ストリングス　1	A	32	48	0
GM トーン	177	GM　ストリングス　2	A	32	49	0
GM トーン	178	GM　シンセストリングス　1	A	32	50	0
GM トーン	179	GM　シンセストリングス　2	A	32	51	0
GM トーン	180	GM　クワイア　アー	A	32	52	0
GM トーン	181	GM　ボイス　ドゥー	A	32	53	0
GM トーン	182	GM　シンセボイス	A	32	54	0
GM トーン	183	GM　オーケストラヒット	A	16	55	0
GM トーン	184	GM　トランペット	A	32	56	0
GM トーン	185	GM　トロンボーン	A	32	57	0
GM トーン	186	GM　チューバ	A	32	58	0
GM トーン	187	GM　ミュートトランペット	A	32	59	0
GM トーン	188	GM　フレンチホルン	A	16	60	0
GM トーン	189	GM　ブラス	A	32	61	0

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
GM トーン	190	GM　シンセブラス　1	A	32	62	0
GM トーン	191	GM　シンセブラス　2	A	16	63	0
GM トーン	192	GM　ソプラノサックス	A	32	64	0
GM トーン	193	GM　アルトサックス	A	32	65	0
GM トーン	194	GM　テナーサックス	A	32	66	0
GM トーン	195	GM　バリトンサックス	A	32	67	0
GM トーン	196	GM　オーボエ	A	32	68	0
GM トーン	197	GM　イングリッシュホルン	A	32	69	0
GM トーン	198	GM　バスーン	A	32	70	0
GM トーン	199	GM　クラリネット	A	32	71	0
GM トーン	200	GM　ピッコロ	A	32	72	0
GM トーン	201	GM　フルート	A	32	73	0
GM トーン	202	GM　リコーダー	A	32	74	0
GM トーン	203	GM　パンフルート	A	32	75	0
GM トーン	204	GM　ボトルブロー	A	16	76	0
GM トーン	205	GM　尺八	A	16	77	0
GM トーン	206	GM　ホイッスル	A	32	78	0
GM トーン	207	GM　オカリナ	A	32	79	0
GM トーン	208	GM　スクエアリード	A	16	80	0
GM トーン	209	GM　ソートゥースリード	A	16	81	0
GM トーン	210	GM　カリオペ	A	16	82	0
GM トーン	211	GM　チフリード	A	16	83	0
GM トーン	212	GM　チャラン	A	16	84	0
GM トーン	213	GM　ボイスリード	A	16	85	0
GM トーン	214	GM　フィフスリード	A	16	86	0
GM トーン	215	GM　ベース＋リード	A	16	87	0
GM トーン	216	GM　ファンタジー	A	16	88	0
GM トーン	217	GM　ウォームパッド	A	16	89	0
GM トーン	218	GM　ポリシンセ	A	16	90	0
GM トーン	219	GM　スペースクワイア	A	16	91	0
GM トーン	220	GM　ボウグラス	A	16	92	0
GM トーン	221	GM　メタリックパッド	A	16	93	0
GM トーン	222	GM　ヘイロパッド	A	16	94	0
GM トーン	223	GM　スイープパッド	A	16	95	0
GM トーン	224	GM　レインドロップ	A	16	96	0
GM トーン	225	GM　サウンドトラック	A	16	97	0
GM トーン	226	GM　クリスタル	A	16	98	0
GM トーン	227	GM　アトモスフィア	A	16	99	0
GM トーン	228	GM　ブライトネス	A	16	100	0
GM トーン	229	GM　ゴブリン	A	16	101	0
GM トーン	230	GM　エコー	A	16	102	0
GM トーン	231	GM　サイエンスフィクション	A	16	103	0
GM トーン	232	GM　シタール	A	16	104	0
GM トーン	233	GM　バンジョー	A	32	105	0
GM トーン	234	GM　三味線	A	32	106	0
GM トーン	235	GM　琴	A	32	107	0
GM トーン	236	GM　カリンバ	A	32	108	0
GM トーン	237	GM　バグパイプ	A	16	109	0
GM トーン	238	GM　フィドル	A	32	110	0
GM トーン	239	GM　シャナイ	A	32	111	0
GM トーン	240	GM　ティンクルベル	A	32	112	0
GM トーン	241	GM　アゴゴ	A	32	113	0

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
GM トーン	242	GM　スチールドラム	A	16	114	0
GM トーン	243	GM　ウッドブロック	D	32	115	0
GM トーン	244	GM　太鼓	D	32	116	0
GM トーン	245	GM　メロディックタム	D	32	117	0
GM トーン	246	GM　シンセドラム	D	32	118	0
GM トーン	247	GM　リバースシンバル	D	32	119	0
GM トーン	248	GM　ギターフレットノイズ	A	32	120	0
GM トーン	249	GM　ブレスノイズ	A	32	121	0
GM トーン	250	GM　シーショアー	D	16	122	0
GM トーン	251	GM　バード	D	16	123	0
GM トーン	252	GM　テレホン	D	32	124	0
GM トーン	253	GM　ヘリコプター	D	32	125	0
GM トーン	254	GM　アプローズ	D	16	126	0
GM トーン	255	GM　ガンショット	D	32	127	0
ドラムセット	256	スタンダードセット　1	D	－	0	120
ドラムセット	257	スタンダードセット　2	D	－	1	120
ドラムセット	258	ルームセット	D	－	8	120
ドラムセット	259	パワーセット	D	－	16	120
ドラムセット	260	エレクトロニックセット	D	－	24	120
ドラムセット	261	シンセセット　1	D	－	25	120
ドラムセット	262	シンセセット　2	D	－	30	120
ドラムセット	263	ジャズセット	D	－	32	120
ドラムセット	264	ブラッシュセット	D	－	40	120
ドラムセット	265	オーケストラセット	D	－	48	120

NOTE

● 音域のタイプ（A ～ D）は以下の表を参照してください。

音色別発音域表

NOTE

● 弾いた鍵盤の音の高さ、内蔵曲やソングメモリー機能の演奏内容、コードフォーム、USB 端子から受信したデータ※1 などを五線上に表示します。
F#6 ～ C7 の音の高さの表示は五線譜上に 1 オクターブ低く音符を表示しオクターブアップマーク（*8va*）※2 を表示します。

※1　表示できる範囲 C2 ～ C7 より、高い音や低い音を受信したときは、表示されません。
※2　オクターブアップマーク（*8va*）を表示した状態では、C2 ～ B2 は表示されません。

リズムリスト

ポップス I	
00	ポップ 1
01	ワールドポップ
02	8 ビートポップ
03	ソウルバラード 1
04	ポップシャッフル 1
05	8 ビートダンス
06	ポップバラード 1
07	ポップバラード 2
08	バラード
09	フュージョンシャッフル
ポップス II	
10	ソウルバラード 2
11	16 ビート 1
12	16 ビート 2
13	8 ビート 1
14	8 ビート 2
15	8 ビート 3
16	ダンスポップ 1
17	ポップフュージョン
18	ポップ 2
19	ポップワルツ
ダンス／ファンク	
20	ダンス
21	ディスコ 1
22	ディスコ 2
23	ユーロビート
24	ダンスポップ 2
25	グルーブソウル
26	テクノ
27	トランス
28	ヒップホップ
29	ファンク

ロック I	
30	ポップロック 1
31	ポップロック 2
32	ポップロック 3
33	フォーキーポップ
34	ポップシャッフル 2
35	ロックバラード
36	ソフトロック
37	ロック 1
38	ロック 2
39	ヘビーメタル
ロック II	
40	60'Sソウル
41	60'Sロック
42	スローロック
43	シャッフルロック
44	50'Sロック
45	ブルース
46	ニューオーリンズロック
47	ツイスト
48	リズム＆ブルース
49	ロックワルツ
ジャズ	
50	ビッグバンド 1
51	ビッグバンド 2
52	スイング
53	スロースイング
54	フォックストロット
55	ジャズコンボ
56	ジャズボイス
57	アシッドジャズ
58	ジャズワルツ
ヨーロピアン	
59	ポルカ
60	ポップポルカ
61	マーチ 1
62	マーチ 2
63	ワルツ 1
64	スローワルツ
65	ウインナーワルツ
66	フレンチワルツ
67	セレナード
68	タンゴ

ラテン／その他	
69	ボサノバ
70	サンバ
71	マンボ
72	ルンバ
73	チャチャチャ
74	ボレロ
75	サルサ
76	レゲエ
77	プンタ
78	クンビア
79	パソドブレ
80	スカ
81	ブルーグラス
82	テックスメックス
83	カントリー
84	フォルクローレ
85	ゴスペル 1
86	ゴスペル 2
87	ハワイアン
88	演歌
89	ストリングカルテット
フォー ピアノ	
90	ピアノバラード 1
91	エレピバラード
92	ブルースバラード
93	メロージャズ
94	ラグタイム
95	アルペジオ
96	ピアノバラード 2
97	6／8 マーチ
98	2 ビート
99	ワルツ 2

ソングリスト

ソングバンク／カラオケリスト

ヒットソング

00	花「いま、会いにゆきます」より
01	NO MORE CRY
02	桜色舞うころ
03	さくらんぼ
04	マツケンサンバⅡ
05	瞳をとじて
06	世界に一つだけの花
07	涙そうそう
08	Jupiter
09	地上の星

永遠のポップス

10	いとしのエリー
11	卒業写真
12	オネスティ
13	いい日旅立ち
14	SWEET MEMORIES
15	素直になれなくて
16	見つめていたい

アニメ／スクリーン／ゲーム

17	世界の約束「ハウルの動く城」より
18	月光花「ブラック・ジャック」より
19	さんぽ「となりのトトロ」より
20	ドラえもんのうた
21	アンパンマンのマーチ
22	ガラスの部屋
23	星に願いを
24	小さな世界
25※	序曲「ドラゴンクエストⅧ 空と海と大地と呪われし姫君」より

イベント

26	ハッピー・バースデイ・トゥ・ユー
27	おめでとうクリスマス
28	ジングル・ベル
29	きよしこの夜
30	もろびとこぞりて

日本の歌

31	おぼろ月夜
32	春がきた
33	春の小川
34	早春賦
35	さくらさくら
36	花
37	こいのぼり
38	茶つみ
39	かたつむり
40	我は海の子
41	もみじ
42	荒城の月
43	冬景色
44	ふるさと
45	浜辺の歌
46	宵待草
47	ふじ山
48	げんこつ山のたぬきさん

世界の歌

49	聖者の行進
50	グリーンスリーブス
51	スウィング・ロウ・スウィート・チャリオット
52	アメイジング・グレイス
53	ほたるの光
54	パン屋さん
55	きらきら星
56	ちょうちょう
57	大きな栗の木の下で
58	ロング・ロング・アゴー
59	かわいいオーガスチン
60	森のくまさん
61	大きな古時計
62	埴生の宿
63	線路は続くよどこまでも
64	オーラ・リー
65	草競馬
66	アルプス一万尺
67	わらの中の七面鳥
68	アロハ・オエ
69	汝が友（チゴイネルワイゼン）

70～79	ダウンロード曲

※の曲には、歌詞が付いておりません。

ピアノバンクリスト

ピアノ練習曲集

00	メヌエット（J.S.バッハ）
01	ガボット（ゴセック）
02	アラベスク（ブルグミュラー）
03	チョップスティックス
04	楽しき農夫
05	インヴェンション　第１番
06	アヴェ・マリア（グノー）
07	主よ、人の望みの喜びよ
08	カノン（パッヘルベル）
09	ソナチネ　作品36　第１楽章
10	ソナタ　作品13「悲愴」第２楽章
11	プレリュード　作品28の7（ショパン）
12	ジュ・トゥ・ヴ
13	夢
14	喜びの歌
15	セレナード「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より
16	行進曲「くるみ割り人形」より
17	家路「新世界から」より
18	夢路より
19	ダニー・ボーイ

ピアノ名曲集

20	人生のメリーゴーランド「ハウルの動く城」より
21	いつも何度でも「千と千尋の神隠し」より
22	レット・イット・ビー
23	戦場のメリークリスマス
24	エリーゼのために
25	トルコ行進曲（モーツァルト）
26	エンターテイナー
27	亜麻色の髪の乙女
28	ジムノペディ 第１番
29	別れの曲
30	ソナタ 作品27の2「月光」第１楽章
31	ハンガリー舞曲 第５番
32	トロイメライ
33	ユーモレスク（ドヴォルザーク）
34	プロムナード「展覧会の絵」より
35	白鳥「動物の謝肉祭」より
36	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
37	ラルゴ（ヘンデル）
38	結婚行進曲「真夏の夜の夢」より
39	メープル・リーフ・ラグ
40	アメリカン・パトロール
41	クシコス・ポスト
42	人形の夢と目覚め
43	貴婦人の乗馬
44	ソナタ K.545 第１楽章
45	乙女の祈り
46	ノクターン 作品９の２（ショパン）
47	軍隊行進曲 第１番
48	花の歌
49	華麗なる大円舞曲

673A-J-076A

ドラム音色リスト

“←”：STANDARD SET1 と同じ　　“－”：なし

音色/ノートナンバー	プログラムチェンジナンバー/ドラムセット名									
	STANDARD SET 1	STANDARD SET 2	ROOM SET	POWER SET	ELECTRONIC SET	SYNTH SET 1	SYNTH SET 2	JAZZ SET	BRUSH SET	ORCHESTRA SET
C-1 0	SW操作音	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C#-1 1	ブラボー	←	←	←	←	←	←	←	←	←
D-1 2	素晴らしい	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E♭-1 3	スゴクナイ?	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E-1 4	余は満足じゃ	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F-1 5	ご一緒に	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F#-1 6	イェーイ	←	←	←	←	←	←	←	←	←
G-1 7	カモ-ン	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A♭-1 8	さいこー	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A-1 9	ピンポン	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B♭-1 10	ブー	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B-1 11	カラス	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C0 12	ボヨヨ-ン	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C#0 13	鈴	←	←	←	←	←	←	←	←	←
D0 14	手拍子	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E♭0 15	フィンガースナップ	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E0 16	大爆発	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F0 17	ドラ	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F#0 18	歓声	←	←	←	←	←	←	←	←	←
G0 19	アンコール拍手	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A♭0 20	拍手	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A0 21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
B♭0 22	Tsudumi Mute	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B0 23	Tsudumi	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C1 24	Oodaiko	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C#1 25	Oodaiko Rim	←	←	←	←	←	←	←	←	←
D1 26	Simedaiko	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E♭1 27	High Q	←	←	←	←	←	←	←	←	Closed Hi-Hat
E1 28	Slap	←	←	←	←	←	←	←	←	Pedal Hi-Hat
F1 29	Scratch Push	←	←	←	←	←	←	←	←	Open Hi-Hat
F#1 30	Scratch Pull	←	←	←	←	←	←	←	←	Ride Cymbal 1
G1 31	Sticks	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A♭1 32	Square Click	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A1 33	Metronome Click	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B♭1 34	Metronome Bell	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B1 35	Standard1 Kick 2	Standard2 Kick 2	Room Kick 2	Power Kick 2	Electric Kick 2	Synth1 Kick 2	Synth2 Kick 2	Jazz Kick 2	Jazz Kick 2	Jazz Kick 1
C2 36	Standard1 Kick 1	Standard2 Kick 1	Room Kick 1	Power Kick 1	Electric Kick 1	Synth1 Kick 1	Synth2 Kick 1	Jazz Kick 1	Jazz Kick 1	Concert BD 1
C#2 37	Side Stick	←	←	←	←	Synth1 Rim Shot	←	←	←	←
D2 38	Standard1 Snare 1	Standard2 Snare 1	Room Snare 1	Power Snare 1	Electric Snare 1	Synth1 Snare 1	Synth2 Snare 1	Jazz Snare 1	Brush Snare 1	Concert SD
E♭2 39	Hand Clap 1	Hand Clap 2	←	←	←	Hand Clap 2	←	←	Brush Slap	Castanets
E2 40	Standard1 Snare 2	Standard2 Snare 2	Room Snare 2	Power Snare 2	Electric Snare 2	Synth1 Snare 2	Synth2 Snare 2	Jazz Snare 2	Brush Snare 2	Concert SD
F2 41	Low Tom 2	←	Room Low Tom 2	Power Low Tom 2	Electric Low Tom 2	Synth1 Low Tom 2	←	←	←	Timpani F
F#2 42	Closed Hi-Hat	←	←	←	←	Synth1 Closed HH 1	←	←	←	Timpani F♯
G2 43	Low Tom 1	←	Room Low Tom 1	Power Low Tom 1	Electric Low Tom 1	Synth1 Low Tom 1	←	←	←	Timpani G
A♭2 44	Pedal Hi-Hat	←	←	←	←	Synth1 Closed HH 2	←	←	←	Timpani G♯
A2 45	Mid Tom 2	←	Room Mid Tom 2	Power Mid Tom 2	Electric Mid Tom 2	Synth1 Mid Tom 2	←	←	←	Timpani A
B♭2 46	Open Hi-Hat	←	←	←	←	Synth1 Open HH	←	←	←	Timpani A♯
B2 47	Mid Tom 1	←	Room Mid Tom 1	Power Mid Tom 1	Electric Mid Tom 1	Synth1 Mid Tom 1	←	←	←	Timpani B
C3 48	High Tom 2	←	Room High Tom 2	Power High Tom 2	Electric High Tom 2	Synth1 High Tom 2	←	←	←	Timpani c
C#3 49	Crash Cymbal 1	←	←	←	←	Synth1 Crash Cymbal	←	←	←	Timpani c♯
D3 50	High Tom 1	←	Room High Tom 1	Power High Tom 1	Electric High Tom 1	Synth1 High Tom 1	←	←	←	Timpani d
E♭3 51	Ride Cymbal 1	←	←	←	←	Synth1 Ride Cymbal	←	←	←	Timpani d♯
E3 52	Chinese Cymbal	←	←	←	Reverse Cymbal	←	←	←	←	Timpani e
F3 53	Ride Bell	←	←	←	←	←	←	←	←	Timpani f
F#3 54	Tambourine 1	←	←	←	←	Synth1 Tambourine	←	←	←	←
G3 55	Splash Cymbal	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A♭3 56	Cowbell	←	←	←	←	Synth1 Cowbell	Synth1 Cowbell	←	←	←
A3 57	Crash Cymbal 2	←	←	←	←	←	←	←	←	Concert Cymbal 2
B♭3 58	Vibraslap	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B3 59	Ride Cymbal 2	←	←	←	←	←	←	←	←	Concert Cymbal 1
C4 60	High Bongo	←	←	←	←	Synth1 High Bongo	←	←	←	←
C#4 61	Low Bongo	←	←	←	←	Synth1 Low Bongo	←	←	←	←
D4 62	Mute High Conga	←	←	←	←	Synth1 Mute Hi Conga	←	←	←	←
E♭4 63	Open High Conga	←	←	←	←	Synth1 Open Hi Conga	←	←	←	←
E4 64	Open Low Conga	←	←	←	←	Synth1 Open Low Conga	←	←	←	←
F4 65	High Timbale	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F#4 66	Low Timbale	←	←	←	←	←	←	←	←	←
G4 67	High Agogo	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A♭4 68	Low Agogo	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A4 69	Cabasa	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B♭4 70	Maracas	←	←	←	←	Synth1 Maracas	Synth1 Maracas	←	←	←
B4 71	Short High Whistle	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C5 72	Long Low Whistle	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C#5 73	Short Guiro	←	←	←	←	←	←	←	←	←
D5 74	Long Guiro	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E♭5 75	Claves	←	←	←	←	Synth1 Claves	Synth1 Claves	←	←	←
E5 76	High Wood Block	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F5 77	Low Wood Block	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F#5 78	Mute Cuica	←	←	←	←	←	←	←	←	←
G5 79	Open Cuica	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A♭5 80	Mute Triangle	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A5 81	Open Triangle	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B♭5 82	Shaker	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B5 83	Jingle Bell	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C6 84	Bell Tree	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C#6 85	Castanets	←	←	←	←	←	←	←	←	←
D6 86	Mute Surdo	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E♭6 87	Open Surdo	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E6 88	Applause 1	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F6 89	Applause 2	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F#6 90	Fanfare	←	←	←	←	←	←	←	←	←
G6 91	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
A♭6 92	いち	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A6 93	に	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B♭6 94	さん	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B6 95	よん	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C7 96	ご	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C#7 97	すばらしい	←	←	←	←	←	←	←	←	←
D7 98	すごーい	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E♭7 99	がんばったね	←	←	←	←	←	←	←	←	←
E7 100	がんばって♪	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F7 101	いいわよ！	←	←	←	←	←	←	←	←	←
F#7 102	そのちょうし！	←	←	←	←	←	←	←	←	←
G7 103	がんばって！	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A♭7 104	おちついて	←	←	←	←	←	←	←	←	←
A7 105	あきらめないで	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B♭7 106	Rank Up	←	←	←	←	←	←	←	←	←
B7 107	Rank Down	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C8 108	Piko Piko	←	←	←	←	←	←	←	←	←
C#8 109	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D8 110	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E♭8 111	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E8 112	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
F8 113	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
F#8 114	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
G8 115	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
A♭8 116	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
A8 117	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
B♭8 118	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
B8 119	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C9 120	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C#9 121	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D9 122	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E♭9 123	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
E9 124	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
F9 125	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
F#9 126	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
G9 127	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

フィンガードコード一覧表

よく使われるコードの各キーでの押さえ方です。（転回形も含まれています）

コード種 / ルート	メジャー	m（マイナー）	7（セブンス）	m7（マイナーセブンス）	dim7（ディミニッシュセブンス）	M7（メジャーセブンス）	m7♭5（マイナーセブンスフラットフィフス）	dim（ディミニッシュ）
C	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
C♯ (D♭)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
D	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E♭ (D♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F♯ (G♭)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
G	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
A♭ (G♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
A	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B♭ (A♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B	[5, 2, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	※	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]

673A-J-078A

ルート ＼ コード種	aug（オーギュメント）	sus4（サスフォー）	7 sus4（セブンスサスフォー）	m add9（マイナーアドナインス）	m M7（マイナーメジャーセブンス）	7♭5（セブンスフラットフィフス）	add9（アドナインス）
C	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
C♯ (D♭)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
D	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
E♭ (D♯)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
E	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
F	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
F♯ (G♭)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
G	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
A♭ (G♯)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
A	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
B♭ (A♯)	※	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
B	※	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]

※ スプリットポイントを変更して伴奏鍵盤の範囲を広げれば、このコードを指定できます。
操作については、43ページの「スプリット機能を利用するには」を参照してください。

機能設定メニュー一覧

機能設定メニュー
[エンソウ]
通常演奏に関する設定を行うメニューです。
[カラオケ]
カラオケ演奏に関する設定を行うメニューです。
[MIDI]
MIDIに関する設定を行うメニューです。
[►]
[◄]

設定項目
タッチレスホ゜ンス XX
タッチレスポンス
キョクVol XXX ※
曲の音量/伴奏の音量
チューニンク゛ XXX
チューニング
シ゛ャック XXXXXX
サスティン/アサイナブル端子
※伴奏の音量設定時:
ハ゛ンソウVol XXX
カ゛イト゛オンリョウ X
ガイドメロディーの音量
ハ゛ンソウオンリョウ X
カラオケ伴奏の音量
カ゛イト゛トーン 〉 X
ガイドメロディーの音色
コウカオン 〉 X
効果音
シ゛ト゛ウエンソウ XX
連続自動演奏
キーホ゛ート゛Ch XX
キーボードチャンネル
ナヒ゛ケ゛ートCh XX
ナビゲートチャンネル
ローカルコントロールXX
ローカルコントロール
アカンフ゜アウト XX
アカンプアウト
[▼]
[▲]

［カード゛］	［システム］	［ネットワーク］
カード゛フォーマット →	オートスタートテ゛モＸＸ	ＤＨＣＰ　ＸＸ
カードフォーマット	オートスタートデモ	DHCP
	パ゜ラメーターリセット →	ＤＮＳサーハ゛ー１ →
	パラメーターリセット	DNSサーバー1
	ハ゛ージ゛ョン　ＸＸＸＸ	ＤＮＳサーハ゛ー２ →
	バージョン	DNSサーバー2
		ＩＰアト゛レス →
		IPアドレス
		サフ゛ネットマスク →
		サブネットマスク
		ケ゛ートウェイ →
		ゲートウェイ
		フ゜ロキシアト゛レス →
		プロキシアドレス
		フ゜ロキシホ゜ート →
		プロキシポート
		ＭＡＣアト゛レス →
		MACアドレス
		リンクソクト゛ →
		リンク速度
		リセット →
		クッキー削除/ネット初期化

（各項目間は［▼］［▲］で移動）

カシオトーン用楽譜集のご紹介

多彩な音色やリズム、指一本でも本格的な演奏が楽しめる自動伴奏機能（カシオコード）などを、パーフェクトに使いこなしていただくための楽譜集です。

楽譜集

やさしく弾けるファミリーキーボードライブラリー カシオトーンランドシリーズ

CFL-101YC ようこそカシオトーンランドへ	CFL-102HC 初めてのカシオトーン	CFL-103KU こどものうた 1	CFL-104KU こどものうた 2	CFL-107HP ヒットポップス	CFL-108NM ニューミュージック
(子供用入門) 大きな栗の木の下で 茶色のこびん かっこう 他 全37曲	(大人用入門) 河は呼んでる 500マイルはなれて 駅馬車 他 全35曲	アイアイ いぬのおまわりさん ぞうさん 他 全45曲	春がきた 赤とんぼ ハイ･ホー 他 全44曲	すべてをあなたに やさしく歌って レット･イット･ビー 他 全29曲	いとしのエリー ANNIVERSARY SUMMER CANDLES 他 全24曲
CFL-109EL イージーリスニング	**CFL-111HS ヒットソング1**	**CFL-112HS ヒットソング2**	**CFL-113RK 永遠のロック**		
オリーブの首飾り マイ･ウェイ ある愛の詩 他 全29曲	君がいるだけで それが大事 ラブストーリーは突然に 他 全20曲	SAY YES どんなときも 会いたい 他 全21曲	青い影 キラー・クイーン スモーク・オン・ザ・ウォーター 他 全21曲		

★上記ご案内は、本書印刷時点でのものです（万一品切れの際はご容赦ください）。
★別売品はいずれも、カシオ電子楽器取扱店（全国の有名楽器店、デパート）でお求めになれます。

ご使用上の注意

「安全上のご注意」と併せてお読みください。

●テレビやラジオの近くでは使わないでください。
テレビやラジオの画像や音が、乱れることがあります。そのようなときは、テレビやラジオから充分に離してお使いください。

●お手入れにベンジンなどの化学薬品を使わないでください。
鍵盤などのお手入れは、柔らかな布を薄い中性洗剤液に浸し、固く絞って拭いてください。ベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品は絶対にご使用にならないでください。

●極端に温度の高い場所や低い場所では使わないでください。
液晶表示の濃淡が極端に変化し、見づらくなります。そのようなときは、常温にすると液晶表示はもとに戻ります。

ウエルドライン

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは、樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。周囲に迷惑のかからない音量でお楽しみください。窓をしめたり、ヘッドホンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたらご連絡ください。
-
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

673A-J-082A

製品仕様

型式	LK-301BB
鍵盤 ・光鍵盤	61 鍵　5 オクターブ（標準鍵）……タッチレスポンス機能付き（2 段階、オフ） 同時発光数（最大 10 鍵）、オン／オフ設定可
音色数	128 パネルトーン＋ 128 GMトーン＋ 10 ドラムセット（計 266 音色）……レイヤースプリット可
同時発音数	最大 32 音（一部音色により最大 16 音）
エフェクト	リバーブ（4 種類、オフ）、コーラス（4 種類、オフ）
自動伴奏機能 ・リズムパターン数 ・テンポ ・コード ・リズムコントローラー ・伴奏の音量	 100 種類 可変（246 段階 ♩＝ 10 ～ 255） 3 種類（カシオコード／フィンガード／フルレンジコード） スタート／ストップ、イントロ、ノーマル／フィルイン、バリエーション／フィルイン、シンクロ／エンディング 0 ～ 127（128 段階）
＜アドバンスト３ステップレッスン＞ **３ステップレッスン機能** ・再生方式 ・採点機能 ・運指音声機能	 3 種類（ステップ 1、2、3） 1 曲繰り返し再生 採点 1、採点 2、 採点 3、練習フレーズ機能 オン／オフ
ソングバンク／ピアノバンク機能 ・曲数 ・コントローラー ・曲の音量	 ソングバンク／カラオケ：70 曲、ピアノバンク：50 曲、ダウンロード曲：最大 10 曲（合計約 420KB）※ ※表記容量は、1KB=1024 バイト換算値です。 演奏／停止、一時停止、早戻し、早送り、左手、右手、リピート 0 ～ 127（128 段階）
カラオケ ・ソングバンク／カラオケ曲数 ・コントローラー ・エフェクト ・音量設定 ・カラオケ採点 ・背景画枚数 ・効果音ボタン	 70 曲 演奏 / 停止、早送り、早戻し、一時停止、リピート、歌いなおし エコー：10 種類 歌声効果：11 種類 伴奏：10 段階 ガイドメロディ：10 段階 初級、中級、上級、オフ 15 ボタン数：1，10 音色
ブロードバンド機能	 メロディマスター：　ストリーミング、SD メモリーカードへのダウンロード カラオケスタジアム：ストリーミング SMF：　本体データ転送、SD メモリーカード
表示 ・本体液晶画面 ・接続テレビ画面	 五線譜、運指、歌詞(カタカナ , 英数字)、指くぐり、強弱記号、音色、リズム、ソングバンク、ピアノバンクの番号と名前、コード名、テンポ、小節、拍、ペダル記号 リスト（ 音色、リズム、曲名)、採点（ レッスン、カラオケ） レッスン: 鍵盤、五線譜、運指、曲名、など カラオケ: 曲名、歌手名、歌い出し、作詞者、作曲者、歌詞、ルビ、など
メトロノーム機能 ・拍子設定	オン／オフ 0、2、3、4、5、6 拍子
ソングメモリー機能 ・曲数 ・録音内容 ・録音方法 ・メモリー容量	 2 曲（レッスンソング：1 曲、ユーザーソング：1 曲） レッスンソング：右手パート、左手パート、両手パート ユーザーソング：トラック 1（コード伴奏)、トラック 2（メロディー） リアルタイム録音 約 5200 音符（2 曲合計）
カード ・対応カード ・対応データ ・機能	 SD メモリーカード、曲カード（別売品） 曲カードデータ 曲数最大 1,000 曲（1GB 以下）
その他の機能 ・トランスポーズ機能 ・チューニング機能	 25 段階（－ 12 半音 ～ 0 ～ ＋ 12 半音） 101 段階可変‥‥A4 ＝約 440Hz ± 50 セント

製品仕様

端子 ・サスティン／アサイナブル端子 ・ヘッドホン／アウトプット端子 ・電源端子 ・マイクイン端子 ・USB 端子 ・ビデオアウト端子 ・LAN 端子 ・SD カードスロット	 標準ジャック（サスティン、ソステヌート、ソフト、リズムのスタート／ストップ） ステレオ標準ジャック 出力インピーダンス 100 Ω 出力電圧 4V (RMS) MAX DC12V 標準ジャック（マイクボリューム付き） 入力インピーダンス 3KΩ 入力感度 10mV ミニジャック： NTSC ビデオ (75 Ω) RJ-45 ジャック LED × 2（黄、緑）付
電源 ・電池 ・家庭用 100V 電源使用 ・オートパワーオフ機能	2 電源方式 単 1 形電池 6 本使用 電池持続時間：約 4 時間・・・・アルカリ電池使用時 AC アダプター AD-12JL を使用 約 6 分後（電池使用時） キャンセル可能
スピーカー出力	4.0W ＋ 4.0W
消費電力	12V ⎓ 18W
サイズ	幅 96.0 × 奥行き 37.5 × 高さ 14.8cm
重量	約 6.0kg（電池含まず）
付属品	譜面立て、AC アダプター（AD-12JL）、マイク、ビデオケーブル、LAN ケーブル、CD-ROM、 取扱説明書（本書）、保証書、楽譜集、歌詞集、リストシート、鍵盤位置表示シール

★改良のため、仕様およびデザインの一部を予告なく変更することがあります。

【別売品のご案内】

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
サスティンペダル	SP-3
	SP-20
ソフトケース	SC-550B
スタンド	CS-4B
	CS-7W

商品名	品番
イス	CB-5
	CB-7
	CB-9BN
曲カード	KC シリーズ
楽譜集は 80 ページをご覧ください。	

★ 別売品はいずれも、カシオ電子楽器取扱店（全国の有名楽器店、デパートなど）でお求めになれます。

著作権について

●本機の画像ファイル・音楽フォーマットファイルは商用で使用された場合著作権法上の違法行為となります。

●個人で楽しむ場合などのほかは、画像／動画フォーマットファイル、音声／音楽フォーマットファイルを権利者に無断で複製することは著作権法や国際条約で固く禁じられています。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず権利者に無断でネット上で記載したり、第三者に配付したりすることも著作権法や国際条約で固く禁止されています。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

673A-J-084B

保証・アフターサービスについて

保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間は保証書に記載されています

修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書に従って正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

● **保証期間中は**

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口が修理をさせていただきます。

- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。

● **保証期間が過ぎているときは**

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

あらかじめご了承いただきたいこと

● 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。
また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。

● 修理のとき、交換した部品を再生、再利用する場合があります。修理受付時に特段のお申し出がない限り、交換した部品は弊社にて引き取らせていただきます。

● 録音機能などのデータ記憶機能付きのモデルでは、修理のとき、故障原因の解析のため、データを確認させていただくことがあります。

● 日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

アフターサービスなどについておわかりにならないときは

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

Model LK-301BB

USB端子で送信・受信されるMIDI メッセージについて

Version : 1.0

ファンクション		送 信	受 信	備 考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能範囲	1 1 ～ 16	1 ～ 16 1 ～ 16	
モード	電源ON時 メッセージ 代 用	モード3 × ＊＊＊＊＊＊＊	モード3 × ＊＊＊＊＊＊＊	
ノート ナンバー：	音 域	36 ～ 96 ＊＊＊＊＊＊＊	0 ～ 127 12 ～ 108 *1	*1：音色による
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH v = 1～127 × 8nH v = 64	○ 9nH v = 1 ～ 127 × 9nH v= 0、8nH v= **	**：関係なし
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ○ *2	
ピッチ・ベンド		×	○	
コントロール チェンジ	0,32 1 6, 38 7 10 11 64 66 67	○ × × × × × ○ *4 ○ *4 ○ *4	○ ○ *2 ○ *3 ○ ○ ○ ○ ○ ○	バンクセレクト モジュレーション データエントリー ボリューム パン エクスプレッション ホールド1 ソステヌート ソフトペダル

91 93 100, 101 120 121	× ○ × × ×	○ ○ ○ *3 ○ ○	リバーブセンド コーラスセンド RPN LSB, MSB オール・サウンド・オフ リセット・オール・コントローラー
プログラムチェンジ： 設定可能範囲	○ 0 ～ 127 ＊＊＊＊＊＊＊	○ 0 ～ 127 ＊＊＊＊＊＊＊	
エクスクルーシブ	○ *5	○ *5 *6	
コモン ：ソング・ポジション ：ソング・セレクト ：チューン	× × ×	× × ×	
リアルタイム ：クロック ：コマンド	○ ○	× ×	
その他 ：ローカル ON／OFF ：オール・ノート・オフ ：アクティブ・センシング ：リセット	× × × ×	× ○ ○ ×	
備　考	*2：モジュレーションとチャンネル別アフタータッチは同一効果 *3：ファインチューン、コースチューンの送受信、およびピッチベンドセンス、RPN Null の受信 *4：アサイナブルジャックの設定により択一 *5：·リバーブタイプ [F0][7F][7F][04][05][01][01][01][01][01][00][vv][F7] vv=00: Room1, 01: Room2, 04: Hall1, 03: Hall2 ·コーラスタイプ [F0][7F][7F][04][05][01][01][01][01][02][00][vv][F7] vv=00: Chorus1, 01: Chorus2, 02: Chorus3, 03: Chorus4 *6：GM　オン／オフ　GM ON : [F0] [7E] [7F] [09] [01] [F7] GM OFF : [F0] [7E] [7F] [09] [02] [F7]		

モード1：　オムニ・オン、ポリ　　モード2：　オムニ・オン、モノ　　○：あり
モード3：　オムニ・オフ、ポリ　　モード4：　オムニ・オフ、モノ　　×：なし